

提供日 2025/07/18
タイトル 静岡城北高校でPTA主催の特別講座「できたことノート」ワークショップを開催します！
担当 教育委員会 静岡県立静岡城北高等学校
連絡先 教頭 山田 光俊
TEL 054-245-5466



**静岡城北高校でPTA主催の特別講座
「できたことノート」ワークショップを開催します！**
～生徒と保護者が共に「自己肯定感」を育む90分、
永谷研一氏による実践的ワークショップが実現～

静岡城北高校では、自己肯定感を高めるワークショップを開催します。
講師は、株式会社ネットマン代表取締役、長崎大学講師でもあります永谷研一氏です。永谷氏は、自己肯定感を高めるための「できたことノート」の開発者として、その普及に精力的に取り組んでいます。今回のワークショップは、PTA役員の提案で実現しました。生徒と保護者が共に自己肯定感を育む貴重な機会となります！

- 日時
令和7年7月23日(水) 午後3時00分から午後4時30分
- 会場
静岡県立静岡城北高等学校 (静岡市葵区北安東二丁目3番1号)
- 内容
永谷研一氏による実践的ワークショップ
- 参加者
教職員、生徒、保護者(希望者) 30人程度
- 問合せ先
静岡県立静岡城北高等学校
担当 教頭 山田 光俊
電話 054-245-5466 FAX 054-245-2788
メール shizuokajohoku-h@edu.pref.shizuoka.jp

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/18
タイトル 緊急市町教育委員会教育長会議、緊急県立学校校長会の開催
担当 教育委員会 教育総務課
連絡先 教育総務課勤務条件・監察班
TEL 054-221-3580



緊急市町教育委員会教育長会議、緊急県立学校校長会を開催します

令和7年7月10日(木)に開催された文部科学省による緊急都道府県・指定都市教育委員会教育長会議を受けて、児童生徒性暴力等の防止等に関する職員の服務規律の確保の徹底について、県教育長から直接、県内の市町教育委員会教育長及び県立学校長へ伝達します。

- 日時
令和7年7月24日(木)
市町教育委員会教育長会議：午後2時から2時15分
県立学校校長会：午後2時30分から2時45分
- 開催方法
オンライン会議(Zoom利用)
- 出席者
市町教育委員会教育長(政令市除く)
県立学校長
- 内容
児童生徒性暴力等の防止等に関する職員の服務規律の確保の徹底について
- その他
会議は取材可能です。
(配信会場) 静岡県庁西館7階 教育委員会教育長室

会

静岡県教育委員

提供日 2025/07/18
タイトル 第27回参議院議員通常選挙の投票日に当たっての
委員長談話
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 山口
TEL 054-221-2050



第27回参議院議員通常選挙の投票日を迎えるに当たり、山本 正幸(やまもと まさゆき)静岡県選挙管理委員会委員長及び大石 隆博(おおいし たかひろ)静岡県明るい選挙推進協議会会長の談話を公表します。

投票日に当たっての談話

明日、7月20日は、第27回参議院議員通常選挙の投票日です。

このたびの選挙は、今後の政治を託す、私たち国民の代表者を選出する大切な選挙であります。

有権者の皆さまは、既に候補者や政党等の政見や政策について、十分に確認されたことと思います。

明日の投票日には、よりよい暮らしや社会づくりのため、必ず投票に参加され、自らの判断により貴重な一票を投じ、有権者としての責任を果たされるよう希望いたします。

また、明日ご予約がある方は、本日中に期日前投票をお願いいたします。

令和7年7月19日

静岡県選挙管理委員会委員長 山本 正幸
静岡県明るい選挙推進協議会会長 大石 隆博

提供日 2025/07/18
タイトル 県道静岡焼津線「浜当日トンネル」対策検討会
(第4回)の開催
担当 交通基盤部 道路局道路保全課
連絡先 防災安全班
TEL 054-221-3024



県道静岡焼津線「浜当日トンネル」対策検討会（第4回）の開催

令和6年7月2日に焼津市大崩海岸で発生した斜面崩落に関連し、県道静岡焼津線「浜当日トンネル」対策検討会（第4回）を開催します。

- 開催日時
令和7年7月24日（木） 午後2時00分～午後3時30分
- 会場
静岡県庁 本館4階特別会議室（静岡市葵区追手町9番6号）
- 議事内容
(1) 観測の状況について
(2) 想定メカニズムについて
(3) 交通開放に向けた対策の検討状況について
- 検討会構成員
■有識者
<トンネル専門家>
 - ・真下 英人 施工技術総合研究所 所長
 - ・安井 成豊 施工技術総合研究所 技術参事<地すべり専門家>
 - ・今泉 文寿 静岡大学 学術院農学領域 教授
■道路管理者
 - ・静岡県交通基盤部道路局長
 - ・静岡県島田土木事務所長■オブザーバー
 - ・焼津市建設部
 - ・静岡市建設局
(事務局) 静岡県交通基盤部道路局道路保全課、静岡県島田土木事務所
- 取材について
 - ・本会議は公開で行います。取材を希望される方は、開催時刻の5分前までに会場の受付までお越しください。
 - ・映像を撮影する場合は、指定したエリア内をお願いいたします。
 - ・議事概要は、後日ホームページに公開します。
URL : <https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/doro/1064693.html>

提供日 2025/07/18

タイトル 住民の力で守る持続可能な森林経営 上河津財産区、林野庁長官賞を受賞～全国林業経営推奨行事～

担当 経済産業部 森林・林業局林業振興課

連絡先 林業振興班

TEL 054-221-2667



幸福度日本一の静岡県

住民の力で守る持続可能な森林経営

上河津財産区、林野庁長官賞を受賞

～全国林業経営推奨行事～

(要旨)

上河津財産区（河津町）が、公益社団法人大日本山林会主催の令和7年度全国林業経営推奨行事において、林野庁長官賞に選ばれた。
表彰式は11月上旬に東京都内で開催予定。

(概要)

1 全国林業経営推奨行事

（公社）大日本山林会が、森林の適正な管理、林業の技術・経営の改善に努め、森林の多面的機能の発揮及び林業の持続的かつ健全な発展に寄与している森林の管理経営体（個人含む）を表彰

2 本県受賞者

- 上河津財産区（かみかわづざいさんく）
- 住所 河津町

3 上河津財産区の林業経営

明治22年設立以来、住民自らの手で継続して森林管理を実施してきた。近年は低コスト主伐・再造林に取り組むなど、地域林業の発展に貢献している。

4 令和7年度全国林業経営推奨行事受賞者（個人又は団体）

農林水産大臣賞 8件
林野庁長官賞 16件（上河津財産区を含む）
大日本山林会会長賞 7件

5 本県の近年の全国林業経営推奨行事受賞状況

令和2年度	望月英光氏（静岡市）	農林水産大臣賞
令和3年度	遠藤誠氏（富士宮市）	農林水産大臣賞
令和4年度	渡邊定元氏（富士宮市）	農林水産大臣賞
令和5年度	岩本敬次氏（浜松市）	農林水産大臣賞
令和6年度	山田芳朗氏（静岡市）	農林水産大臣賞

提供日 2025/07/18
タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果 (7/11~7/17)
担当 経済産業部 農業局畜産振興課
連絡先 家畜衛生防疫班
TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報(第600報)
<野生イノシシの豚熱検査結果(7/11~7/17)結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の45頭で、豚熱ウイルスの感染事例はありませんでした。

平成30年9月以降、18,300頭(死亡389頭、捕獲17,911頭)の検査を実施し、622頭の陽性(死亡171頭、捕獲451頭)を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長(cm)	体重(kg)	検査実施日	検査結果(遺伝子検査)
1	7月4日	浜松市天竜区佐久間町奥領家	捕獲	成獣	♂	100	22	7月16日	陰性
2	7月8日	菊川市高橋	捕獲	成獣	♂	不明	60	7月11日	陰性
3	7月9日	浜松市浜名区都田町	捕獲	幼獣	♀	86	13	7月11日	陰性
4	7月9日	牧之原市東萩間	捕獲	成獣	♀	不明	80	7月11日	陰性
5	7月9日	東伊豆町稲取	捕獲	成獣	♂	110	44	7月14日	陰性
6	7月9日	浜松市浜名区三ヶ日町本坂	捕獲	成獣	♂	80	30	7月15日	陰性
7	7月9日	浜松市浜名区三ヶ日町日比沢	捕獲	成獣	♂	100	70	7月15日	陰性
8	7月10日	掛川市上土方旦付新田	捕獲	幼獣	♀	90	15	7月14日	陰性
9	7月10日	浜松市浜名区都田町	捕獲	幼獣	♂	70	8	7月14日	陰性
10	7月10日	下田市五丁目	捕獲	成獣	♂	80	20	7月14日	陰性
11	7月10日	森町飯田	捕獲	成獣	♀	110	60	7月16日	陰性
12	7月11日	藤枝市滝沢	捕獲	成獣	♀	115	32	7月16日	陰性
13	7月11日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♀	100	40	7月15日	陰性
14	7月11日	下田市白浜	捕獲	幼獣	♂	50	11	7月15日	陰性
15	7月11日	静岡市葵区西ヶ谷	捕獲	幼獣	♂	35	3	7月15日	陰性
16	7月11日	静岡市清水区承元寺町	捕獲	幼獣	♀	40	7	7月15日	陰性
17	7月11日	浜松市浜名区滝沢町	捕獲	成獣	♂	122	33	7月15日	陰性
18	7月11日	牧之原市菅ヶ谷	捕獲	成獣	♀	120	65	7月15日	陰性
19	7月12日	浜松市浜名区引佐町東久留女木	捕獲	成獣	♀	90	50	7月15日	陰性
20	7月12日	静岡市清水区小河内	捕獲	幼獣	♀	45	9	7月15日	陰性

<次ページへ続く>

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査 実施日	検査結果 (遺伝子検査)
21	7月12日	浜松市浜名区三ヶ日町大谷	捕獲	成獣	♂	80	40	7月15日	陰性
22	7月12日	浜松市浜名区細江町気賀	捕獲	成獣	♂	150	80	7月15日	陰性
23	7月12日	袋井市川会	捕獲	成獣	♂	不明	45	7月15日	陰性
24	7月12日	袋井市見取	捕獲	成獣	不明	不明	42	7月15日	陰性
25	7月12日	浜松市浜名区滝沢町	捕獲	成獣	♂	144	92	7月16日	陰性
26	7月12日	浜松市浜名区都田町	捕獲	幼獣	♂	70	9	7月16日	陰性
27	7月12日	森町一宮	捕獲	幼獣	♂	80	8	7月17日	陰性
28	7月13日	伊豆市加殿	捕獲	成獣	♂	90	45	7月15日	陰性
29	7月13日	藤枝市谷稲葉	捕獲	幼獣	♀	80	不明	7月15日	陰性
30	7月13日	静岡市葵区内牧	捕獲	成獣	♀	90	25	7月15日	陰性
31	7月14日	掛川市山崎	捕獲	幼獣	♂	80	20	7月16日	陰性
32	7月14日	静岡市葵区内牧	捕獲	成獣	♀	100	50	7月16日	陰性
33	7月14日	浜松市浜名区鷺沢町	捕獲	幼獣	♀	73	9	7月16日	陰性
34	7月14日	浜松市浜名区鷺沢町	捕獲	幼獣	♀	76	10	7月16日	陰性
35	7月14日	湖西市太田	捕獲	成獣	♂	80	30	7月16日	陰性
36	7月14日	湖西市太田	捕獲	成獣	♀	100	40	7月16日	陰性
37	7月14日	浜松市浜名区根堅	捕獲	成獣	♀	100	20	7月16日	陰性
38	7月14日	湖西市利木	捕獲	不明	♂	70	7	7月16日	陰性
39	7月14日	袋井市春岡	捕獲	幼獣	不明	不明	10	7月16日	陰性
40	7月14日	下田市加増野	捕獲	幼獣	♂	60	8	7月16日	陰性
41	7月15日	掛川市大淵	捕獲	成獣	♂	80	27	7月17日	陰性
42	7月15日	菊川市川上	捕獲	成獣	♂	120	55	7月17日	陰性
43	7月15日	浜松市浜名区滝沢町	捕獲	成獣	♂	150	120	7月17日	陰性
44	7月15日	浜松市浜名区都田町	捕獲	幼獣	♀	64	9	7月17日	陰性
45	7月15日	湖西市太田	捕獲	成獣	♂	110	50	7月17日	陰性

* 過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
(ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/07/18
タイトル 有機農業、広がっています！
「みどりの食料システム戦略」推進シンポジウム
開催
担当 経済産業部 農業局食と農の振興課
連絡先 農産環境班 外岡
TEL 054-221-2626



有機農業、広がっています！ 「みどりの食料システム戦略」推進シンポジウム開催

静岡県は有機農業に地域ぐるみで取り組む「オーガニックビレッジ」を宣言した市町村数が全国2位！
有機農業の取組面積もどんどん広がっています。
シンポジウムでは、有機農業の取組拡大や消費者への理解促進のため、県内外の「オーガニックビレッジ」や農業高校での取組事例を紹介します。

- 日時 令和7年7月24日（木）午後1時30分から4時30分まで
（開場・受付開始 午後1時から）
- 場所 男女共同参画センター あざれあ 大ホール
（静岡市駿河区馬淵1丁目17-1）
- 内容
 - 静岡県における「みどり戦略」の取組について
 - 田方農業高校における有機農業人材育成について
（静岡県立田方農業高校 校長 久保田豊和氏）
 - オーガニックビレッジの事例紹介
 - ア 藤枝市のオーガニックビレッジへの取り組み
（藤枝市 産業振興部 オーガニックのまち推進室 有機農業推進係）
 - イ オーガニックビレッジの推進（掛川市の取り組み）
（掛川市 産業経済部 お茶振興課 お茶振興係）
 - ウ きさらづ学校給食米プロジェクトについて
（千葉県 木更津市 経済部 農林水産課 有機農業推進係）
- 参集者 農業高校生、県内生産者、県内消費者、JA営農指導員、自治体職員等
- 定員 100名程度
- 問合せ 静岡県経済産業部 農業局 食と農の振興課
TEL：054-221-2626

〈参考〉

○国は、SDGsや環境への対応強化による持続可能な食料システムの構築に向けて、有機農業の拡大等を盛り込んだ「みどりの食料システム戦略」を策定しました（R3.5月）

○オーガニックビレッジとは、有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取組を進める市町村のことをいい、農林水産省が認定しています

- ・全国131市町村（第1位：兵庫県9市町、第2位：静岡県、山形県7市町（R6.12月時点））
- ・県内宣言市町：藤枝市、掛川市、川根本町、伊豆の国市、静岡市、島田市、富士宮市（R7.6月時点）

○本県の有機農業取組面積は、771ha（R6）で取組が始まった4年前に比べて約1.8倍となっています

提供日 2025/07/18
タイトル 事業承継で、未来に向かい成長を目指す中小企業を応援します！「事業承継セミナー」を開催～9月は事業承継推進月間です～
担当 経済産業部 商工業局経営支援課
連絡先 団体支援班
TEL 054-221-2807



**事業承継で、未来に向かい成長を目指す中小企業を応援します！
「事業承継セミナー」を開催 ～9月は事業承継推進月間です～**

経営者の高齢化や後継者不在により、休業や廃業を検討する事業者が増加することが危惧される中、事業承継の重要性が高まっております。

このため、県は、静岡県事業承継ネットワークと連携し、9月を「事業承継推進月間」として、中小企業者の事業承継の推進に向けた啓発活動を実施し、9月12日(金)には、中小企業経営者や後継予定者等を対象としたセミナーを開催します。

当日は、「県内の事業承継に地域性はあるのか？」と題して、愛知大学経済学部教授 打田 委千弘 氏による基調講演を開催するとともに、第三者承継を後継者人材バンクを利用して実現した小規模事業者の経営者を招き、トークセッション形式で、承継した経緯や、承継後にどのように事業の成長を図っているのか伺います。

県では、引き続き、事業承継に向けた第一歩を踏み出してもらうための取組を進めていきます。

日時	9月12日(金) 14:00～17:00
会場	静岡商工会議所 5階ホール (静岡県静岡市葵区黒金町20-8)
主催	静岡県、静岡県事業承継ネットワーク
主な内容	1.静岡県事業承継推進賞表彰式 2.基調講演 「県内の事業承継に地域性はあるのか？」 愛知大学経済学部教授 打田 委千弘 氏 3.トークセッション 「「第三者承継」成功の鍵とは？」 有限会社フジエダボデー 取締役 日下部 美紀夫 氏 有限会社フジエダボデー 顧問 福與 昌行 氏 静岡県事業承継・引継ぎ支援センター 清水 至亮 統括責任者
参加費	無料
定員	150名
申込み	静岡県事業承継・引継ぎ支援センターのWEBサイトから申込み https://www.shizuoka-jigyoshoukei.jp/ 申込期限は、9月1日(月)
問合せ先	静岡県事業承継・引継ぎ支援センター (静岡県事業承継ネットワーク事務局) TEL:054-275-1881

<申込み二次元コード>



<参考>静岡県事業承継ネットワークについて

- ・県内の商工団体、金融機関、士業団体、市町等102機関(令和7年6月時点)により構成される事業承継に係るネットワークです。
- ・各支援機関による事業承継診断により経営者に事業承継への早期準備を促すとともに、支援機関が連携して支援を行い、後継者不在による廃業の防止を図ることを目的に活動しています。

静岡県事業承継ネットワーク（構成機関：102）

事務局：静岡県事業承継・引継ぎ支援センター（静岡商工会議所）
親族内承継、従業員承継、第三者承継をフォロー（相談等）

中小企業支援機関

事業承継診断ツールの配布、診断の実施、制度周知等

- ・ 県内35市町
- ・ 静岡県産業振興財団
- ・ 県内15商工会議所
- ・ 商工会連合会（35商工会）
- ・ 静岡県信用保証協会
- ・ 県内金融機関
- ・ 士業団体
- ・ 経営者団体
- ・ 生保、損保会社
- ・ マスコミ など

静岡県

広報・啓発等により
支援機関の取組を
後押し

中小企業

発表日 2025/07/18
タイトル 全国大会出場者決定！2025アビリンピック静岡大会 結果発表！
担当 経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連絡先 技能振興班 田代
TEL 054-221-2954



全国大会出場者決定！ 2025アビリンピック静岡大会 結果発表！

令和7年度静岡県障害者技能競技大会（2025アビリンピック静岡大会）が、7月12日（土）に、静岡市東部勤労者福祉センター（清水テルサ）及び静岡市清水文化会館（マリナート）を会場として開催され、11種目に県内各地から67人が参加し、全国大会への切符をかけて技能を競いました。

各種目（販売実務を除く）において金メダルを獲得した選手は、10月17日（金）～19日（日）に愛知県で開催される第45回全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）に本県代表として出場予定です。

また、全国大会に出場する選手を激励するため、9月に選手団結団式を開催します（技能五輪全国大会選手団の結団式と合わせて開催）。

○金メダル受賞者（敬称略）

競技種目	氏名	所属
ビルクリーニング	津島 義信	特定非営利活動法人セイセイ生き生きクラブ
喫茶サービス	高塚 航平	しずぎんハートフル株式会社
販売実務※	關 崇斗	静岡県立あしたか職業訓練校
縫製	アバタン ジョアス	静岡県立あしたか職業訓練校
表計算	鈴木 剛	浜松磐田信用金庫
パソコンデータ入力	フィデム ケヌ	テルモ株式会社富士宮工場
ワードプロセッサ	森島 草文	個人参加
データベース	武田 禎行	ポラテック富士株式会社 富士工場
オフィスアシスタント	藤浪 航	しずぎんハートフル株式会社
広告デザイン(DTP)	前田 博司	個人参加
木工	高村 友太郎	静岡県立あしたか職業訓練校

※販売実務は全国大会の開催がない種目

○技能五輪全国大会及び全国障害者技能競技大会静岡県選手団結団式

日時	令和7年9月17日（水） 16:00～17:00
会場	静岡県庁別館21階展望ロビー

○第45回全国障害者技能競技大会の概要

日時	令和7年10月17日（金）～19日（日）
会場	愛知県国際展示場（愛知県常滑市セントレア5丁目10番1号）

提供日 2025/07/18
タイトル 【取材依頼】「温泉旅館オフィス化事業」第1号となる企業が入居します！
(伊豆の国市との連携協定締結式及び記念イベントの開催)
担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
連絡先
TEL 054-221-2985



1 要旨

ICOIプロジェクトの一環として取り組む「温泉旅館オフィス化事業」の第1号の入居者となる株式会社イノベーションパートナーズ(以下、「IP社」)が、老舗旅館「香湯楼井川(伊豆の国市)」に拠点を構えます。

「温泉旅館オフィス化事業」では、温泉旅館の大宴会場等の空きスペースをオフィスに改修し、スタートアップ等を誘致することで、関係者と連携して伊豆の「地域資源」を最大限に活用し、新たな製品・サービスの創出により地域課題の解決を目指しています。

拠点開設に際して、知事出席のもと、伊豆の国市と同社との間で官民連携による地域創生を目的とした連携協定の締結式及び、記念イベントのトークセッションを開催いたします。

引き続き、県は多くの企業が、伊豆の温泉旅館のオフィスに入居していただけるよう、支援してまいります。

※ICOIプロジェクト

静岡県は、全国でもトップクラスの温泉数を誇り、その9割以上は伊豆地域に分布しています。これら豊富な源泉(温泉)を活用し、食や運動等を組み合わせた伊豆に適したヘルスケア産業の創出を目指して、静岡県では令和3年度から『伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト(通称ICOIプロジェクト)』に取り組んでいます。

2 行事概要

区分	内容
日時	令和7年7月29日(火)10時～12時 (受付開始:9時45分～)
場所	香湯楼井川 本館2階「たすき」 (静岡県伊豆の国市古奈43-2)
参加者	・鈴木康友 静岡県知事 ・山下正行 伊豆の国市長 ・小原嘉元 静岡県地域資源活用アドバイザー ・本田晋一郎 IP社代表取締役 ・井川勝智 香湯楼井川 代表
内容	第1部 協定締結式(10時～10時40分) 1 挨拶 山下正行伊豆の国市長、本田晋一郎IP社代表取締役 2 協定書への調印 山下正行伊豆の国市長、本田晋一郎IP社代表取締役 3 祝辞 鈴木康友 静岡県知事 小原嘉元 静岡県地域資源活用アドバイザー 井川勝智 香湯楼井川 代表 4 記者との質疑応答等 第2部 トークセッション(10時50分～11時30分) 「次代の伊豆地域を語る～新しい地方創生への挑戦～」 パネラー:鈴木康友 静岡県知事 山下正行 伊豆の国市長 小原嘉元 地域資源活用アドバイザー 井川勝智 香湯楼井川 代表 ※ファシリテート:本田晋一郎 IP社代表取締役 第3部 館内オフィスツアー(11時30分～12時00分) オフィス内の執務エリア見学 貸切湯・ラウンジ等の紹介

3 取材に関する御案内

当日の現地での取材を希望される場合は、事前申し込みが必要となります。

令和7年7月25日(金)までに、以下より事前申し込みをお願いいたします。

URL:<https://forms.gle/V3VoWNNX64GSVVbs7>

4 問い合わせ先

<ICOIプロジェクトに関する事>

経済産業部産業革新局 新産業集積課 新産業集積第2班
電話番号:054-221-2985 E-Mail:trc@pref.shizuoka.lg.jp

<連携協定締結式及び記念イベントに関する事>

株式会社イノベーションパートナーズ 地域創生事業部
担当:長田

TEL・FAX 050-3637-7579

Email: osada@innovation-partners.jp

提供日 2025/07/18
 タイトル 世界初！CNF配合容器での商品配送を県内ファミリーマートで実装化
 担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課
 連絡先 技術振興班
 TEL 054-221-2985



世界初！CNF配合容器での商品配送を県内ファミリーマートで実装化

静岡県では、民間企業からCNF^(※1)をはじめとするセルロース素材を活用した事業アイデアを募集し、実店舗での使用を通じリサイクル性・経済性などを実証する「セルロース循環経済ビジネス実証事業」を実施しています。採択事業者のうち、伊藤忠商事株式会社を代表機関とする「セルロース複合プラスチック物流資材のコンビニ店舗輸送網実装コンソーシアム」では、本年8月以降、静岡県内のファミリーマート約80店舗にてCNFを配合した物流資材で実証事業を行い、その効果を検証します。CNFを配合した物流資材の小売店舗での実装は世界初^(※2)です。

1 実証事業の概要

- (1) 実証事業の目的
CNFの活用により物流資材の薄肉化・軽量化を図ることで、コンビニエンスストアの物流課題の解決(作業負担軽減や積載効率改善)につなげる
- (2) 開発する物流資材
バット(主に食品を店舗への配送する際に用いられる薄型容器)^(※3)
- (3) 実証場所
静岡県内のファミリーマート約80店舗及び倉庫

2 コンソーシアムの構成・役割分担

企業・大学名(本社等所在地)	役割
伊藤忠商事株式会社 (東京都港区)	プロジェクトマネジメント(コンソーシアム代表)及び 原材料調達
株式会社ファミリーマート (東京都港区)	静岡県内の店舗及び倉庫でのCNF物流資材の実装
三甲株式会社 (岐阜県瑞穂市) ※静岡県内に生産拠点あり	CNF物流資材の製造及びリサイクル
国立大学法人京都大学 生存圏研究所 (京都府宇治市)	製品性能評価・環境評価及びものづくりの支援



※1 CNF(セルロースナノファイバー)

木材などから得られる繊維をナノレベルまで微細化した植物を原料とするバイオマス素材。軽量かつ高い強度を持つなど高機能素材として、様々な製品への応用が期待されている。



※2 京大大学生存圏研究所 矢野浩之特任教授調べ

※3 バット(写真)



提供日 2025/07/18

タイトル マリンオープンイノベーションプロジェクト第2次戦略計画（案）に関する県民意見募集（パブリックコメント）の実施

担当 経済産業部 産業革新局新産業集積課

連絡先 経済産業部 新産業集積課
TEL 054-221-2985



「マリンオープンイノベーションプロジェクト第2次戦略計画」（案）への県民意見を募集します。

県は、駿河湾等の特色ある海洋環境やそこに生息する多様な海洋生物など、魅力ある海洋資源を活用し、静岡県における多彩な産業の振興・創出と海洋環境保全の世界的拠点形成を目指して、マリンオープンイノベーションプロジェクト（MaOIプロジェクト）に取り組んでいます。

令和2年度から令和6年度までを計画期間とする「マリンオープンイノベーションプロジェクト第1次戦略計画」に基づき、推進機関の設置や拠点施設の整備・活用を進めてきた結果、29件の事業化成果や66件の共同研究プロジェクトが生まれております。

これまでの取組により直面した新たな課題やニーズに対応するため、デジタル技術の活用等によるプロジェクトの「発展・高度化」を図り、継続的な成果創出を目指すべく、第2次戦略計画を取りまとめましたので、県民の皆様から広く御意見を募集します。

1 意見募集期間

令和7年7月22日（火）から令和7年8月13日（水）まで

2 閲覧方法

(1) インターネットで閲覧（静岡県ホームページ）

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/gyoseikaikaku/johokokai/1002310/1067293/index.html>

（「ホーム」→「県政情報」→「行政改革・情報公開」→

「静岡県の情報公開」→「政策形成過程情報・県民意見提出手続」）

3 意見の提出方法と提出先

以下のいずれかの方法により、静岡県経済産業部新産業集積課あて意見書（様式自由）をお送りください。なお、いただいた御意見の内容について照会する場合がありますので、意見書には、氏名、住所及び連絡先（電話番号等）を明記してください。

(1) 持参又は郵送の場合

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

静岡県経済産業部産業革新局新産業集積課（県庁東館9階）

(2) ファクシミリの場合

054-221-2698

(3) 電子メールの場合

trc@pref.shizuoka.lg.jp

4 留意事項

- ・御持参くださる場合、土・日、祝日は受け付けておりませんので御注意ください。
- ・いただいた御意見に対する県の考え方は、類似する御意見をまとめた上で県のホームページにおいてお示しします。個別の回答はいたしませんので、御了承ください。
- ・御意見をお寄せいただいた方の氏名、住所等は公表いたしません。

提供日 2025/07/18
タイトル しずおかマリッジ
秋葉総本殿 可睡斎で婚活イベントを開催
担当 健康福祉部 こども若者局こども政策課
連絡先 こども政策班
TEL 054-221-2037



しずおかマリッジ 秋葉総本殿 可睡斎で婚活イベントを開催

「しずおかマリッジ」では、浜松市、磐田市、袋井市と連携し、今年度2回目の県と市町との連携による婚活イベントを、可睡斎（袋井市）で開催します。

1 開催概要

イベント名	「しずマリ」市町連携出会いイベント Vol.2 可睡斎の風鈴まつり散策と風鈴絵付けに挑戦
日時	2025年7月27日（日）
会場	秋葉総本殿 可睡斎（静岡県袋井市久能2915-1）
内容等 （予定）	13:15 受付開始 13:30 オリエンテーション、可睡斎ご住職の法話 13:50 風鈴の小道散策 14:15 風鈴の絵付け 14:35 個別トーク 16:00 マッチング 16:20 終了
参加者概要	（募集）32歳～42歳前後の会員男女各12人（計24人）
参考URL	https://www.shizuoka-msc.jp/event/eventdetail.php?id=233

2 取材・報道に係るお願い

- 【取材申込】令和7年7月24日（木）までに
こども政策課（054-221-2608）に連絡をお願いします。
当日の担当者連絡先をお伝えいたします。
- 【当日受付】可睡斎に到着後、担当者に御連絡ください。
車でお越しの場合は、境内の一般駐車場等を御利用ください。
なお、別紙「婚活イベント・セミナーの取材・報道について
（御協力のお願い）」に沿った取材・報道の実施に御協力ください。

3 イベント開催実績

日程	イベント名	参加者	マッチング
6月21日	しずマリ市町連携イベントVol.1 苔テラリウムと茶の都ミュージアム散策	男性7名 女性3名	1組
7月12日	しずマリ大型マッチングVol.1 ハートクチュール婚活IN静岡	男性24名 女性23名	12組

4 しずおかマリッジ概要

- 県と35市町で構成する「ふじのくに結婚応援協議会」が結婚を希望する方を支援するサービス
- マッチングシステムを活用した出会いの機会の提供のほか、会員を対象にした婚活イベント等を県内各地で開催

お見合い成立	お友達成立	交際成立	ご成婚
7,307件	2,460件	400件	91件

（※令和7年6月30日時点）

提供日 2025/07/18
タイトル 「ふじのくに子ども芸術大学」特別講座の開催
【静岡会場】(取材案内)
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先 政策調整班
TEL 054-221-2252



**「ふじのくに子ども芸術大学」特別講座を開催します！
【静岡会場】(取材案内)**

県内の小中学生を対象とした文化芸術の創造・体験講座である「ふじのくに子ども芸術大学」の特別講座を開催します。

【静岡会場】

- 日程・場所 7月26日(土) グランシップ(静岡市駿河区東静岡2-3-1)
- スケジュール
12:30～13:15 基調講演「近未来に夢を抱いて生きるには」(11F会議ホール・風)
三枝 成彰(ふじのくに子ども芸術大学学長・作曲家)
13:45～17:00 特別講座(その他講師)
- 参加者 県内小中学生 各講座20～50人 合計130人(申込受付は終了しています)

時間	講座名	講師	会場
13:45～17:00	自分だけのサコッシュを作ってみる	ひびのこづえ (コスチューム・アーティスト)	1001-1会議室 (10F)
13:45～17:00	世界が沸騰中のeスポーツ！ ゲームプレイヤーが五輪選手になるのも夢じゃない！	増田 順一 (ゲームクリエイター)	1001-2会議室 (10F)
13:45～17:00	才能に恋しよう 編集者の仕事、全て伝えます	篠原 一朗 (編集者)	904会議室 (9F)
13:45～17:00	電子工作でコンピューターを作ってみよう！	丹羽 直也 (未踏スーパークリエーター)	908会議室 (9F)

※ 参加者は、各日とも三枝学長の基調講演を聴講後、各講座を受講します。

※ 取材を希望される報道関係者の方は、基調講演会場へお越しください。

【当日連絡先:070-2637-0739(担当:金森/当日のみ利用可)】

◆ 上記のほか、浜松、沼津で次の講座を開講します。

【8月2日(土)／浜松会場(クリエート浜松)】

- 基調講演(三枝 成彰／ふじのくに子ども芸術大学学長・作曲家)
- 特別講座 4講座

【8月9日(土)／沼津会場(プラサヴェルデ)】

- 基調講演(三枝 成彰／ふじのくに子ども芸術大学学長・作曲家からのメッセージ文)
- 特別講座 5講座

※ 詳細はふじのくに子ども芸術大学ホームページを御覧ください。
(<https://www.fkac.jp/>)

提供日 2025/07/18

タイトル ★7月30日は男女共同参画の日★男女共同参画社会づくり活動に関する知事褒賞授与式を開催します！

担当 暮らし・環境部 県民生活局男女共同参画課

連絡先 男女共同参画班
TEL 054-221-2824



7月30日は男女共同参画の日です！
この日にちなみ、男女共同参画社会づくり活動に関する知事褒賞
褒状を授与します！

県では、7月30日を「男女共同参画の日」(注)と定め、男女共同参画の推進に関する取組を積極的に行っている個人・団体を表彰しています。
このたび、受賞者が決定したので、次のとおり褒状を授与します。

1 受賞者(敬称略・五十音順)

部門	被表彰者<住所・所在地>
男女共同参画推進の部(個人) (2件)	石原 聡美 <富士市> 谷口 千津子 <駿東郡清水町>
女性の活躍推進事業所の部 (3件)	株式会社アクタガワ <静岡市葵区> 静岡県信用保証協会 <静岡市葵区> 浜松ホトニクス株式会社 <浜松市中央区>

2 授与式

- (1) 日時 令和7年7月25日(金)午後2時から2時30分
- (2) 会場 静岡県庁別館 9階 特別第一会議室
- (3) 授与者 暮らし・環境部長

(注)明治9年(1876年)7月30日、浜松県榛原郡横岡村(現在の島田市)の女性が浜松県公選民会の代議人選挙の投票を行ったことが、我が国で初めて女性が投票した選挙であると言われていることに由来しています。

(参考)静岡県男女共同参画推進条例(平成13年7月24日制定)抜粋

- 第10条 県は、県民の間に広く男女共同参画についての関心と理解を深めるとともに、積極的に男女共同参画の推進に関する活動を行う意欲を高めるため、男女共同参画の日を設ける。
- 2 男女共同参画の日は、7月30日とする。
- 3 知事は、男女共同参画の推進に関する取組を積極的に行っているものの顕彰その他の男女共同参画の日の趣旨にふさわしい事業を実施するものとする。

提供日 2025/07/18
タイトル ヤマハ（株）への感謝状贈呈
担当 危機管理部 危機対策課
連絡先 対策班 運天
TEL 054-221-3601



防災用品の寄贈を受け、ヤマハ株式会社に感謝状を贈呈します

1 概要

ヤマハ（株）及びヤマハ発動機（株）から、「ヤマハレディースオープン葛城」（ゴルフ大会）に対する地元の皆様の御協力に対する感謝と、地域防災力の向上への貢献を目的に、防災用品が寄贈されました。

よって寄贈に対する感謝の意として、次のとおり感謝状の贈呈を行います。

2 寄贈品目及び数量

- ・発電機 2台（ヤマハ発動機（株）製）
- ・並列ケーブル 1本

3 感謝状の贈呈

(1) 日時

令和7年7月31日（木）午後2時から2時15分まで

(2) 場所

ヤマハ株式会社22号館（浜松市中区中沢町11番）

(3) 出席者

ア ヤマハ株式会社

役職	氏名
人事・総務本部 総務部長	杉山 俊道
YLOK推進プロジェクトチーム	桑原 正之
YLOK推進プロジェクトチーム	石岡 千秋

イ 県

役職	氏名
危機管理監代理兼LGX推進官	森 統彦
危機管理部危機対策課班長	八木 宏晃
危機管理部危機対策課主事	運天 慶次

提供日 2025/07/18
タイトル 県民の日防災イベント「君も、防災博士だ！子ども防災教室」を開催します。
担当 危機管理部 危機情報課
連絡先 静岡県地震防災センター
TEL 054-251-7100



～ いつもと違う体験をしよう！ ～ 「君も、防災博士だ！子ども防災教室」を開催

いつもの地震防災センターでは体験できない消防体験や暗闇体験、気象実験などを体験できる県民の日イベント、「君も、防災博士だ！子ども防災教室」を下記のとおり開催します。

記

- 日時 令和7年8月16日(土) 午前10時から午後3時まで
※希望する講座の時間に御参加ください。
- 会場 静岡県地震防災センター (静岡市葵区駒形通5-9-1)
- 対象者 小学生とその保護者
- 内容
 - ・夏休み消防体験
 - ・Mission! 暗闇の森からあかりの「B」を探せ!
 - ・気象と火山を学んで災害から身を守ろう!
 - ・「ぼうさい妖怪」からの挑戦状 ほか
- 定員 各コマ20名 (先着)
- 申込方法
令和7年8月7日(木)までに以下の必要事項をメールにてお送りください。
 - ・送付先メールアドレス: boujou@pref.shizuoka.lg.jp
 - ・メールタイトルに「子ども防災教室」と記載ください。
 - (1) 児童氏名 (ふりがな)
 - (2) 学校名・学年
 - (3) 参加希望講座No (参加者ごとに記載してください)
 - (4) 保護者氏名・保護者の参加人数
 - (5) 住所 (市・町または区まで)
 - (6) 電話番号 (緊急時に連絡がとれる番号)
- 共催 静岡市消防局、静岡大学教育学部藤井基貴研究室、
静岡地方気象台、中部電力パワーグリッド株式会社
- その他
イベント内容や申込方法など詳細は、別添チラシ又は地震防災センターホームページを御覧ください。

○地震防災センターホームページURL
<https://www.pref.shizuoka.jp/bosaikinkyu/sonae/earthquake/bosaicenter/1003638/1043919/1074899.html>

提供日 2025/07/18
タイトル 災害時応急対策協定締結事業者研修会の開催
担当 危機管理部 危機政策課
連絡先 調整班
TEL 054-221-3512



災害時の協力体制を再確認
～災害時応急対策協定締結事業者を対象とした研修会を開催します～

本県では、大規模災害等発生時に備え、様々な事業者の皆様と災害時応急対策協定を締結し、協力体制を整えています。今年度も、協定に基づき協力をいただいている事業者等を対象に、本県の防災行政への理解を深めるとともに、防災意識の向上を図るため、研修会を開催します。

- 1 日時
令和7年7月28日（月）午後2時30分～4時
 - 2 会場
静岡県男女共同参画センターあざれあ 大ホール
（静岡市駿河区馬淵1丁目17-1）
 - 3 出席者
(1) 県と災害時応急対策協定を締結している事業者 約80団体（約100名）
(2) 県及び市町の担当者等 約30名
 - 4 内容
(1) 県の取組説明等
ア 新たな地震被害想定
説明者：板坂 孝司 氏
（静岡県危機管理部危機政策課新被害想定担当室長）
イ 中小企業のBCP策定支援
説明者：袴田 彬央 氏
（静岡県経済産業部商工業局商工振興課主任）
(2) 講演
ア 静岡銀行の防災の取組～地域金融機関としての「地域共助」への展開
講師：八鍬 晴康 氏
（(株)静岡銀行経営管理部防災・管財グループ長）
イ 不動産鑑定士による被災地支援活動～熊本地震から能登半島地震、奥能登豪雨
講師：佐藤 麗司朗 氏
（(公社)日本不動産鑑定士協会連合会常務理事・災害対策支援委員長）
- <参考>
・ 県は、大規模災害に備え、民間企業等と約800件の協定を締結しています。
・ 災害時応急対策協定締結事業者を対象とした研修会は、平成21年度より開催しており、今回で15回目となります。
※取材、聴講を御希望の場合は、開始時刻までに会場にお越しください。

提供日 2025/07/18
タイトル 【当日取材希望】三島駅前の外国人旅行客動向調査の実施
担当 総務部 東部地域局地域課
連絡先 地域班
TEL 055-920-2139



～インバウンド客を静岡県へ～

JR三島駅前の外国人旅行客動向調査を実施します。

県では、令和7年6月に設置しました「三島駅インバウンド誘客検討会」において、インバウンド客の県内誘致拡大に向けた方策等の検討を進めております。

今回、その一環として、外国人観光客の動向等の状況を把握するため、日本大学学生による調査を実施します。

1 概要

委託名	令和7年度 三島駅前の外国人旅行客動向調査業務
委託先	日本大学 国際関係学部
内容	国籍、認知度、動向、移動手段、滞在日数の状況等
調査方法	WEB上のアンケートフォームによる
対象者	三島駅前で滞留する外国人観光客
場所	JR三島駅北口・南口 ほか
調査日	7月22日（火）～8月10日（日） ※予定

2 当日取材について

- ・現地取材は7月28日（月）14：00～16：00のJR三島駅南口広場に限りです。
- ・当日取材をされる場合は、事前に東部地域局地域課（055-920-2139）まで、ご連絡をお願いします。
- ・取材・撮影を希望する場合は、JR東海静岡広報室への事前申請が必要になりますので、各自お忘れなくお願いいたします。
- ・取材に当たっては、東部地域局地域課の指示に従ってください。



静岡県の推計人口

(令和7年7月1日現在)

県推計人口 前月比 1,926 人の減少

1 概要

令和7年7月1日現在の静岡県の人口は、**3,496,514人** となり、前月と比べ、**1,926人の減少**となった。

内訳をみると、自然動態が1,951人の減少（出生1,516人、死亡3,467人）、社会動態は25人の増加（転入9,832人、転出9,807人）となっている。

2 人口と世帯の推移

(単位：人・世帯)

年月日	区分	人口（日本人・外国人）及び世帯数				前5年間、前1か月間の増減数		
		総数	男	女	世帯数	純増減	自然動態	社会動態
S50. 10. 1		3,308,799	1,627,797	1,681,002	913,806	-	-	-
55. 10. 1		3,446,804	1,695,778	1,751,026	969,904	138,005	-	-
60. 10. 1		3,574,692	1,759,455	1,815,237	1,033,037	127,888	-	-
H 2. 10. 1		3,670,840	1,808,951	1,861,889	1,117,693	96,148	5年間の増減	-
7. 10. 1		3,737,689	1,841,947	1,895,742	1,204,189	66,849	-	-
12. 10. 1		3,767,393	1,857,031	1,910,362	1,280,984	29,704	-	-
17. 10. 1		3,792,377	1,868,458	1,923,919	1,353,578	24,984	-	-
22. 10. 1		3,765,007	1,853,952	1,911,055	1,399,140	▲ 27,370	-	-
27. 10. 1		3,700,305	1,820,993	1,879,312	1,429,600	▲ 64,702	-	-
R 2. 10. 1	確定値	3,633,202	1,791,118	1,842,084	1,483,472	▲ 67,103	令和2年国勢調査人口等基本集計	
R 6. 7. 1		3,530,162	1,740,473	1,789,689	1,525,018	▲ 2,047	▲ 1,889	▲ 158
R 6. 8. 1		3,528,727	1,739,760	1,788,967	1,526,028	▲ 1,435	▲ 2,349	914
R 6. 9. 1		3,526,445	1,738,680	1,787,765	1,526,364	▲ 2,282	▲ 2,321	39
R 6. 10. 1		3,524,160	1,737,576	1,786,584	1,526,665	▲ 2,285	▲ 2,441	156
R 6. 11. 1		3,522,650	1,736,794	1,785,856	1,527,356	▲ 1,510	▲ 2,335	825
R 6. 12. 1		3,520,616	1,735,776	1,784,840	1,527,570	▲ 2,034	▲ 2,410	376
R 7. 1. 1		3,517,385	1,734,092	1,783,293	1,527,176	▲ 3,231	▲ 2,957	▲ 274
R 7. 2. 1		3,512,856	1,731,704	1,781,152	1,526,084	▲ 4,529	▲ 4,703	174
R 7. 3. 1		3,509,835	1,730,276	1,779,559	1,526,308	▲ 3,021	▲ 3,374	353
R 7. 4. 1		3,500,986	1,725,695	1,775,291	1,528,906	▲ 8,849	▲ 3,195	▲ 5,654
R 7. 5. 1		3,500,113	1,725,570	1,774,543	1,532,782	▲ 873	▲ 2,566	1,693
R 7. 6. 1		3,498,440	1,724,875	1,773,565	1,533,709	▲ 1,673	▲ 2,196	523
R 7. 7. 1		3,496,514	1,723,832	1,772,682	1,534,182	▲ 1,926	▲ 1,951	25

- (注1) 「R2.10.1」以前の人口は、国勢調査の人口等基本集計（確定値）である。なお、国勢調査欄の純増減は前回国勢調査からの純増減であり、この期間の人口動態の累計とは異なる。
- (注2) 「R6.7.1」以降の人口は、令和2年国勢調査の人口等基本集計（確定値）をもとに住民基本台帳に基づく移動数を加減して算出したものである。
- (注3) 社会動態は、各市区町の転入転出（政令市の区相互の移動を含む）の人数を合計したものである。

3 自然・社会動態の推移

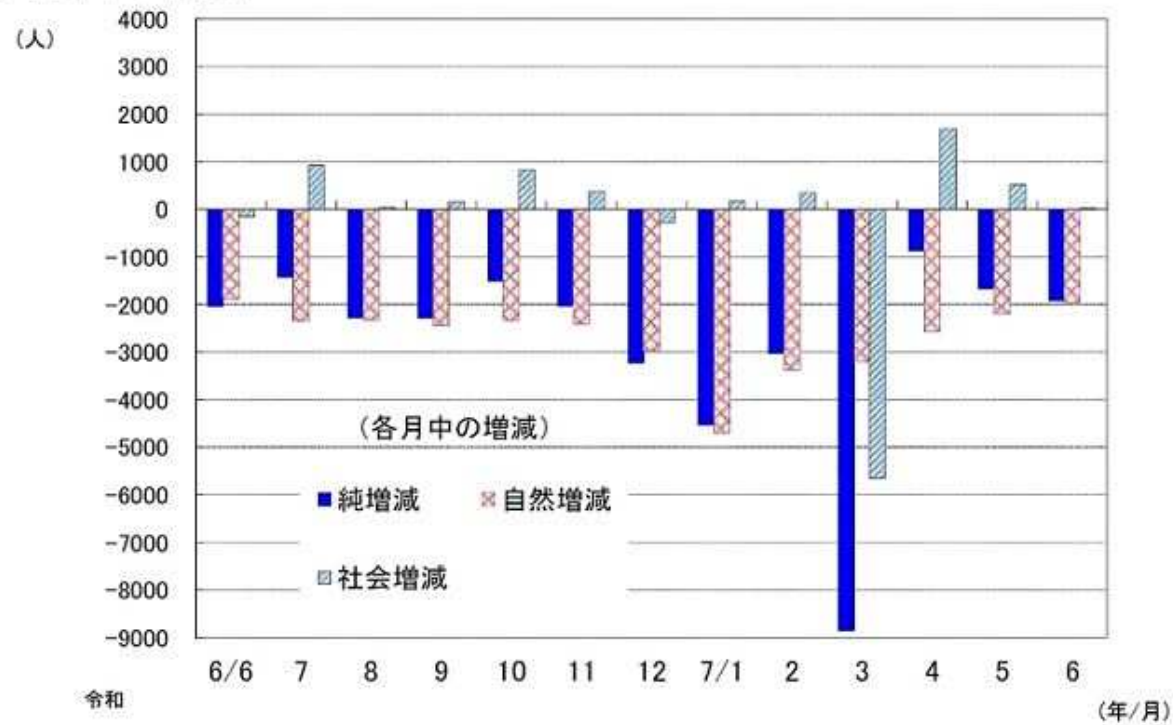
令和7年6月中の自然動態（出生、死亡）は1,951人の減少で、社会動態（転入、転出）は、25人の増加となった。

(1) 自然・社会動態の内訳表

(単位：人)

6月1日現在推計人口	3,498,440	自然動態		社会動態	
増加 (A+a)	11,348	出生(A)	1,516	転入(a)	9,832
減少 (B+b)	13,274	死亡(B)	3,467	転出(b)	9,807
7月1日現在推計人口	3,496,514	自然増減 (A-B)	▲ 1,951	社会増減 (a-b)	25

(2) 各月中の増減図



4 市町別人口

前月と比べ、人口が増加した市町は長泉町（33人増）など5市町、減少した市町は静岡市（442人減）など29市町、1町で同数であった。

人口上位5市町

順位	市	(人)
1	浜松市	769,988
2	静岡市	667,881
3	富士市	238,209
4	沼津市	180,048
5	磐田市	161,839

増減5市町

順位	市町	増加数(人)	順位	市町	減少数(人)
1	長泉町	33	1	静岡市	442
2	裾野市	17	2	浜松市	378
3	袋井市	16	3	富士市	160
4	小山町	2	4	沼津市	155
5	函南町	1	5	磐田市	106

自然動態増減5市町

順位	市町	増加数(人)	順位	市町	減少数(人)
1	長泉町	3	1	静岡市	396
-	-	-	2	浜松市	361
-	-	-	3	富士市	149
-	-	-	4	沼津市	148
-	-	-	5	伊東市	73

社会動態増減5市町

順位	市町	増加数(人)	順位	市町	減少数(人)
1	伊東市	55	1	牧之原市	57
2	袋井市	39	2	静岡市	46
3	焼津市	33	3	磐田市	35
4	熱海市	31	4	吉田町	33
4	裾野市	31	5	藤枝市	26

※社会動態は18市町で増加、16市町で減少、1町で同数

推計人口についてのお問い合わせは、統計活用課人口就業班まで
 TEL 054-221-2995 (直通)
 統計センターしずおか <https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/02-030/index.html>

提供日 2025/07/18
タイトル 県民のウェルビーイングの向上に資する事業を企業から募集します！
担当 企画部 企画課
連絡先 企画班
TEL 054-221-2145



県民のウェルビーイングの向上に資する事業を 企業から募集します！

【要旨】

県では、「幸福度日本一の静岡県」の実現に向けて、県民の皆様のウェルビーイング向上に資する事業提案を民間企業から募集します。

あわせて、応募企業の中から選定された事業提案について、公開型のピッチイベントを開催します。民間と連携した新たな発想や仕組みにより行政課題の解決を図り、より幸せを実感できる静岡県を目指します。

【事業提案の募集概要】

- 募集テーマ
(1) 生涯学習の機会確保により「学びたいことが、学べない」をゼロに
(2) 東部地域の若者対象とした文化・芸術振興
(3) 交通空白の解消
(4) 県民をワクワクさせる娯楽機会の創出
(5) アンコンシャス・バイアスの解消による地域活力の向上
(6) 伊豆半島地域の防災意識の向上
- 募集期間
令和7年7月15日（火）～令和7年8月8日（金）
- 募集要項
別添のとおり
- ホームページ
<https://public-pitch.com/>

【ピッチイベントについて】

- 開催日時（予定）：令和7年9月29日（月）10時00分～11時30分
- 会場：県庁別館20階第一会議室A

提供日 2025/07/19
タイトル 第27回参議院議員通常選挙における期日前投票の
中間状況（第4回：令和7年7月18日終了時点）
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 書記 大場
TEL 054-221-2050



仕事や旅行などで投票日当日に投票できない場合には、期日前投票を行うことができます。
静岡県選挙管理委員会では、今回の第27回参議院議員通常選挙においても多くの有権者に期日前投票を利用していただくよう広く呼び掛けています。
7月4日（金）から始まった期日前投票の中間状況について、県内各市区町の状況を取りまとめましたので、資料提供します。

（概要）

1 報告基準日
令和7年7月18日（金）終了時点

2 期日前投票の中間状況（公示日後15日、選挙期日2日前現在）

選挙人名簿登録者数 (人) A	期日前投票者数 (人) B	期日前投票率 (%) B/A
(7.7.2現在) 2,985,213	(7.7.18現在) 579,670	19.42

※選挙人名簿登録者数には、在外選挙人名簿登録者数を含む。

※期日前投票者数には、在外選挙人で日本国内において期日前投票をした者を含む。

<参考>令和4年7月10日執行の参議院議員通常選挙における期日前投票の中間状況
(公示日後16日、選挙期日2日前現在)

選挙人名簿登録者数 (人) A	期日前投票者数 (人) B	期日前投票率 (%) B/A
(4.6.21現在) 3,047,850	(4.7.8現在) 442,625	14.52

※選挙人名簿登録者数には、在外選挙人名簿登録者数を含む。

※期日前投票者数には、在外選挙人で日本国内において期日前投票をした者を含む。

(注) 前回の参議院議員通常選挙は、通常の公示日から1日前倒しの6月22日（水）に公示された。

3 今後の発表予定

調査時点	時点	発表日
最終結果：7月19日（土）終了時点	選挙期日1日前	7月20日（日）

(参考) 期日前投票の概要

- 1 期日前投票の対象者
投票日当日に仕事や用務があるなど、一定の事由に該当すると見込まれる者
- 2 期日前投票期間
令和7年7月4日（金）から7月19日（土）まで
- 3 期日前投票時間
午前8時30分から午後8時まで
※各市区町の定めるところにより、投票期間や投票時間が異なる場合があります。
- 4 期日前投票所
県内135箇所
※各市区町に1箇所以上設置されます。
- 5 期日前投票の手続（流れ）
 - (1) 受付
受付で宣誓書の用紙を受け取り、宣誓書に記載されている期日前投票の事由のいずれかに該当する旨の宣誓をし、受付に提出します（印鑑不要）。
 - (2) 投票用紙の交付
選挙人名簿との対照の後、投票用紙を受け取ります。
 - (3) 投票
投票記載台において投票用紙に投票の記載をし、投票箱に投函します。
- 6 その他
名簿登録地以外の市区町村に滞在していたり、病院、老人ホームなどに入院・入所中で、期日前投票ができない方は、不在者投票ができます。

提供日 2025/07/20
タイトル 牧之原市投票所での第27回参議院議員通常選挙に
おける投票用紙の交付誤りの発生
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 山口、小林
TEL 054-221-2050



本日、牧之原市選挙管理委員会から、令和7年7月20日執行の第27回参議院議員通常選挙において、以下のとおり投票用紙の交付誤りがあった旨の報告があったのでお知らせします。

- 1 日時 令和7年7月20日（日）午前7時00分頃
- 2 投票所名 牧之原市第3投票区（片浜コミュニティ防災センター）
- 3 誤りの概要
別紙、牧之原市の報道情報のとおり

本件については、本日（令和7年7月20日（日））午後1時30分頃、牧之原市から各報道機関に資料提供が行われています。
（問合せ先（電話）0548-23-0050）

提供日 2025/07/20
タイトル 第27回参議院議員通常選挙における期日前投票の
最終結果（令和7年7月19日終了時点）
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 書記 大場
TEL 054-221-2050



仕事や旅行などで投票日当日に投票できない場合には、期日前投票を行うことができます。
静岡県選挙管理委員会では、今回の第27回参議院議員通常選挙においても多くの有権者に期日前投票を利用していただくよう広く呼び掛けていたところです。
7月4日（金）から始まった期日前投票の最終結果について、県内各市区町の状況を取りまとめましたので、資料提供します。

（概要）

- 1 報告基準日
令和7年7月19日（土）終了時点
- 2 期日前投票の最終結果（公示日後16日、選挙期日1日前現在）※期日前投票者数を訂正（7月20日午後9時00分）

選挙人名簿登録者数 (人) A	期日前投票者数 (人) B	期日前投票率 (%) B/A
(7.7.2現在) 2,985,213	(7.7.19現在) 697,113 ↓ 697,111	23.35 ※投票率は修正なし

※選挙人名簿登録者数には、在外選挙人名簿登録者数を含む。
※期日前投票者数には、在外選挙人で日本国内において期日前投票をした者を含む。

<参考> 令和4年7月10日執行の参議院議員通常選挙における期日前投票の最終結果
(公示日後17日、選挙期日1日前現在)

選挙人名簿登録者数 (人) A	期日前投票者数 (人) B	期日前投票率 (%) B/A
(4.6.21現在) 3,047,850	(4.7.9現在) 525,242	17.23

※選挙人名簿登録者数には、在外選挙人名簿登録者数を含む。
※期日前投票者数には、在外選挙人で日本国内において期日前投票をした者を含む。

（注）前回の参議院議員通常選挙は、通常の公示日から1日前倒しの6月22日（水）に公示された。

提供日 2025/07/22
タイトル 令和7年度 浜松特別支援学校「ジョブフェア」を行います！
担当 教育委員会 静岡県立浜松特別支援学校
連絡先 教諭 溝口 重行
TEL 053-427-1307



令和7年度 浜松特別支援学校「ジョブフェア」を行います！

～企業と生徒・保護者との情報交換会～

近年、障害者雇用の促進が進み、多くの企業が活躍の場を広げる取り組みを進めています。特に特別支援学校の高等部を卒業した生徒の就労においては、実習を通じた企業との相互理解が重要な鍵となります。ジョブフェアでは、企業と生徒・保護者が直接対話し、実習を通じたマッチングを実現することを目的としています。双方にとって実りある出会いの場を提供し、今後の就労へとつなげていくことを目指します。

- 日時
令和7年7月29日(火)午後1時30分から午後4時
- 会場
浜松市総合産業展示館 第3展示場
(浜松市中央区流通元町20-2)
- 参加者
高等部生徒 68人、保護者82人 計150人
企業 24社
- 内容
特別支援学校高等部の就職を希望する生徒・保護者と、特別支援学校の新規卒業者の採用及び産業現場等における実習の受け入れを予定(検討)されている浜松地域の企業の人事担当者、23社が情報交換を行います。

浜松特別支援学校ホームページ
<https://www.edu.pref.shizuoka.jp/hamamatsu-sh/>
公式Instagram
<https://www.instagram.com/hamamatsutokushi.official/>
- 問合せ先
静岡県立浜松特別支援学校
担当 教諭 溝口 重行
電話番号 053-427-1307(高等部直通)
メール hamamatsu-sh@edu.pref.shizuoka.jp

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/22
タイトル 富士特別支援学校が「福祉避難所」開設訓練を行います！
担当 教育委員会 静岡県立富士特別支援学校
連絡先 教頭 山崎 美穂子
TEL 0545-36-2345



富士特別支援学校が 「福祉避難所」開設訓練を行います！ —学校、保護者、行政が連携して発災に備えます—

令和3年度に「福祉避難所」に指定され、昨年度に初めて開設訓練を行いました。今年度は、学校職員、保護者、市職員が一体となり、災害時の要配慮者の安全確保に向けた実践的な訓練を行います。訓練前に専門判定士の指導のもと、学校職員(防災課)が校舎の危険度を迅速に簡易判定できるよう研修をします。また、高等部3年のジュニア防災士も訓練に加わります。「福祉避難所」の重要性を踏まえ、学校、保護者、行政が連携し発災に備えます。

「福祉避難所」とは、寝たきりの高齢者、障害のある人、妊産婦など、一般の避難所で共同生活が困難な人が安心して避難生活ができるよう、災害時に必要に応じて開設する二次避難所です。

- 日時
令和7年7月29日(火) 研修:午前8時30分から午前9時30分(防災課)
訓練:午前9時30分から午前11時30分(全員)
(雨天決行)
- 場所
静岡県立富士特別支援学校 (富士市大淵3773-1)
- 内容
・富士市の専門判定士による簡易危険度判定の研修(防災課)
・本校希望保護者による児童生徒引渡し訓練
・「福祉避難所」開設要請を受けてからの「福祉避難所」開設訓練
・富士市防災危機管理課の方による講評
- 参加者
学校職員 150人程度、保護者と児童生徒(参加希望者のみ) 60人程度
高等部3年ジュニア防災士 10人、学校看護師 6人
富士市防災危機管理課 6人、富士宮市危機管理局 2人
- 問合せ先
静岡県立富士特別支援学校
担当 教頭 山崎 美穂子
電話 0545-36-2345

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/22
タイトル 科学の甲子園ジュニア 静岡県大会を開催します！
担当 教育委員会 総合教育センター小中学校支援課
連絡先 小中第1班
TEL 0537-24-9730



科学の甲子園ジュニア 静岡県大会を開催します！

1 趣旨

中学生3人でチームを作り、理科や数学などにおける複数分野の競技に協働して取り組むことを通して、科学の楽しさや面白さを知るとともに、科学と実生活・実社会との関連に気づき、科学を学ぶことの意義を実感できる場を提供する。

静岡県内から33チームが参加し、12月に行われる全国大会の県代表チーム2チームを決める。全国大会は、12月12日(金)から14日(日)までの3日間、兵庫県姫路市で開催され、県代表2チームが合同チームとして参加する。

2 概要

- 大会名 科学の甲子園ジュニア 静岡県大会
- 日時 令和7年7月26日(土)(予備日 令和7年7月27日(日))
- 会場 西部会場:静岡県総合教育センター2階 大研修室(掛川市富部456)
東部会場:東部総合庁舎(※ 取材不可)
- 主催 静岡県教育委員会
- 参加者 県内中学校1・2年生 33チーム
(西部会場:28チーム、東部会場5チーム)

3 当日の日程

日 程	内 容
9:00 ~ 9:15	開会式
9:25 ~ 10:25	筆記競技 理科・数学等の内容を組み合わせた課題や、実生活・実社会と関連させた課題を解決する内容から出題される。
10:40 ~ 12:00	実技競技 ものづくりの能力、コミュニケーション能力等を用いて課題を解決する力を競う内容が出題される。
12:10 ~ 12:30	閉会式 諸連絡

4 その他

- 取材は西部会場のみ可能です。
- 写真撮影は、開会式、閉会式のみ可能です。競技中の写真撮影は禁止しています。
- 取材の際は、事前に御連絡ください。
連絡先:静岡県総合教育センター 小中学校支援課 (TEL:0537-24-9730)
- 取材の際は、直接大研修室にお越しいただき、担当職員に声をかけてください。

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/22
タイトル 中高生が図書館のお仕事体験
担当 教育委員会 中央図書館企画振興課
連絡先 企画班
TEL 054-262-1246



静岡県立中央図書館で中高生が職場体験学習

静岡県立中央図書館では、県内の中学生、高校生を対象に2日間の日程で職場体験学習を実施します。普段見ることのできない図書館の裏側を見たり、様々な業務を体験したりすることで図書館業務に対する理解を深めます。

- 1 開催日程 第1回 令和7年7月24日(木)～25日(金)
第2回 令和7年8月6日(水)～7日(木)
- 2 会場 静岡県立中央図書館(静岡市駿河区谷田53-1)
- 3 内容 静岡県立中央図書館の図書館業務
・カウンター体験、配架、書架点検体験
・読み聞かせ講座
・ブックコートフィルム掛け体験
・本の紹介文作成
・図書館資料の検索
・館内バックヤード見学
- 4 定員 各回30人(募集はすでに締め切っています)

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/22
タイトル 県立浜松城北工業高等学校への「産業用ロボットシステム」寄贈式
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第2班
TEL 054-221-3146



ヤマハ発動機株式会社から県立浜松城北工業高等学校に「産業用ロボットシステム」を寄贈 ～次世代を担うロボティクス人材育成の場へ～

静岡県教育委員会、浜松市、静岡県立浜松城北工業高校、ヤマハ発動機株式会社の4機関、産学官連携で推進してきた「マイスター・ハイスクール事業」の一環として、同高校への産業用ロボット寄贈式を実施します。

本取組は、ロボティクス分野における実践的な教育を通じて、地域産業を支える未来のエンジニアを育てることを目的としております。

- 日時 令和7年7月25日(金) 午前11時から(1時間程度で終了の予定)
- 会場 ヤマハ発動機株式会社 浜松・ロボティクス事業所 FAショールーム
(浜松市中区浜松市中央区豊岡町127番地)
- 寄付者 ヤマハ発動機株式会社
- 寄付物品 産業用ロボットシステム 1セット

5 次第

(1) 第一部

- ・開会
- ・来賓紹介
- ・寄附趣旨説明 マイスター・ハイスクールCEO
- ・寄附目録贈呈 ヤマハ発動機株式会社 ロボティクス事業部
- ・感謝状贈呈及び謝辞 静岡県教育委員会
- ・謝辞 浜松市
- ・感謝のことば 静岡県立浜松城北工業高等学校長
- ・生徒代表あいさつ 静岡県立浜松城北工業高等学校 生徒代表
- ・記念撮影
- ・閉会

(2) 第二部

- ・寄贈ロボットの操作実演、FAショールーム見学、報道関係者による取材対応

※当日は、午後3時より「ロボティクス実習」最終日の成果報告会を実施いたします。成果報告会の様子も取材いただくことが可能です。

6 出席者(予定)

- (1) ヤマハ発動機株式会社
- (2) 浜松市
- (3) 静岡県教育委員会
- (4) 浜松城北工業高等学校

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/22
タイトル 第2回県立高等学校の在り方に係る地域協議会
(志榛地区)の開催
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 学校づくり推進班
TEL 054-221-3147



第2回県立高等学校の在り方に係る地域協議会(志榛地区)を開催します

教育委員会では、教育を取り巻く新たな状況変化や課題等を踏まえ、県立高校の在り方について改めて検討し、令和6年3月に「静岡県立高等学校の在り方に関する基本計画」(以下、「基本計画」)を策定しました。

基本計画では、生徒個々に応じた主体的な学びや多様な学びの展開には、「地域(実社会)との連携<地域の視点>」を不可欠としています。そこで、志榛地区の実態やニーズを踏まえた県立高校の役割や教育活動について地域住民と考えや思い等を共有し、長期的な視点から県立高校の在り方を検討するため、第2回「県立高等学校の在り方に係る地域協議会(志榛地区)」を開催します。

- 日時 令和7年7月29日(火)午前10時から午前12時まで
- 場所 島田市立六合公民館 1階多目的ホール
(島田市道悦5丁目13-3)
- 参加者 ・志榛地区6市町の市長・町長、市町教育長
(対象:焼津市、藤枝市、島田市、川根本町、牧之原市、吉田町)
 - ・PTA会長、産業界代表、高校同窓会長
 - ・県教育長 他
 - (オブザーバー)
 - ・地区の中学校及び県立高等学校長
- 内容
 - (1)情報共有事項
 - ・県立高等学校の在り方にかかる地域協議会(志榛地区)の議論状況
 - ・「高校選びに関するアンケート」(中学生・保護者・高校生)の結果
 - (2)協議事項
 - ・志榛地区の県立高校の今後の在り方について(具体的な論点提示)

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/22

タイトル 採択結果発表！
「ChaOIプロジェクト補助金を活用した
静岡茶の新たな価値と需要創出事業」

担当 経済産業部 農業局お茶振興課

連絡先 お茶振興班

TEL 054-221-2684



(趣旨)

県では、生産者や茶商、観光業者、大学・研究機関などの異業種連携による茶業のオープンイノベーション「ChaOIプロジェクト」に取り組んでいます。

このたび、新商品開発支援事業、販路開拓支援事業、複合作物のスタートアップ支援事業において27件の応募があり、審査の結果、新規で16件を採択しました。

本事業を通じて、ChaOIフォーラム会員によるオープンイノベーションを促進し、本県茶業の振興につなげていきます。

□今回採択した事業計画

新商品開発支援事業:4件

事業実施主体	代表者	所在地	事業計画内容
GI深蒸し菊川茶普及コンソーシアム	(株)アイデア	菊川市	菊川産有機リーフ茶の新たな価値を創出
酒蔵の新商品開発コンソーシアム	富士錦酒造(株)	富士宮市	甘酒ほうじ茶羊羹・甘酒ほうじ茶あめの開発
粉末茶イノベーション振興会コンソーシアム	フェアウェル(同)	東京都	静岡県産べにふうき秋冬番茶を活用した紅茶商品とその食品の開発
薬膳茶香炉×薬膳茶開発コンソーシアム	sumika	藤枝市	現代人の五感を刺激し、特別な時間を作る「茶香炉」×「薬膳茶」の作成

販路開拓支援事業:11件

事業実施主体	代表者	所在地	事業計画内容
マルエム茶景園販路開拓コンソーシアム	マルエム茶景園	島田市	ポルトガルへの販路開拓
有機茶販路拡大コンソーシアム	丸堀製茶(株)	掛川市	海外向け戦略商品販売と海外客対応の効率化
静岡Premium茶新興国への販路拡大コンソーシアム	(株)流通サービス	菊川市	静岡産Premium茶を新興国へ販路拡大
OEM BELENDED TEA「Assemblage」	(株)平岡商店	静岡市	茶師十段による海外向けブレンド茶 OEMサービスを用いた販路開拓
富士山の麓で育つ抹茶コンソーシアム	(株)EN.	富士市	富士山の麓で育つ抹茶の新規販路開拓事業
静岡茶移動販売推進コンソーシアム	(株)大島清吉商店	茨城県	移動茶室で静岡茶の体験会
静岡茶グローバル展開構想	(株)Crimson Forest	東京都	訪日外国人向けのワークショップの開催
TEA FAMILY	ふじさんグローバルデザインセンター株式会社	島田市	エンカル需要に合わせた水筒専用TB茶販路開拓事業
静岡抹茶・煎茶の欧米拡販プロジェクト	稲畑産業(株)	東京都	欧米市場における静岡茶認知度改革及び市場開拓
静岡デカフェ抹茶開発委員会	国際茶の湯団体 茶柳会	東京都	世界初！静岡デカフェ抹茶を海外PR
リナイトリバース	(株)hailu	大阪府	放棄茶園資源を活かした三年番茶・茶の実オイル製品の販路開拓事業

複合作物のスタートアップ支援事業:1件

事業実施主体	代表者	所在地	事業計画内容
丸松園	鈴木 博之	掛川市	白ネギの導入による茶業経営の安定

□今後の予定

ChaOIプロジェクト推進事業費補助金のうち、ソフト事業の支援メニューについて、今年度の公募は終了します。

(ソフト事業の支援メニュー)

支援メニュー	事業実施主体	内容	補助率	補助金上限額
1 新商品開発支援事業	ChaOIフォーラム会員2者以上によるコンソーシアム	・マーケット、嗜好調査 ・成分分析、新商品試作 ・新商品開発に必要な試験研究	新商品開発:1/2以内 試験研究:2/3以内	500万円 1,000万円

2	販路開拓支援事業	(県内茶業者が1者以上含まれること)	<ul style="list-style-type: none"> ・茶をテーマとした観光商品開発 ・飲食業等と連携した試飲実施 ・ECサイトの構築やWebコンテンツの制作 	1/2以内	300万円
3	複合作物のスタートアップ支援事業	ChaOIフォーラム会員である県内の茶業者	<ul style="list-style-type: none"> ・茶園跡地での茶以外の複合作物の導入に必要な取組 	1/2以内	150万円

□問い合わせ先

静岡県経済産業部農業局お茶振興課
住所:420-8601 静岡市葵区追手町9-6
電話番号:054-221-2684
メールアドレス:ocha-shinko@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/07/22
タイトル お茶キッズ日本一を目指そう!!令和7年度Cha-1グランプリの参加者を募集します!
担当 経済産業部 農業局お茶振興課
連絡先 お茶振興班 太田
TEL 054-221-2684



お茶キッズ日本一を目指そう!!

令和7年度Cha-1グランプリの参加者を募集します!

1 要旨

小中学生にお茶の知識や技能を楽しんで習得してもらい、より自発的に静岡茶を愛飲してもらうことを目的として、今年もお茶の知識や技能を競い合う「Cha-1グランプリ」を開催します。

6回目を迎える今回の「Cha-1グランプリ」は、8月に予選会を3会場で、10月に本選会を世界お茶まつり2025会場のグランシップで開催します。
参加者は7月28日まで募集しています。ぜひ御応募ください。

2 主催

静岡県経済産業部農業局お茶振興課

3 開催概要

大会名	令和7年度Cha-1グランプリ
日程	予選会:令和7年8月3日(日) 12時から14時まで 本選会:令和7年10月26日(日) 12時から15時まで
会場	<予選会場> 東部:沼津市民文化センター(静岡県沼津市御幸町15-1) 中部:藤枝地区交流センター(静岡県藤枝市五十海3丁目12-1) 西部:磐田市役所(静岡県磐田市国府台3-1) <本選会場> グランシップ (静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3-1 世界お茶まつり2025内で開催)
競技種目	1 お茶クイズ 2 お茶当て 3 お茶の飲み比べ ※本選会の競技内容は検討中
参加条件	静岡県在住の小中学生で、お茶に興味のある方
本選出場者	予選会上位入賞者15名の他、県内9市町が実施したお茶大会上位入賞者27名の計42名。

4 応募期間

令和7年7月7日(月)から令和7年7月28日(月)まで

5 応募方法

下記URL、若しくは添付の二次元コードにより、応募フォームからお申込みください。

URL:

https://docs.google.com/forms/u/0/d/e/1FAIpQLScclxtp2pSnsQb7_ggWsoo1T5bw1IXPy_pl4W5yLJtk9i0kqA/viewform?usp=header&pli=1



応募フォーム

6 問合せ先

静岡県経済産業部農業局お茶振興課お茶振興班(担当:太田)
電話番号:054-221-2684
メールアドレス:ocha-shinko@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/07/22
タイトル 食卓に静岡の味を！「静岡フェア」スーパーオギ
ノ40店舗で一斉開催、約130商品を販売
担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課
連絡先 マーケティング企画班
TEL 054-221-3713



食卓に静岡の味を！ 「静岡フェア」スーパーオギノ40店舗で一斉開催、約130商品を販売

(要旨)

- 静岡県では、山梨県との連携事業の一環として、山梨県内での県産品の消費喚起及び販路拡大を目指し、地場スーパー「オギノ」と連携し、山梨県内外40店舗において、「静岡フェア」を開催します。
- 同フェアでは、県産農林水産物や加工品、ご当地グルメ等を販売します。

(概要)

1「静岡フェア」の開催概要

区分	内容
開催日	令和7年7月24日(木)から27日(日)までの4日間
開催店舗	40店舗 山梨県31店舗(山中湖店、春日居店、キャロット南部店、キャロット中富店を除く全店舗)、長野県4店舗(茅野店、岡谷店、諏訪店、長峰店)、静岡県5店舗(弓沢店、御殿場店、御殿場富士岡店、沼津インター店、万野原店)
販売品目 (予定)	食品全般(約130商品) 農産:枝豆、小ねぎ、健太トマト、折戸なす等 水産:かつおたたきの刺身、うなぎ等 畜産:ウインナー、ハム、ベーコン等 日配:黒はんぺん、富士宮焼きそば、浜松餃子等 その他:加工食品、菓子等 ※販売品目は、予告なく変更となる場合がございます。

(参考) (株)オギノの会社概要

事業内容	山梨県内を中心に店舗を展開する総合小売業
創業・会社設立	天保12年・昭和28年9月
店舗数	47店舗(山梨県35店舗、長野県7店舗、静岡県5店舗)

提供日 2025/07/22
タイトル 「原爆と人間」展を開催します！
担当 健康福祉部 医療局疾病対策課
連絡先 がん対策班
TEL 054-221-3773



今年、我が国に原子爆弾が投下されてから80年に当たります。
静岡県原水爆被害者の会では、県民の皆様に被爆の実相・体験談を伝えることを目的として、「原爆と人間」展を開催します。
なお、開催初日（7月28日）に、塚本副知事と難波静岡市長が視察します。

- 1 開催期間
令和7年7月28日（月）～8月1日（金） 午前10時～午後4時
※7月28日（月）は午前11時開始、8月1日（金）は午後3時終了
- 2 会場
静岡県庁 別館21階 展望ロビー
（静岡市葵区追手町9番6号）
- 3 内容
・被爆体験者の証言
・「ヒバクシャの証言」の上映
・広島基町高校の生徒が描いた原爆の絵の展示
・「はだしのゲン」の上映
・原爆瓦の展示 など
- 4 主催
静岡県原水爆被害者の会、静岡市原水爆被害者の会
- 5 視察予定
・塚本秀綱副知事 令和7年7月28日（月） 午前11時～11時15分
・難波喬司静岡市長 令和7年7月28日（月） 午前11時45分～11時55分

< 「原爆と人間」展の様子（令和6年度） >



提供日 2025/07/22
タイトル 遠藤幹斗選手（体操）による副知事表敬
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先
TEL 054-221-3177



第79回全日本体操個人総合選手権及び第64回NHK杯体操に種目別「跳馬」において優勝した遠藤幹斗（えんどうみきと）選手が、平木副知事を表敬訪問する。

- 日時 令和7年7月25日（金）14時40分から15時00分まで
- 会場 平木副知事室（県庁東館5階）
- 訪問者 遠藤 幹斗（えんどう みきと）選手（でかぶり/SSU）
木原 晃（きはら ひかる）静岡産業大学体操部コーチ
天野 敏之（あまの としゆき）静岡産業大学 スポーツ振興部部长
- 次第 (1) 訪問者の紹介
(2) 優勝報告
(3) 懇談
(4) 記念撮影
- その他 遠藤幹斗選手 1997年生まれ 27歳 宮城県出身 磐田市在住
静岡産業大学-静岡産業大学クラブ-でかぶり/SSU←2025年春より所属名変更
Youtubeチャンネルを開設し約7万人の登録者チャンネル名「でかぶり-Gymnast-」

大会	第79回全日本体操個人総合選手権	第64回NHK杯体操
主催者	(公財) 日本体操協会	
日程	2025年4月17日(木)～20日(日)	2025年5月16(金)～18(日)
会場	高崎アリーナ（群馬県高崎市）	東京体育館（東京都渋谷区）
成績	種目別「跳馬」優勝	種目別「跳馬」優勝
その他	第53回世界体操競技選手権（10月：インドネシア）代表候補に選出	

提供日 2025/07/22
タイトル 交通死亡事故ゼロ連続2,000日を達成！～川根本町～
担当 暮らし・環境部 県民生活局暮らし交通安全課
連絡先 交通安全班
TEL 054-221-2104



交通死亡事故ゼロ連続2,000日を達成！～川根本町～

静岡県交通安全対策協議会(会長:知事)が
交通安全優良市町表彰を行います。

静岡県交通安全対策協議会(会長:知事)は、長期間にわたる交通死亡事故ゼロを達成した市区町を表彰しています。
このたび、令和7年7月8日(火)をもって川根本町が交通死亡事故ゼロ連続2,000日を達成したことから、下記のとおり表彰状の伝達式を行います。

1 伝達式の概要

- (1)日時
令和7年7月25日(金)午後2時30分開始(概ね20分間)
- (2)場所
川根本町役場2階 応接室(榛原郡川根本町上長尾627)
- (3)出席者
川根本町長 蘭田 靖邦 (そのだ やすくに)
島田警察署長 笛田 昌岐 (ふえた まさき)
県暮らし交通安全課長 高橋 勝 (たかはし まさる) ほか

2 静岡県交通安全対策協議会優良市町表彰基準

市区町の区分	交通死亡事故ゼロ連続日数 【達成後は、下記日数の倍数で表彰を行います。】
人口15万人以上	200日
人口8万人以上15万人未満	300日
人口4万人以上8万人未満	400日
人口2万人以上4万人未満	500日
人口2万人未満	1,000日

※ 川根本町 人口5,359人(令和7年1月1日現在)

※ 川根本町については**基準の2倍**である**2,000日**の達成になります。なお過去に3回受賞(平成28年、平成30年、令和4年)しており、今回で4回目となります。

3 連絡事項

表彰状の伝達式前に交通死亡事故が発生した場合は、表彰状の伝達を中止することがあります(当日の正午までに県ホームページの「記者提供資料」欄で発表します。)
取材を希望される場合は、7月24日(木)正午までに上記担当班へ御連絡ください。

参加者募集告知 **催事等の当日取材** 実施事業等の紹介 調査結果の公表

提供日 2025/07/22
タイトル 令和7年度静岡県コンプライアンス委員会の開催
担当 総務部 人事課
連絡先 監察班
TEL 054-221-3230



(要旨)

静岡県のコンプライアンス施策及び内部統制制度の運用状況について、各委員から意見をいただき、静岡県コンプライアンス委員会を開催します。

(概要)

- 日時 令和7年7月24日(木) 午前10時から
- 場所 県庁東館5階特別会議室
- 委員 (五十音順・敬称略)

氏名	役職等	備考
板倉 美奈子 (いたくら みなこ)	静岡大学教授 (国際法)	
市川 卓志 (いちかわ たかし)	公認会計士	座長
大須賀 千尋 (おおすが ちひろ)	ヤマハ株式会社顧問	
太田 肇 (おおた はじめ)	同志社大学名誉教授 (組織・人事管理・モチベーション論)	
小西 敦 (こにし あつし)	京都産業大学法学部客員教授	
牧野 百里子 (まきの ゆりこ)	弁護士	

4 議事

- 令和6年度コンプライアンス推進の取組結果
- 不祥事等の状況
- 令和7年度コンプライアンス推進の取組
- コンプライアンス推進月間の取組
- 内部統制の取組

5 審議の公開

- 県民の皆様の傍聴が可能です。
- 傍聴定員 10名
- 傍聴手続
会議の開始予定時刻までに受付で、所属、氏名を記入し、事務局の指示に従って入場してください。
傍聴の受付は、当日の午前9時45分から先着順で行います。
定員になり次第、受付を終了します。

発表日 2025/07/23

タイトル 令和8年度静岡県公立高等学校入学者選抜実施要領及び令和8年度静岡県立高等学校中等部入学者選抜実施要領

担当 教育委員会 高校教育課

連絡先 指導第1班 遠藤圭一、指導第2班 戸塚正人
TEL 054-221-3165



令和8年度静岡県公立高等学校入学者選抜実施要領及び 令和8年度静岡県立高等学校中等部入学者選抜実施要領について

1 趣旨

令和8年度静岡県公立高等学校入学者選抜及び令和8年度静岡県立高等学校中等部入学者選抜を実施するに当たり、実施要領を定めた。日程等は以下のとおりである。

2 令和8年度静岡県公立高等学校入学者選抜

(1) 日程

課 程	実 施 内 容		期間及び実施日 (全て令和8年)	
全日制の課程 及び 定時制の課程	一般選抜 及び 特別選抜	願書受付	2月17日(火)～ 2月19日(木)	
		志願変更受付	2月25日(水)～ 2月26日(木)	
		学力検査等(全日制)	3月4日(水)	
		学力検査・面接等(定時制)		
		面接・実技検査等(全日制)	3月5日(木)	
		追検査受検願受付		
		追検査	3月10日(火)	
		合格者発表	3月13日(金)	
	再募集	願書受付	3月17日(火)～ 3月18日(水)	
		面接等	3月23日(月)	
		合格者発表	3月25日(水)	
	単位制による 定時制の課程	一般選抜 (春季選抜)	一般選抜に準じて実施する。	
		秋季選抜	願書受付	8月4日(火)～ 8月5日(水)
基礎力検査及び自由表現等			8月18日(火)	
追検査			8月20日(木)	
合格者発表	8月25日(火)			
単位制による 通信制の課程	願書受付	3月14日(土)～ 3月26日(木)		

(2) 主な改正点

ア 沼津工業高校で学科改善を実施する。

改善前:機械、電気、電子ロボット、建築、都市環境工学

改善後:機械、電気、電子ロボット、建設デザイン

イ デジタル庁「高等学校入学者選抜実務事務手続に関するデジタル完結実証」を7市(下田市、沼津市、富士宮市、牧之原市、御前崎市、掛川市、袋井市)教育委員会管内中学校、県外中学校及び海外日本人学校で行う。

ウ 学校裁量枠の変更等

	学校	選抜段階
追加	沼津城北(普)	中学校における学習(Ⅱ)
	新居(普)	探究活動(Ⅱ)
修正	なし	
削減	富士東(普)	探究活動(Ⅱ)
	静岡西(普)	中学校における学習(Ⅲ)

3 令和8年度静岡県立高等学校中等部入学者選抜

(1) 日程

実施内容		期間及び実施日
出願者に関する申請 (静岡県ふじのくに電子申請サービスで出願者に関する情報を登録する。)		令和7年11月17日(月) ～12月5日(金)
入学願書等の受付		令和7年12月8日(月) ～12月11日(木)
入学検定料の納付		令和7年12月13日(土) ～12月18日(木)
検査の実施等	総合適性検査及び作文	令和8年1月10日(土)
	面接	令和8年1月11日(日)
合格者の発表 (静岡県教育委員会中等部入学者選抜のホームページに合格者の受検番号を掲載する。)		令和8年1月21日(水) 正午以降
選抜結果の通知 (小学校長あてに通知する。)		令和8年1月21日(水)
合格通知書の交付及び入学意思確認 (来校した合格者の保護者に合格通知書を交付する。合格者の保護者は、入学意思確認書を提出する。)		令和8年1月21日(水) ～1月23日(金)
入学予定者の補充		令和8年1月26日(月) ～1月29日(木)

※土日休日を除く期間で実施する。

(2) 募集定員

対象校	定員
県立清水南高等学校中等部	105人
県立浜松西高等学校中等部	140人

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/23
タイトル 【一部中止】賀茂地域の中学生を対象に「未来を切り拓くDream授業・賀茂版」を開催します
担当 教育委員会 教育政策課
連絡先 政策企画班
TEL 054-221-3168



賀茂地域の中学生を対象に
「未来を切り拓くDream授業・賀茂版」を開催します

※津波警報発令のため、7/30(水)12:10以降の開催を中止します。(7月30日12時変更)

県と賀茂地域1市5町の教育委員会では、賀茂地域の魅力的な自然、人、文化、産業などに触れ、自分や地域の将来について考える学びの場として、賀茂地域の中学生を対象に「未来を切り拓くDream授業・賀茂版」を開催しています。
今年度は、賀茂地域の自然環境の保護や魅力発信等、地域で活躍している方々が講義を行い、生徒は、賀茂地域の豊かな自然をかけがえのない貴重なものと再認識するとともに、こうした自然環境を資源と捉え、地域の活性化や発展につなげるアイデアや地域・自分の将来について考えます。

- ◆日程 令和7年7月30日(水)、~~31日(木)~~ ※30日(水)12:10以降開催中止
- ◆会場 静岡県賀茂危機管理庁舎 1階 会議室(下田市敷根765-15)
- ◆参加者 賀茂地域1市5町の中学1・2年生 33人
- ◆テーマ 「賀茂の自然を未来につなげるために」

◆時間割

【1日目】7月30日(水) ※12:10以降開催中止

	時間	講師(敬称略)、内容
オリエンテーション	9:00~9:20	
講義1	9:20~10:10	池上 重弘(静岡県教育委員会教育長)
講義2	10:20~11:10	石川 憲一(NPO法人伊豆未来塾理事長)
講義3	11:20~12:10	國村 大喜(株式会社ウミゴ代表)
昼休み	12:10~13:00	
講義4	13:00~13:50	—寺崎—竜雄(静岡県立大学経営情報学部講師)
講義5	14:00~14:50	—御法川輝雄(レストラン「MINORIKAWA」店主)
グループワーク	15:00~15:50	—賀茂の自然の再発見

【2日目】7月31日(木) ※開催中止

	時間	講師(敬称略)、内容
フィールドワーク	9:00~12:20 ※移動時間含む	—爪木崎(下田市須崎1237) —※雨天時道の駅「開国下田みなと」下田市外ヶ岡1-1 —下田海中水族館(下田市三丁目22-31)
昼休み	12:20~13:20	
グループワーク、発表	13:20~15:40	—賀茂地域の発展に向けたアイデアや自らの関わり方等
講評	15:40~15:50	—大久保 あかね(静岡県立大学経営情報学部教授)
閉校式	15:50~16:00	

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/23
タイトル 国内最大級のカジキ釣り大会下田で開催
担当 経済産業部 水産・海洋局水産資源課
連絡先 資源管理班
TEL 054-221-2737



～下田の夏の風物詩今年も開催～
第47回下田国際カジキ釣り大会開催！！

カジキの街下田市で毎年開催される本大会は、毎年100を超えるチームが参加する日本最大級のカジキ釣り大会です。マリンスポーツの普及拡大や地域の賑わい創出など、地元下田市の皆さんと連携、協力して開催されます。

また、下田市民の皆さんがカジキの街として行う、まちおこしイベント「マリンフェスタ下田2025」が同時開催されます。親子で楽しめるイベントなど多数用意し、多くの皆様の御来場をお待ちしております。

(概要)

- 1 開催日時 令和7年7月24日(木)～27日(日)
- 2 開催場所 伊豆下田港並びに東京都新島村若郷港を基地とする近海
- 3 大会日程

24日(木)	スケジュール	第46回大会
18:00～	前夜祭	
25日(金)		
05:45	開会式※1	
07:30	スタートフィッシング	
15:00	ストップフィッシング	
15:00～	審査、検量、写真撮影	
26日(土)		
07:00	スタートフィッシング	
15:00	ストップフィッシング	
15:00～	審査、検量、写真撮影	
27日(日)		
06:00	スタートフィッシング	
13:00	ストップフィッシング	
15:00～	審査、検量、写真撮影	
17:00～	表彰式※2	

※1：下田市外ヶ岡11 伊豆漁協本所東側荷捌き場付近

※2：下田市柿崎 字間戸ヶ浜7-9 まどが浜海遊公園特設会場

- 4 主催 NPO法人 ジャパンゲームフィッシュ協会(JGFA)
- 5 協賛 伊豆漁業協同組合、にいじま漁業協同組合 他
- 6 後援 農林水産省、静岡県、下田市、静岡県観光協会、下田市観光協会他
- 7 同時開催 マリンフェスタ下田2025(7月26日(土)～27日(日))
主催：まちおこしカジキサポートクラブ
- 8 その他 7月26日～27日、スタートフィッシングの取材船に乗船できます。
乗船取材希望の方は7月25日(金)15時迄に大会本部にご連絡下さい。
(大会本部携帯 090-4092-7766)

(参考) 静岡県では、平成16年度から静岡県知事賞を授与、平成18年度から後援。
令和7年度、知事が大会名誉会長に就任。

提供日 2025/07/23
 タイトル 御礼！！静岡銀行が県に「J-クレジット」を寄附～イベントをカーボンオフセットして脱炭素をPR～
 担当 経済産業部 産業革新局エネルギー政策課
 連絡先 エネルギー政策班
 TEL 054-221-2949



静岡銀行から寄附いただいたJ-クレジットにより 県イベントで排出されるCO2を相殺！（オフセット！！）

※本件については、静岡銀行が同日付で記者発表しています。

1 要旨

- 株式会社静岡銀行では、令和6年度から、私募債発行企業等からの手数料の一部によりJ-クレジット（※）を購入し、静岡県に寄附する「しずぎんカーボンオフセット私募債」を発行しています。
- このたび、静岡銀行からJ-クレジット13t-CO2を御寄附いただき、「TECH BEAT Shizuoka 2025」で排出されるCO2のオフセットに活用します。

（※）「J-クレジット」とは、省エネ設備の導入や再エネの利用によるCO2等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO2の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。
 クレジットは、温対法や省エネ法での報告や、経団連カーボンニュートラル行動計画の目標達成、カーボン・オフセットなど、様々な用途に活用できます。

2 「しずぎんカーボンオフセット私募債」について

概要	株式会社静岡銀行で私募債を発行した企業等からの手数料の一部によりJ-クレジットを購入し、静岡県に寄附することにより、県のイベントで排出した温室効果ガスをオフセットする商品。
寄附対象	私募債発行額の0.1%を目安とする額で購入したJ-クレジット

3 寄附の概要

(1) 寄附内容

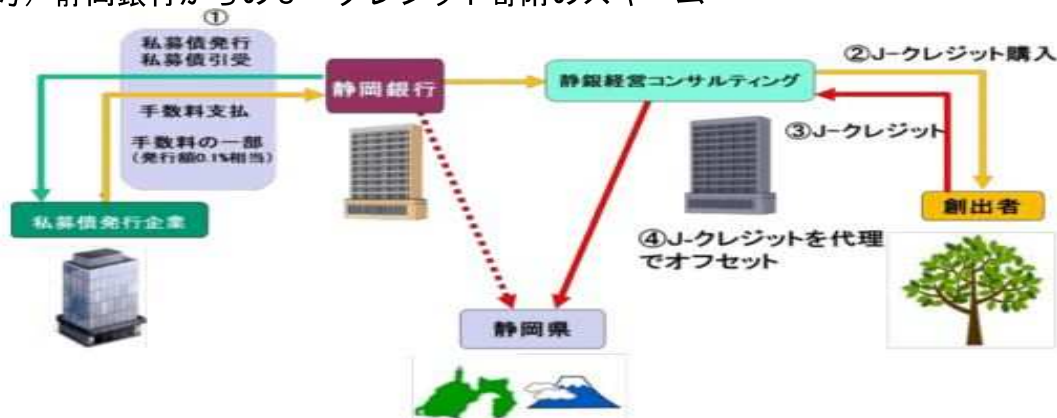
13 t-CO2（19万5千円相当分。南アルプスの森林吸収由来クレジット）
 （これは、約1,900世帯が1日に排出するCO2の量に相当します）

(2) 用途

次のイベントの電気使用量による温室効果ガス排出量の一部をオフセット

イベント名	TECH BEAT Shizuoka 2025
開催日／開催場所	令和7年7月24日～26日／グランシップ
CO2排出量見込（前年度実績）	約28 t（電気使用量65,260kWh分）

（参考）静岡銀行からのJ-クレジット寄附のスキーム



提供日 2025/07/23
タイトル 令和7年度看護学校等進路説明・相談会の参加者を募集します！
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 看護師確保班
TEL 054-221-2407



「令和7年度看護学校等進路説明・相談会」 の参加者を募集します！

「看護への道」を目指す生徒に、県内各看護学校の個別説明・相談、看護の仕事・学校生活についての進路説明・相談会を開催します。

- ◇日時 令和7年8月18日(月)
受付時間 10:30~14:30
各学校個別説明相談・その他相談 11:00~15:00
- ◇会場 静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ
6階展示ギャラリー
(静岡市駿河区東静岡2丁目3-1 電話054-203-5713)
- ◇内容
 - ・各看護学校等の個別説明・相談
 - ・看護職による看護の仕事についての相談
 - ・静岡県の担当者による支援制度についての相談
 - ・近県大学のパンフレット配布
- ◇参加対象 看護職を志望される高校生とその保護者
(その他、看護職を志望される学生及び社会人も参加対象)
- ◇参加看護学校 静岡県内看護学校と大学等
- ◇問合せ先 地域医療課看護師確保班 電話 054-221-2407
静岡県ナースセンター 電話 054-202-1761

提供日 2025/07/23
タイトル 東京2025デフリンピックに向けた「手話サポーター」養成講座の受講者に修了証を授与します
(取材依頼)
担当 健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連絡先 身体障害福祉班
TEL 054-221-3737



東京2025デフリンピックに向けた「手話サポーター」養成講座の受講者に修了証を授与します（取材依頼）

聴覚に障害のある方の国際的なスポーツの祭典である東京2025デフリンピック自転車競技が、本年11月に伊豆市で開催されます。大会を機に、高校生や大学生などの若年層に向けて手話言語の普及を促進するため、全6回の「手話サポーター」養成講座を開講しました。

第6回の講座終了後、受講者に修了証を授与します。

- 日時
A日程：令和7年7月30日（水曜日）
B日程：令和7年8月1日（金曜日）
午後7時から午後8時30分（修了証授与は午後8時以降）
- 会場
三島市社会福祉会館4階大会議室（三島市南本町20-30）
- 内容
全6回の講座を修了した受講者への修了証の授与
- 修了者
県内の大学生、専門学校生、高校生 20人（A日程15人、B日程5人）予定
- 今後の活動予定
令和7年8月3日（日曜日）にサントムーン柿田川で開催するデフリンピック100日前イベントのほか、11月に伊豆市で開催するデフリンピック自転車競技においてサインエールを用いた選手応援の協力等を予定しています。
- 問い合わせ先
静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課身体障害福祉班
電話番号：054-221-3737
FAX番号：054-221-3267
E-mail：shougai-fukushi@pref.shizuoka.lg.jp

発表日 2025/07/23

タイトル 【訂正】令和7年6月の富士山静岡空港利用状況

担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課

富士山静岡空港株式会社

連絡先 空港振興課 西垣、高橋

TEL 054-221-3166



※搭乗者数及び搭乗率を訂正しました。(9/18 14時時点)

富士山静岡空港の令和7年6月の搭乗者数は51,807人。

令和6年7月から12か月連続で前年同月を上回った。

1 富士山静岡空港の令和7年6月の搭乗者数、搭乗率等
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
札幌地区	19,816	12,950	65.4
新千歳線	14,776	8,866	60.0
うちANA	9,960	5,320	53.4
うちFDA	4,816	3,546	73.6
丘珠線	5,040	4,084	81.0
出雲線	5,040	2,815	55.9
福岡線	14,896	9,484	63.7
熊本線	0	0	-
鹿児島線	5,040	3,197	63.4
沖縄線	9,960	5,318	53.4
チャーター便	84	27	32.1
国内線計	54,836	33,791	61.6
ソウル線	22,680	14,364	63.3
上海線	5,544	3,652	65.9
杭州線	0	0	-
国際線計	28,224	18,016	63.8
合計	83,060	51,807	62.4

※単月分非公表の香港線は除く。

※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

2 富士山静岡空港の令和7年6月の就航状況

区分	国内	国際	合計
就航予定便数(便) a	544	196	740
就航便数(便) b	542	178	720
就航率(%) (b/a)	99.6	90.8	97.3

3 富士山静岡空港の令和7年度(令和7年4月～6月)の累計搭乗者数、搭乗率等
(航空会社からの情報提供の集計)

路線	提供座席数(席)	搭乗者数(人)	搭乗率(%)
札幌地区	60,104	33,211	55.3
新千歳線	44,816	23,676	52.8
うちANA	30,212	14,688	48.6
うちFDA	14,604	8,988	61.5
丘珠線	15,288	9,535	62.4
出雲線	15,204	8,586	56.5
福岡線	45,096	31,254	69.3
熊本線	1,724	961	55.7
鹿児島線	15,288	10,418	68.1
沖縄線	30,212	17,697	58.6
チャーター便	832	341,340	41.0 40.9
国内線計	168,460	102,468 102,467	60.8
ソウル線	45,738	33,240	72.7
上海線	15,984	10,678	66.8
杭州線	0	0	-
国際線計	61,722	43,918	71.2
合計	230,182	146,386 146,385	63.6

※単月分非公表の香港線は除く。

※欠航便、ダイバート便(他空港への降客)、引き返し便を除く。

4 富士山静岡空港の令和7年度(令和7年4月～6月)の就航状況(累計)

区 分	国 内	国 際	合 計
就航予定便数(便) a	1,683	476	2,159
就航便数(便) b	1,672	420	2,092
就航率(%) (b/a)	99.3	88.2	96.9

提供日 2025/07/24
タイトル 未来のビジネスを切り拓く高校生
「ビジネスリーダー育成セミナー」開催
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第2班 担当 片井 伴浩
TEL 054-221-3145



未来のビジネスを切り拓く高校生「ビジネスリーダー育成セミナー」開催

県教育委員会と県商業教育研究会では、実践的・体験的な学習活動を通して、地域産業をはじめとする経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人となる意欲を高めることを目指し、令和元年度から「ビジネスリーダー育成セミナー」を実施しています。
本年度は「これからの時代を生き抜くために～社会人基礎力の向上～」のテーマで、県内大学や企業から講師を招き、商業各分野における講義と課題解決型の演習を通して、社会の第一線で活躍する専門的職業人となる意欲を高めます。

1 日程及び会場(予定)

回数	実施日	内容	講師	会場
1	8/2(土)	開講式・オリエンテーション 「ファンリテーション講座」	(一社)会議ファシリテーター普及 協会 副代表理事 小野寺郷子氏 静岡大学 教授 水谷洋一氏	静岡商業高校 (静岡市葵区田町)
2	8/30(土)	高校生×トヨタ 共創チャレン ジ:リアルな課題から未来のモ ノづくりへ	トヨタ自動車株式会社	静岡商業高校
3	9/20(土)			
4	11/22(土)	(仮)リーダーに求められる視 点について考える～障がい者 スポーツを通して～	株式会社エスパルス 教育事業部 ヘッドオブコーチング 今泉幸広氏	エスパルスドリーム フィールド清水(静 岡市清水区袖師町)
5	12/24(水)		特定非営利活動法人静岡FIDサッ カー連盟 理事長 瀬戸脇正勝氏 株式会社アイエイアイ	IAIパラスポーツパー ク(静岡市清水区庵 原町)
6	1/10(土)	成果報告会	商業科教員	静岡商業高校

2 参加生徒(26人) ※静岡県商業教育研究会加盟校の2年生対象
静岡商業高校2人 伊豆伊東高校1人 御殿場高校1人
裾野高校1人 沼津商業高校2人 富士宮北高校1人
富岳館高校1人 駿河総合高校1人 島田商業高校2人
相良高校1人 袋井商業高校2人 磐田西高校1人
浜松東高校2人 浜松商業高校2人 富士市立高校1人
清水桜が丘高校2人 知徳高校1人 城南静岡高校1人
浜松啓陽高校1人

3 その他
取材いただく際は、前日までに必ず高校教育課へ御連絡願います。

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/24
タイトル 第27回参議院議員通常選挙における静岡市清水区
選挙管理委員会での未集計投票用紙1枚の発見に
ついて
担当 選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連絡先 山口、小林
TEL 054-221-2050



本日、静岡市清水区選挙管理委員会から、令和7年7月20日執行の第27回参議院議員通常選挙において、以下のとおり比例代表選出議員選挙の未集計投票用紙1枚の発見があった旨の報告があったのでお知らせします。

- 1 日時 令和7年7月22日（火）午前11時55分頃
- 2 場所 静岡市清水区役所（清水区旭町）4階地域総務課執務室内（清水区選挙管理委員会事務局）
- 3 誤りの概要
別紙、静岡市清水区の報道資料のとおり

本件については、本日（令和7年7月24日（木））正午頃、静岡市清水区から各報道機関に資料提供が行われています。（問合せ先（電話）054-354-2023）

提供日 2025/07/24
タイトル 県議会特別委員会の開催
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先 議会事務局政策調査課
TEL 054-221-2559



県議会特別委員会を下記のとおり開催します。

記

名称	開催日時及び場所	内容	調査事項
富士山保全・適正活用推進 特別委員会	7月30日(水) 午前10時30分～ 県庁本館4階 第5委員会室	調査事項に関する関係部局か らの説明及び質疑応答等	富士山の保全・活用とオーバーツー リズム対策に関する事項
SNS適正利用対策 特別委員会	8月5日(火) 午前10時30分～ 県庁本館4階 第2委員会室	調査事項に関する関係部局か らの説明及び質疑応答等	SNSの適正利用対策に関する事項

※委員会の映像取材を希望する県政記者会加入社は、委員会撮影許可願を委員会開
催日の前日午後5時までに議会事務局へ提出してください。

提供日 2025/07/24
タイトル 静岡県民の歯や口の健康づくり条例改正案検討委員会の開催（取材案内）
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先 政策調査課
TEL 054-221-2559



静岡県民の歯や口の健康づくり条例の改正案に関する協議・調整を行うため、次のとおり第5回検討委員会を開催します。（取材案内）

- 日時 令和7年8月1日（金） 午前10時30分から
- 場所 第5委員会室（静岡県庁本館4階）
- 構成員 10人
委員長 鈴木澄美（自民改革会議）
副委員長 中田次城（自民改革会議）、四本康久（ふじのくに県民クラブ）
委員 竹内良訓、市川秀之、小沼秀朗、大石健司（自民改革会議）
伊藤和子、鈴木唯記子（ふじのくに県民クラブ）
牧野正史（公明党静岡県議団）
- 内容 （1）県民意見募集の結果
（2）その他

※委員会の映像取材を希望する県政記者会加入社は、委員会撮影許可願を7月31日（木）の午後5時までに議会事務局へ提出してください。

提供日 2025/07/24
タイトル 浙江省人民代表大会代表団による議長表敬訪問
(訂正)
担当 議会事務局 総務課
連絡先 議会事務局 総務課
TEL 054-221-2552



静岡県議会との交流促進を目的に、浙江省人民代表大会の代表団が来静します。
代表団は、議長表敬訪問のほか、県内で視察等を行う予定です。

※(2)場所の訂正をしました。(7月25日訂正済)

1 議長表敬訪問

- (1)日時
令和7年7月31日(木)午後4時10分～4時35分
- (2)場所
日本平ホテル6階「銀河」
- (3)出席者
訪問者:浙江省人民代表大会代表団 杜康(とこう)団長ほか4名
静岡県議会:竹内良訓議長、
中田次城副議長、
鈴木澄美議員(自民改革会議代表)、
四本康久議員(ふじのくに県民クラブ会長)、
蓮池章平議員(公明党静岡県議団 団長)など
- (4)概要
・歓迎挨拶(竹内良訓 静岡県議会議長)
・代表団挨拶(杜康 浙江省人民代表大会代表団団長)
・記念品交換
・歓談

2 浙江省人民代表大会代表団滞在日程

日付	内容
7月30日(水)	12:40富士山静岡空港着、鈴与菊川バイオガスプラント視察
7月31日(木)	富士通株式会社沼津工場、AOI-PARC視察、議長表敬訪問ほか
8月1日(金)	富士山世界遺産センター視察、午後東京へ移動

提供日 2025/07/24
タイトル 夏休み「小学生職場体験講座」開催中！★県内150以上の事業所でさまざまな講座を実施します★
担当 経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連絡先 技能振興班
TEL 054-221-2823



**夏休み「小学生職場体験講座」開催中！
★県内150以上の事業所でさまざまな講座を実施します★**

1 要旨

7月24日(木)から8月24日(日)まで、県内の約150の企業・事業所で小学生を対象とした「小学生職場体験講座」を開催します。合計1,000人以上の小学生が参加する本講座を通じて、地域の企業・事業所の魅力を伝え、子どもたちの将来の選択肢を広げることを目的としています。

※令和7年度は初めて全県で開催（令和4・5年度は東部地域局、令和6年度は賀茂・東部・中部地域局主催でエリア限定で開催）

参加企業数：約150社（業種：製造業、建設業、食品加工、金融業、林業、宿泊・観光、スポーツ、介護・福祉、自動車整備など）

2 講座の概要

対象者	小学生(3年生から6年生まで)とその保護者
開催期間	夏休み期間中【7月24日(木)から8月24日(日)まで】
開催場所	静岡県全域(賀茂・東部・中部・西部)の各企業が指定する場所
講座内容	企業が企画・運営を行う小学生向けの職場体験 仕事内容の説明、会社や現場の見学、各種体験(ものづくり・重機操作体験・イベント企画・商品開発・接客等)などを組み合わせた体験講座

3 問い合わせ先 ※取材の際は事前に下記担当課に御連絡ください

経済産業部就業支援局 職業能力開発課（担当：石川・三井）
e-mail : taikensyokuba@pref.shizuoka.lg.jp
電話番号 : 054-221-2823

<参考>令和6年度の職場体験講座

- 参加者(小学生)：1,315人(賀茂200人、東部798人、中部317人)
- 参加企業：128社(賀茂38社、東部65社、中部25社)



提供日 2025/07/24
タイトル 令和7年 夏季一時金要求・妥結状況（第2報 7月15日現在）
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課
連絡先 労働政策班
TEL 054-221-2817



令和7年 夏季一時金要求・妥結状況（第2報 7月15日現在）

～妥結額819,016円、支給月数2.53か月で前年同期（822,812円、2.65か月）を下回る～

1 概況（第2報 7月15日現在）

県内の調査対象民間労働組合500組合のうち、229組合から有効回答があり、そのうち、夏季一時金の要求を行った組合は220組合であった。これら220組合の平均要求額は、加重平均で852,505円、支給月数で2.64か月であった。
また、220組合のうち、7月15日までに妥結した217組合の平均妥結額は、加重平均で819,016円、支給月数で2.53か月であった。

2 前年同期との比較（加重平均）

(1) 平均要求額

夏季一時金の要求を確認できた220組合の平均要求額を、前年同期（203組合、842,290円、2.71か月）と比較すると、金額で10,215円上回り、支給月数で0.07か月下回った。

(2) 平均妥結額

夏季一時金の要求を確認できた220組合のうち、7月15日までに妥結した217組合の平均妥結額を前年同期（192組合、822,812円、2.65か月）と比較すると、金額で3,796円下回り、支給月数は0.12か月下回った。

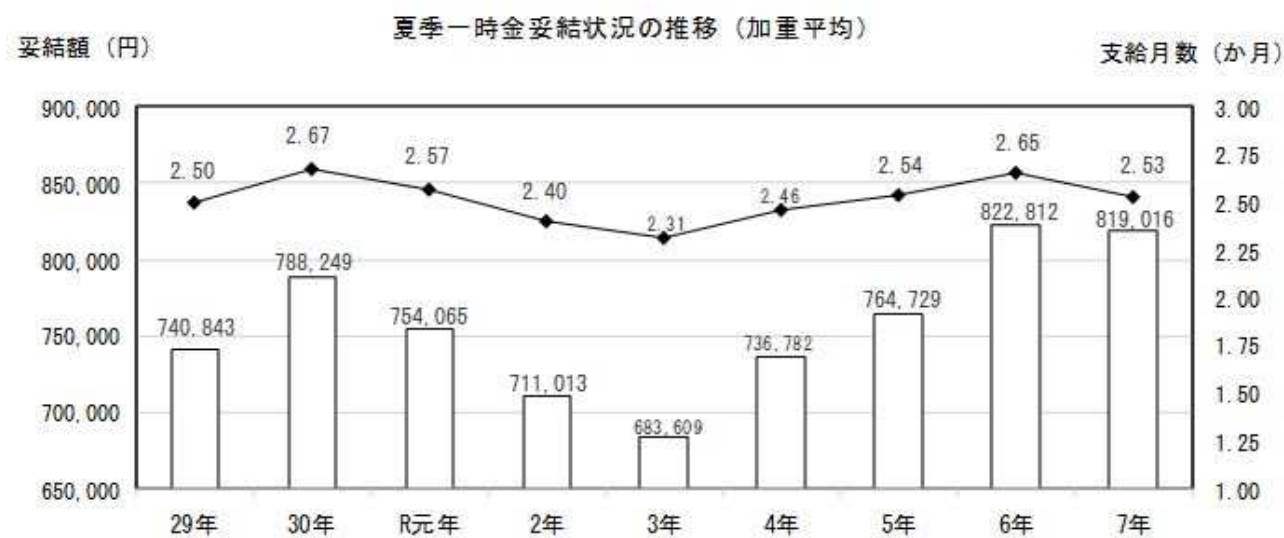
3 業種別妥結状況

回答数の多かった「製造業」と「運輸業、郵便業」の妥結状況をみると、「製造業」では平均妥結額が931,672円（2.79か月）で、前年（875,334円、2.76か月）を上回った。

また「運輸業、郵便業」においても、平均妥結額が550,381円（1.97か月）で、前年（502,472円、1.84か月）を上回った。

4 企業規模別妥結状況

従業員規模別に妥結状況をみると、「300人以上」では841,384円（2.60か月）、「299人以下」では576,010円（2.12か月）であり、「300人以上」の方が金額で265,374円、支給月数で0.48か月上回った。



(注) 1 妥結額及び支給月数は、各年ともに同時期（7月15日頃）の数値である。
2 (妥結状況) 支給月数(か月) = 平均妥結額 ÷ 妥結状況平均賃金 × 100
3 最終報(基準日8月5日)は8月14日に公表予定。

提供日 2025/07/24

タイトル 【参加者募集中】バイヤーの心をつかむには！？～”売れる力”を磨く「バイ・シズオカオンラインカタログ」活用セミナー開催～

担当 経済産業部 産業革新局マーケティング課

連絡先 マーケティング企画班

TEL 054-221-3713



**【参加者募集中】バイヤーの心をつかむには！？
～”売れる力”を磨く「バイ・シズオカオンラインカタログ」活用セミナー開催～**

(要旨)

○県は、オンライン上に県産品の情報が登録された「バイ・シズオカオンラインカタログ」を活用し、商談会や商談力向上講座などを開催する販路開拓事業を行っています。

○本事業の一環として、昨年度の取組実績の報告や今年度の開催計画の説明とともに、卸売業等の第一線で活躍する講師による特別講演を行うセミナーを開催するため、本県農林水産物の生産者や加工事業者の皆様などの参加を募集しています。

<セミナーの概要>

開催日	令和7年7月29日(火)15時～17時
対象	本県農林水産物の生産者、加工事業者の皆様 ※関係機関(自治体、支援機関等)の御参加も可能です。
主催者	静岡県
費用	無料
参加方法	現地(会場)またはオンライン(Zoom) 【会場】JR静岡駅ビルPARCHE7階第1会議室(静岡市葵区黒金町49番地) 【Zoom】申込された方に別途御案内します。
申込方法	下記URLから申込フォームを記入してください。 申込URL: https://x.gd/cOszb
申込期限	令和7年7月28日(月)正午まで
内容	・「バイ・シズオカオンラインカタログ」の概要・活用術 ・令和6年度商談会・フェアの開催結果 ・令和7年度本事業スケジュール ○特別講演1 国分中部株式会社 地域共創部 高橋典裕氏 「売れる商品提案のコツ」や「バイヤー目線での商談成立の秘訣」をわかりやすく解説！ ○特別講演2 株式会社ビッドガーデン 執行役員 松浦悠介氏 百貨店をはじめ様々なバイヤーに選ばれる商品の魅せ方を紹介！

提供日 2025/07/24
タイトル 令和7年度静岡県献血推進大会の開催
担当 健康福祉部 生活衛生局薬事課
連絡先 薬事企画班
TEL 054-221-2412



献血の推進に協力いただいた80団体514名を表彰します。

1 要旨

令和7年度「愛の血液助け合い運動」の一環として、日頃から献血推進に積極的に協力し、貢献した方々に対して感謝の意を表すため、知事褒賞等の贈呈を行う静岡県献血推進大会を開催します。

2 主催

静岡県・日本赤十字社静岡県支部

3 開催日時

令和7年7月30日（水）午後1時30分から3時30分まで

4 開催場所

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ11階「会議ホール・風」
（静岡市駿河区東静岡2丁目3-1）

5 次第

- 献血功労者の表彰
知事褒賞の贈呈ほか
- 誓いのことば
沼津中央高等学校 生徒
- 特別講演
「小児がん治療と輸血療法」
静岡県立こども病院 輸血管理室長 医師 川口晃司 氏

6 参加者

塚本副知事、県議会副議長、県議会厚生委員長、西伊豆町長、県献血推進協議会委員、知事褒賞等受賞者、市町担当者等 計270人

7 本県における献血の状況

- 令和6年度の献血者数は128,405人で、前年度より2,163人減少した。
- 献血者数に減少傾向は見られるものの、県内で必要な「輸血用血液」は不足なく供給されている。
- 年代別の献血者数は、10歳代は横ばいで推移しているが、20～40歳代の献血者は減少傾向にある。
- 今後、少子高齢社会の進展により、輸血を受ける割合の高い高齢者が増加することが見込まれる。
- このような状況を踏まえ、医療に欠くことのできない血液を安定的に確保していくため、献血の将来を支える若い世代を中心に、県民の献血に対するより一層の理解と協力を求めていく。

8 その他

受賞者総数：80団体、514名

提供日 2025/07/24
タイトル 【開催中止】令和7年度第1回静岡県医療対策協議会の開催
担当 健康福祉部 医療局医療政策課
連絡先 医療企画班
TEL 054-221-2341



令和7年度第1回静岡県医療対策協議会を、以下のとおり開催します。

※開催を中止します。今後の対応については改めてお知らせします。（7月30日12:45変更）

- 日時・会場
 - ・~~令和7年7月30日（水）午後4時～（1時間半程度）※開催中止~~
 - ・ホテルグランヒルズ 4階 クリスタルルーム
（静岡市駿河区南町18-1）
- 出席者（予定）
委員22人
 - ・医療関係者
 - ・市町長
 - ・地域住民を代表する団体
 - ・学識経験者 など
- 議題（予定）
 - ・診療所の承継・開業支援の取組方針

<一般傍聴申込先>
医療政策課メール iryoseisaku@pref.shizuoka.lg.jp
※取材の場合は申込不要

提供日 2025/07/24

タイトル 『ゆるキャン△』×静岡県 スタンプラリー（令和6年度実施）県内への経済波及効果 約5億円（4億9,810万円）と推計

担当 スポーツ・文化観光部 観光振興課

連絡先 観光振興班

TEL 054-221-3734



『ゆるキャン△』×静岡県 スタンプラリー（令和6年度実施） 県内への経済波及効果 約5億円（4億9,810万円）と推計

1 要旨


県は、TVアニメ『ゆるキャン△』とコラボレーションし、令和6年10月～令和7年2月に県内全域を対象にスタンプラリーを実施し、県内外から8,330人が参加しました。

本スタンプラリーの県内への経済波及効果は、令和3年度の同スタンプラリーの経済波及効果を上回る約5億円（4億9,810万円）にのぼったことが分かりました。

県内各市町や関係機関と連携し、SNS、県民だよりや各イベント等において積極的なPRを行ったことで、誘客や周遊の促進につながり、観光消費額の増加に大きく貢献したと考えられます。

2 令和6年度『ゆるキャン△』×静岡県 スタンプラリー（概要）

区分	内容
実施日時	令和6年10月11日～令和7年2月28日
スポット数	県内全域40箇所
参加者数等	8,330人 (県内在住：3,891人 県外在住：4,439人)
総スタンプ 取得数	89,321個
使用システム	静岡県公式観光アプリ（TIPS）



3 経済波及効果の推計結果等の概要

参加者にスタンプラリーで消費した金額を費目別（交通費、宿泊費等）でアンケート調査し、経済波及効果を推計（委託先：（一財）静岡経済研究所）

- ・令和6年度『ゆるキャン△』×静岡県 スタンプラリーの実施による県内への経済波及効果は、4億9,810万円となった。
- ・産業部門別では、宿泊業などの「対個人サービス」（2億1,585万円）を中心に、「運輸・郵便」（9,707万円）や「商業」（4,902万円）など、幅広い産業に効果が及んだ。
- ・スタンプラリーの平均消費単価（1人あたりの消費支出額）は、県内在住者35,405円、県外在住者61,765円であり、令和3年度に実施したスタンプラリーに比べ上昇した。
- ・スタンプラリーの感想は、97.4%が「良かった」と回答。その理由として、「『ゆるキャン△』のモデル地をほぼ楽しめた」が7割強、次いで「静岡県の知らなかった観光地を知ることができた」も半数を超え、多くの参加者に本県の魅力が伝わった。

4 令和3年度実施『ゆるキャン△』×静岡県 スタンプラリーの結果

参加者数等：延べ12,262人（計4コース実施）
平均消費単価：県内在住者21,822円 県外在住者：35,401円
経済波及効果：4億1,148万円

【参考1】『ゆるキャン△』とは

浜松市出身の漫画家・あfろさんによる累計1千万部を突破した大ヒット漫画（芳文社公式マンガアプリ『COMIC FUZ』にて連載中）。山梨県や静岡県などを舞台に女子高校生たちがキャンプをしたり日常生活を送ったりする様子をゆるやかに描いた作品。平成30年に初めてアニメ化されると、TVシリーズ2作、映画などいずれも大ヒットを記録。令和6年4月から6月にかけて、待望のTVシリーズ第3弾となる『SEASON 3』が放映され、大井川流域を中心にストーリーが展開された。第1作目から『SEASON 3』を通じて県内全エリアがモデル地になっており、TVシリーズ第4弾の制作が決定するなど、今後も目が離せない作品です。

【参考2】『ゆるキャン△』×静岡県 特設ウェブサイト

URL：<https://yurucamp-shizuoka.com/>

○ あfろ・芳文社／野外活動プロジェクト

提供日 2025/07/24
タイトル 「ふじのくに子ども芸術大学」特別講座の開催
【浜松会場】(取材案内)
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先 政策調整班
TEL 054-221-2252



**「ふじのくに子ども芸術大学」特別講座を開催します！
【浜松会場】(取材案内)**

県内の小中学生を対象とした文化芸術の創造・体験講座である「ふじのくに子ども芸術大学」の特別講座を開催します。

【浜松会場】

○日程・場所 8月2日(土) クリエイト浜松(浜松市中央区早馬町2-1)

○スケジュール

12:30~13:15 基調講演「近未来に夢を抱いて生きるには」(2Fホール)
三枝 成彰(ふじのくに子ども芸術大学学長・作曲家)

13:45~17:00 特別講座(その他講師)

○参加者 県内小中学生 各講座約20~40人 合計約100人(申込受付は終了しています)

時間	講座名	講師	会場
13:45~17:00	日本料理のきほんの“き”	徳岡 邦夫 (料理人)	日本料理実習室 (東海調理製菓専門学校 5F)
13:45~17:00	熊本マリの情熱ピアノクリニック	熊本 マリ (ピアニスト)	ふれあい広場 (1F)
13:45~17:00	三ツ橋敬子の指揮者教室 ~オーケストラと音楽をつくろう~	三ツ橋敬子 (指揮者)	ホール(2F)
13:45~17:00	みんなで日本画を描いてみよう	高野 陽介 (日本画家)	アトリエ(2F)

※ 参加者は、三枝学長の基調講演を聴講後、各講座を受講します。

※ 取材を希望される報道関係者の方は、基調講演会場へお越しください。

【当日連絡先:070-2637-0739(担当:金森/当日のみ利用可)】

◆ 上記のほか、静岡、沼津で次の講座を開講します。

【7月26日(土)／静岡会場(グランシップ)】

○基調講演(三枝 成彰／ふじのくに子ども芸術大学学長・作曲家)

○特別講座 4講座

【8月9日(土)／沼津会場(プラサヴェルデ)】

○基調講演(三枝 成彰／ふじのくに子ども芸術大学学長・作曲家からのメッセージ文)

○特別講座 5講座

※ 詳細はふじのくに子ども芸術大学ホームページを御覧ください。
(<https://www.fkac.jp/>)

提供日 2025/07/24
タイトル カウントダウンモニュメント初お披露目！
東京2025デフリンピック100日前イベント
開催
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 生涯・パラスポーツ班
TEL 054-221-3284



カウントダウンモニュメント初お披露目！ 東京2025デフリンピック100日前イベント開催

1 概要

2025年11月に日本サイクルスポーツセンター（伊豆市）で自転車競技が行われる東京2025デフリンピックの開催まで、いよいよ100日を迎えます。大会への機運を高め、認知度向上や、手話言語の普及、障害への理解促進を図るため、100日前イベントを開催します。

イベントでは、自転車競技や静岡県ゆかりのデフアスリートによるトークショー等を行うとともに、東京都が主催する「東京2025デフリンピックカウントダウンツアー」の出発式及びカウントダウンモニュメントのお披露目を行います。※カウントダウンモニュメント実物のお披露目は本イベントが全国初です。

詳細は、東京都リリース「東京2025デフリンピックカウントダウンツアー」を御確認ください。

2 『東京2025デフリンピックカウントダウンツアー』出発式・モニュメントお披露目

項目	内容
日時	令和7年8月3日（日）14：00～14：20
場所	サントムーン柿田川 本館1階セントラルコート（駿東郡清水町玉川61-2）
出席者	静岡県 平木 省 副知事 東京都 渡邊 知秀 スポーツ推進本部長 公益社団法人静岡県聴覚障害者協会 鈴木 誠一 会長 佐藤正樹選手 デフ柔道男子66kg級・2024年世界ろう者柔道選手権大会優勝 高橋 渚選手 デフ陸上（やり投げ）・夏季デフリンピック3大会出場 早瀬久美選手 デフ自転車（ロード・MTB）・夏季デフリンピック3大会連続メダル獲得 早瀬憲太郎選手 デフ自転車競技（ロード）・夏季デフリンピック3大会出場
次第	1. 挨拶 静岡県副知事 東京都スポーツ推進本部長 公益社団法人静岡県聴覚障害者協会会長 2. カウントダウンモニュメントのお披露目 3. 折り鶴の投入 4. 写真撮影

3 東京2025デフリンピック100日前イベント主な内容

項目	内容
概要	日時：令和7年8月3日（日）10：00～16：00 場所：サントムーン柿田川（駿東郡清水町玉川61-2） 主催：静岡県
ステージイベント	トークショー 世界の手話 日本手話とどう違うの？ 時間：12：00～12：30 場所：本館1階 セントラルコート 内容：ウズベキスタンのろう学校での活動経験をお話しながら、日本のろう者の現状について深掘りします 登壇者：高尾 千佳氏 JICA静岡県デスク職員 早瀬憲太郎選手 デフ自転車（ロード）選手 小倉健太郎氏 公益社団法人静岡県聴覚障害者協会事務局長 デフアスリートによるトークショー 時間：14：30～15：00 場所：本館1階 セントラルコート 内容：デフスポーツの特徴・魅力や日本初開催のデフリンピックへの期待などについて語っていただきます。 登壇者：佐藤 正樹選手（デフ柔道男子66kg級／三島市在住） 高橋 渚選手（デフ陸上（やり投げ）／沼津市在住） 早瀬 久美選手（デフ自転車（ロード・MTB）／大分県出身）

<p>体験 コーナー (セントラル コート)</p>	<p>時間：10:00～16:00 場所：本館1階 セントラルコート</p> <ul style="list-style-type: none"> ○フットバイク体験 自転車競技選手も使用するトレーニングマシンで6秒間の全力チャレンジ ○デフリンピックPRブース デフリンピックに関するクイズに挑戦 ○世界の自転車競技選手団にメッセージを贈ろう！ さくらのメッセージカードで選手へのメッセージを記入、みんなで桜の木を作ります
<p>体験 コーナー (オアシス コート)</p>	<p>時間：10:00～16:00 場所：オアシス1階 オアシスコート</p> <ul style="list-style-type: none"> ○手話であいさつを運動ブース 簡単なあいさつや自己紹介の手話、デフリンピックを応援する手話などが学べます ○きこえない、きこえにくい世界を体験しよう VR映像できこえ方の違いを体験いただけます ○音の大きさを当てよう！ きこえない状態で日常の音が何デシベルか当てるクイズに挑戦

※詳細は、チラシ及び静岡県HPを御参照ください。

【静岡県HP】<https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/sports/sportsshinkou/1057344/1072912.html>

4 取材申込

・取材いただける場合、8月1日（金）17時までに別紙申込書をスポーツ振興課あて提出願います。

スポーツ振興課： sports-shinko@pref.shizuoka.lg.jp

（参考）東京2025デフリンピックについて

- ・4年に1度開催されるきこえない、きこえにくい人のための国際総合スポーツ競技大会
- ・開催期間：2025年11月15日～26日（12日間）
- ・全21競技のうち、自転車競技（ロード・MTB）の2競技が日本サイクルスポーツセンター（伊豆市）にて開催されます。



moushikomi.pdf

提供日 2025/07/24
タイトル 産業廃棄物処理業許可の取消し
担当 暮らし・環境部 環境局廃棄物リサイクル課
連絡先 産業廃棄物班
TEL 054-221-2423



産業廃棄物処理業者に対し産業廃棄物収集運搬業許可の取消処分を行いました。

- 処分を受けた者
所在地 静岡県浜松市中央区常光町13番地
名称 有限会社野口商店
- 処分内容
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号。以下「法」という。)第14条の3の2第1項第4号に基づき、産業廃棄物収集運搬業許可を取り消す。
- 処分年月日
令和7年7月23日
- 処分理由
有限会社野口商店の取締役は、静岡地方裁判所浜松支部において、覚醒剤取締法違反の罪により懲役2年、執行猶予4年の刑に処せられ、令和4年7月9日に当該刑が確定している。
これにより、同役員は、法第14条第5項第2号イに規定する法第7条第5項第4号ハの欠格要件に該当することから、同社は法第14条の3の2第1項第4号に規定する法第14条第5項第2号ニに該当するに至ったため。

提供日 2025/07/24
タイトル 第28代高校生平和大使等が知事を表敬訪問
担当 暮らし・環境部 県民生活局県民生活課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3153



第28代高校生平和大使と長崎派遣代表が知事を表敬訪問します
～核兵器廃絶と世界平和を願うメッセージを世界へ発信～

(要旨)
本年度の高校生平和大使1名と長崎派遣代表2名が、国連欧州本部への訪問や長崎市平和祈念式典、高校生1万人署名活動などへの参加に当たり、知事を表敬訪問します。

- (概要)
- 1 訪問日時 令和7年7月29日(火) 午後4時00分から午後4時15分まで(15分間)
 - 2 主な訪問者
 - ・高校生平和大使 水野さん(裾野市内高校生)
 - ・長崎派遣代表 大塚さん(沼津市内高校生)
 - ・長崎派遣代表 山下さん(静岡市内高校生)
 - ・静岡県平和・国民運動センター事務局長
 - 3 場所 知事室(県庁東館5階)
 - 4 内容 平和大使等の挨拶、知事からの激励、写真撮影等

<参考>高校生平和大使の概要

- ・1998年(平成10年)に長崎の高校生が国連本部を訪問し、核兵器廃絶を訴えたことから活動がスタート
- ・主催 高校生平和大使派遣委員会(長崎市)
- ・静岡県内からは2012年(平成24年)に初めて平和大使を派遣
- ・国連欧州本部や長崎市への訪問のほか、高校生1万人署名活動や平和学習などの活動に参加し、核兵器廃絶と世界平和を願うメッセージを世界へ発信
- ・任期は1年間

【8月以降の主な活動予定】

期間等	内 容
8月6日～9日	長崎市平和祈念式典等への参加(平和大使・長崎派遣代表)
8月31日～9月6日	国連欧州本部(軍縮局ほか)訪問(平和大使) ※外務省のユース非核特使として訪問する予定
9月～	「平和学習」出前講座(平和大使・長崎派遣代表) 高校生1万人署名活動(街頭署名活動)(平和大使・長崎派遣代表)

参加者募集告知 ・ [催事等の当日取材](#) ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/07/24
タイトル どなたでも参加OK!
「2025NPO女性リーダー交流会」 参加者募集
担当 暮らし・環境部 県民生活局県民生活課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3642



どなたでも参加OK! 「2025NPO女性リーダー交流会」 参加者募集

NPO参画を促進するため「2025NPO女性リーダー交流会」を開催、参加者を募集します。NPOに興味がある方ならどなたでも参加できます。参加費は無料。先輩NPO女性リーダーから、勇気とメッセージを届けます。また、分野を超えた女性リーダーとの意見交換や交流をお楽しみください。

- 1 日時 令和7年8月25日(月)午後2時00分から午後4時30分まで
- 2 会場 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」第3会議室
静岡市駿河区馬淵1丁目17-1
- 3 内容 (1) 活動紹介

先輩NPO女性リーダー3名のお話をお聞きます

菊田 美奈子さん	兒玉 絵美さん	久保田 翠さん
NPO法人 天城の森フォレストーズ倶楽部 代表理事	NPO法人 クロスメディアしまだ 理事長	認定NPO法人 クリエイティブサポートレッツ 理事長
都会から山に移住し、狩猟者として環境保全に取り組み中。物の見方も価値観も変わり、別人のような人生への転換。新たに「オーガニック農業推進事業」を開始し、地域の食糧安全保障を目指します	人が元気な島田のまちづくりを目指します。大井川鐵道の無人駅エリアを舞台に2018年から開催する「UNMANNED 無人駅の芸術祭/大井川」は地域の美しく新しい姿を顕在化しています	アートイベント等を通じて多様な価値観を認め合い、共生する社会形成を目指す「たけし文化センター」事業、障害者の社会的な地位向上を目指す「アールス・ノヴァ」事業の二つを柱にしています

(2) グループワーク

詳細はHPをご覧ください↓

https://www.npo-fujinokuni.jp/info_training-event/20250825exchangemeeting/

- 4 申込 Google Formよりお申し込みください
<https://forms.gle/imrLtEsyG3Wcebhb7>

- 5 連絡先
ふじのくにNPO活動支援センター 担当 千野(054-260-7601)
県民生活課 担当 中野、宮下(054-221-3642)

提供日 2025/07/24

タイトル 小学生向け防災イベント『ヤバい！逃げる“かがく”は役に立つ』を開催します！（取材依頼）

担当 危機管理部 危機情報課

連絡先 静岡県地震防災センター

TEL 054-251-7101



<取材依頼>

地震防災センターで防災を学ぼう！！

～防災・減災ワークショップ「ヤバい！逃げる“かがく”は役に立つ」を開催します～

地震防災センターでは、東北大学災害科学国際研究所、公益社団法人中部科学技術センター、静岡大学防災総合センターと共同で「かがくであそぼ！防災・減災ワークショップ2025『ヤバい！逃げる“かがく”は役に立つ』」を開催します。専門家の話を聞き、いろいろな体験をしながら館内を巡ります。子どもたちにとって、夏休みの自由研究の参考になる機会として好評を得ています。

1 日時 令和7年7月26日（土） 午後1時15分から4時20分

2 会場 静岡県地震防災センター（静岡市葵区駒形通5-9-1）

3 内容 第1部 『聞いて学ぼう』 午後1時30分～2時20分
専門家のおはなしから、防災・減災の基本知識を学ぼう！

第2部 『体験してあそぼう』 午後2時30分～3時50分
スタンプラリーしながら体験コーナーをまわろう！

第3部 『みんなでシェアしよう』 午後3時50分～4時20分
今日1日で気付いたことを話し合おう！

4 対象 小学4～6年生とその保護者

5 参加者 102名のお申し込みがありました。
（募集は終了しています）

6 問合せ先 中部科学技術センター（電話 052-231-6723）

昨年の開催の様子



提供日 2025/07/24
タイトル 第2回静岡県行政経営戦略会議の開催
担当 財務部 行政経営課
連絡先 行政経営班
TEL 054-221-2911



第2回静岡県行政経営戦略会議を開催します

中長期的な行政経営の方向性に関する意見をいただくため、外部有識者で構成する「静岡県行政経営戦略会議」を開催します。

(概要)

- 日時 令和7年7月28日(月) 午後3時00分から午後5時00分まで(予定)
- 会場 静岡県庁 別館9階特別第1会議室
- 出席者 静岡県行政経営戦略会議委員、平木副知事
- 内容 資産経営の方向性
- 行政経営戦略会議委員(6人、敬称略、50音順)

氏名	役職	備考
小黒 一正	法政大学経済学部 教授	
河田 亮一	加和太建設株式会社 代表取締役社長	
出縄 良人	出縄良人税理士事務所 所長 株式会社CFスタートアップパートナーズ 代表取締役CEO	
根本 祐二	東洋大学 名誉教授兼国際PPP研究所 シニア・リサーチパートナー	座長
丸山 晃司	遠州鉄道株式会社 代表取締役社長	
山室 晋也	株式会社エスパルス 代表取締役社長	

提供日 2025/07/24
タイトル (株)小糸製作所からの寄附金寄贈と感謝状贈呈式の開催
担当 企画部 企画課
連絡先 企画部企画課企画班
危機管理部危機情報課情報班
TEL 企画班:054-221-2145
情報班:054-221-3366



(株)小糸製作所からの寄附金寄贈と感謝状贈呈式の開催

1 要旨
株式会社小糸製作所から企業版ふるさと納税制度を活用して、御寄附をいただきました。寄附金については、「県民防災啓発強化事業」に活用させていただきます。
同社に対し、平木副知事から感謝状を贈呈します。

<県民防災啓発強化事業の概要>

項目	内容
寄附金充当先	県民防災啓発強化事業
取組	・住まいの耐震化や家庭における備蓄の促進といった、県民一人ひとりの防災に対する意識の高揚や、自主防災組織の活性化などによる自助、共助の地域づくり ・静岡県地震防災センターや地震体験車の運営、総合防災アプリ「静岡県防災」などを通じて、防災に関する情報を県民の皆様に発信

2 寄附金拠出企業

項目	内容
企業名	株式会社小糸製作所
本社所在地	東京都品川区北品川
従業員数	連結23,332名(2025年3月31日現在) 単独4,227名(2025年3月31日現在)
事業内容	自動車照明器、航空機部品、電子装置・部品等の製造・販売
県内事業所等	静岡工場(静岡市清水区)、榛原工場(牧之原市)、相良工場(牧之原市)、富士川工機工場(富士市)

3 寄附金額
株式会社小糸製作所より500万円

4 感謝状贈呈式
(1)日時 令和7年7月30日(水)午前10時30分から
(2)場所 県庁東館5階 平木副知事室

提供日 2025/07/25
タイトル 子ども・若者のさまざまな悩みに個別に応じる合同相談会を開催します（沼津会場・富士会場・伊豆の国会場）
担当 教育委員会 社会教育課
連絡先 青少年指導班
TEL 054-221-3312



子ども・若者のさまざまな悩みに個別に応じる合同相談会を開催します
(沼津会場・富士会場・伊豆の国会場)

静岡県教育委員会では、相談機関、学習支援団体、就労支援団体、親の会、定時制・通信制高等学校等がブースを設置し、個別に対応する相談会を県内6市で開催します。今回は、沼津・富士・伊豆の国会場についてお知らせします。

- 1 対象 小・中学生・高校生からおおむね40歳未満の方やその家族、学校教職員、支援関係者等
- 2 内容 不登校、発達障害、就労、ひきこもり、学習支援、ネット依存等の相談に参加団体が個別に対応
- 3 参加費 無料

4 会場情報

	開催日時	会場	事前申込
沼津会場	8月3日(日) 12時30分～15時30分 (最終受付15時00分)	沼津市第五地区センター (沼津市五月町15-1)	沼津市教育委員会生涯学習課青少年教育センター 【TEL】055-951-3440 (電話もしくはチラシの二次元コードから)
富士会場	8月23日(土) 13時00分～16時00分 (最終受付16:00)	富士市教育プラザ (富士市八代町1番1号)	不要
伊豆の国会場	9月6日(土) 12時30分～15時30分 (最終受付15時00分)	韮山福祉・保健センター (伊豆の国市四日町302-1)	不要

- 5 その他 参加団体(ブースを設置する団体)等、詳細については県社会教育課のHPを御覧ください。(「静岡県 合同相談会」で検索。)

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/25
タイトル 静岡県議会文教警察委員会による教育長への申入れ
担当 議会事務局 議事課
連絡先 議会事務局 議事課
TEL 054-221-2555



文教警察委員会における閉会中の継続調査の結果を踏まえ、次のとおり教育長への申入れを行います。

記

- 1 日時 令和7年7月31日（木）午前9時00分～
- 2 場所 県庁西館7階教育長室
- 3 出席者 文教警察委員会 委員長 市川秀之
副委員長 伊藤謙一、盛月寿美
- 4 内容 「新県立中央図書館整備」に関する申入れ

提供日 2025/07/25
タイトル 2025年度 患者・家族集中勉強会「肺がん編」の開催について（募集依頼）
担当 がんセンター局 県立静岡がんセンター
連絡先 マネジメントセンター 医療広報担当
TEL 055-989-5222



2025年度 患者・家族集中勉強会
「肺がん編」の開催について（募集依頼）

【要旨】

静岡がんセンターでは、毎年、患者さんとご家族を対象にした集中勉強会を開催しています。この勉強会は、患者さんとご家族が、「今」まさに直面している問題について正しい知識を持ち、病気に立ち向かっていただけるように、各分野の専門家がお手伝いすることを目的に行うものです。これまで胃がん、乳がん、肝臓がん、子宮がん、食道がん/口腔がん、大腸がんなどの診断・治療・ケアなどをテーマに開催してきました。がん医療が日進月歩で発展している中、常に最新の情報を提供するとともに、患者さんやご家族が生活する上でがんの進行や治療に伴う困難なことについても、どのような工夫ができるかというノウハウをお伝えしていくことが、「患者さんと家族を徹底支援する」という当院の理念に則した役割の一つと考えています。今年度は「肺がん」をテーマに、手術療法、薬物療法や放射線療法などについて最新の情報をお伝えします。

【開催概要】

- 主催 : 静岡県立静岡がんセンター
- 日時 : 2025年8月8日（金） 12:55～16:30
- 会場 : 静岡県立静岡がんセンター研究所 しおさいホール（先着70名）
- 参加費 : 無料
- 対象者 : 肺がんの患者さんとご家族 など
- 内容 : 肺がんの診断と治療の概略（総論）/肺がんの手術療法/肺がんの薬物療法/肺がんの放射線治療・陽子線治療/肺がん治療におけるリハビリテーション/肺がんの治療と日常生活
- お申し込み・問い合わせ
○事前申込制 申し込まれた時点で受付完了となります。
○申し込み方法 下記のいずれかの方法で参加者名と連絡先（住所・電話番号）を明示して事前にお申し込みください。
(1) 静岡がんセンター病院内の窓口（あすなろ図書館、患者サロン、よろず相談）
(2) FAXまたははがき
・FAX番号 055-989-5557（直通）
・はがき 〒411-8777 駿東郡長泉町下長窪1007
県立静岡がんセンター 疾病管理センター 集中勉強会係
(3) オンライン申し込み（ホームページ）
○締め切り 2025年8月7日（木）17時（必着）または定員数に到達した時点

※詳細については静岡がんセンターホームページ（<https://www.scchr.jp/>）内の「おしらせ 患者向け勉強会等」の該当ページをご参照下さい。

※本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
静岡県立静岡がんセンター マネジメントセンター 医療広報担当 TEL 055(989)5222

提供日 2025/07/25
タイトル (取材依頼) 松崎港に初めてクルーズ船(飛鳥 ii)が寄港します!
担当 交通基盤部 港湾局港湾振興課
連絡先 ポートマーケティング推進班
TEL 054-221-3050



松崎港に待望のクルーズ船が初寄港!

松崎港に日本籍船最大級のクルーズ船「飛鳥 ii」が初めて寄港します。夏休みを利用したお子さんの乗船が多いクルーズです。初寄港を記念して、下記のとおり、松崎町・西伊豆町の関係者が協力して各種歓迎イベントを実施し、乗客の皆様をおもてなしします。

記

- 1 日付 令和7年8月2日(土)
- 2 場所 松崎旧港及び松崎海水浴場付近(賀茂郡松崎町松崎地内)
- 3 歓迎イベントの概要
 - (1) 歓迎セレモニー
ア 時間 8時10分頃から8時40分頃まで
イ 次第
松崎町長挨拶、勝俣衆議院議員挨拶、田口船長挨拶、記念品・花束贈呈、記念撮影
ウ お出迎え
8時40分頃から乗客の皆様がテンダーボートで上陸し始めます。
 - (2) 歓迎イベント
サザエ釣り、バナナボート、宝探し(添付1参照)
 - (3) 周遊観光バス
両町の主要観光地への2ルート運行(添付2参照)
 - (4) その他
公式ツアー、物販コーナー、フードコーナー、観光案内
- 4 主催・問合せ先
飛鳥 ii 歓迎イベント実行委員会
(会長・依田貴文(松崎町観光協会事務局長)、事務局・松崎町企画観光課)
電話番号 0558-42-3964、E-mail kankou@town.matsuzaki.lg.jp
- 5 当日の取材について
・取材を希望される場合は、7月30日(水)までに、上記の実行委員会事務局のメールアドレスへ、取材される方全員の所属、役職、氏名(フルネーム)、電話番号、自動車でお越しになる場合の車の台数をお知らせください。
<ご注意>松崎旧港内には、事前の申込みがない方は入場できません。
- 6 その他
・15時30分頃からお見送りのパフォーマンス(伊豆松崎牛原太鼓)を行い、本船へのテンダーボート最終便が出る16時頃にイベントを終了します。
・歓迎イベントは雨天の場合も開催します。
(天候等によって、テンダーボートによる上陸ができない場合があります。)

<参考>飛鳥 ii の概要

項目	内容
船籍港	日本/横浜
全長・全幅	241m×29.6m
総トン数	50,444トン
喫水	7.8m
乗客定員	872人
乗組員数	約490人
客室数	436室(全室海側)
今回の発着スケジュール(予定)	8/1 17:00 横浜発 8/2 7:00 松崎沖停泊 8/2 17:00 松崎発 8/3 9:00 横浜着



添付されている画像につきましては、PDFファイルにてより鮮明にご覧いただけます。

提供日 2025/07/25
 タイトル 野生イノシシの豚熱検査結果（7/18～7/24）
 担当 経済産業部 農業局畜産振興課
 連絡先 家畜衛生防疫班
 TEL 054-221-2709



県内における豚熱の防疫対策に関する情報(第601報)
 <野生イノシシの豚熱検査結果(7/18～7/24)結果判明分>

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の48頭で、豚熱ウイルスの感染事例はありませんでした。

平成30年9月以降、18,348頭(死亡390頭、捕獲17,958頭)の検査を実施し、622頭の陽性(死亡171頭、捕獲451頭)を確認しています。

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
1	7月13日	浜松市天竜区春野町川上	捕獲	幼獣	♀	70	3	7月23日	陰性
2	7月15日	河津町小鍋	捕獲	成獣	♂	65	41	7月18日	陰性
3	7月15日	静岡市清水区伊佐布	捕獲	成獣	♀	80	60	7月23日	陰性
4	7月16日	西伊豆町大沢里	捕獲	成獣	♀	120	60	7月18日	陰性
5	7月16日	静岡市葵区新聞	捕獲	成獣	♂	100	30	7月18日	陰性
6	7月16日	湖西市大知波	捕獲	成獣	♂	120	90	7月18日	陰性
7	7月16日	浜松市浜名区都田町	捕獲	幼獣	♀	78	11	7月22日	陰性
8	7月16日	森町一宮	捕獲	成獣	♀	110	40	7月22日	陰性
9	7月16日	浜松市天竜区佐久間町相月	捕獲	幼獣	♂	40	2	7月23日	陰性
10	7月16日	森町森	捕獲	幼獣	♀	85	25	7月24日	陰性
11	7月17日	伊豆市加殿	捕獲	成獣	♂	90	25	7月22日	陰性
12	7月17日	牧之原市片浜	捕獲	幼獣	♀	75	6	7月22日	陰性
13	7月17日	伊東市富戸	捕獲	成獣	♂	80	35	7月22日	陰性
14	7月17日	伊豆の国市南江間	捕獲	成獣	♂	100	50	7月23日	陰性
15	7月17日	浜松市浜名区鷺沢町	捕獲	幼獣	♂	65	13	7月23日	陰性
16	7月17日	浜松市浜名区鷺沢町	捕獲	幼獣	♂	75	13	7月23日	陰性
17	7月17日	森町亀久保	捕獲	成獣	♀	95	40	7月24日	陰性
18	7月18日	静岡市葵区平野	捕獲	成獣	♀	70	30	7月23日	陰性
19	7月18日	熱海市西熱海町	捕獲	成獣	♀	80	40	7月23日	陰性
20	7月18日	熱海市上多賀	捕獲	幼獣	♀	60	18	7月23日	陰性

<次ページへ続く>

番号	発見日	発見場所	捕獲・死亡	成長区分	性別	体長 (cm)	体重 (kg)	検査実施日	検査結果 (遺伝子検査)
21	7月18日	下田市白浜	捕獲	成獣	♀	60	11	7月23日	陰性
22	7月18日	静岡市葵区平野	捕獲	成獣	♀	110	60	7月23日	陰性
23	7月18日	袋井市岡崎	捕獲	幼獣	♂	30	10	7月23日	陰性
24	7月18日	藤枝市北方	捕獲	幼獣	♂	60	5	7月23日	陰性
25	7月18日	森町橋	捕獲	成獣	♂	120	59	7月24日	陰性
26	7月19日	藤枝市瀬戸ノ谷	捕獲	成獣	♂	120	40	7月23日	陰性
27	7月19日	東伊豆町白田	捕獲	成獣	♂	130	56	7月23日	陰性
28	7月19日	静岡市葵区黒俣	捕獲	成獣	♂	76	12	7月23日	陰性
29	7月19日	浜松市浜名区滝沢町	捕獲	幼獣	♂	78	10	7月23日	陰性
30	7月19日	浜松市浜名区鷺沢町	捕獲	幼獣	♀	73	8	7月23日	陰性
31	7月19日	牧之原市大江	捕獲	幼獣	♀	80	25	7月23日	陰性
32	7月20日	湖西市太田	捕獲	幼獣	♀	65	15	7月23日	陰性
33	7月20日	静岡市葵区内牧	捕獲	成獣	♂	115	65	7月23日	陰性
34	7月20日	浜松市浜名区鷺沢町	捕獲	幼獣	♂	50	3	7月23日	陰性
35	7月20日	掛川市久居島	捕獲	成獣	♂	90	55	7月23日	陰性
36	7月20日	島田市伊久美	捕獲	成獣	♂	90	27	7月23日	陰性
37	7月20日	牧之原市大江	捕獲	幼獣	♂	80	25	7月23日	陰性
38	7月21日	浜松市浜名区引佐町井伊谷	捕獲	成獣	♂	110	80	7月23日	陰性
39	7月21日	松崎町岩科南側	捕獲	成獣	♀	90	30	7月23日	陰性
40	7月21日	牧之原市片浜	捕獲	幼獣	♀	75	6	7月23日	陰性
41	7月21日	南伊豆町青市	捕獲	成獣	♂	120	80	7月24日	陰性
42	7月21日	牧之原市菅ヶ谷	捕獲	成獣	♂	105	45	7月24日	陰性
43	7月22日	磐田市寺谷新田	死亡	成獣	♀	100	40	7月24日	陰性
44	7月22日	掛川市大淵	捕獲	幼獣	♂	70	16	7月24日	陰性
45	7月22日	島田市野田	捕獲	成獣	♂	100	65	7月24日	陰性
46	7月22日	南伊豆町青市	捕獲	成獣	♂	120	60	7月24日	陰性
47	7月22日	東伊豆町白田	捕獲	成獣	♂	100	60	7月24日	陰性
48	7月22日	牧之原市坂部	捕獲	成獣	♂	90	40	7月24日	陰性

*過去の検査の情報は、静岡県ホームページに掲載しています。
 (ホーム > 産業・しごと > 農業 > 畜産業 > 家畜衛生に関する情報)
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/nogyo/1040479/1003362/index.html>

提供日 2025/07/25
タイトル 経営革新計画の承認（令和7年6月分）
担当 経済産業部 商工業局経営支援課
連絡先 経営革新班
TEL 054-221-3164



静岡県は、令和7年6月の経営革新計画を29件承認しました。
承認企業の地域別内訳は、東部10件、中部11件、西部8件となっており、市町別では静岡市が最多の7件となっています。
業種別の内訳は、製造業が最多で14件となっています。

1 令和7年6月の承認件数

区分	東部	中部	西部	計	令和7年度計
件数	10件	11件	8件	29件	83件

2 市町別内訳

東部

区分	富士市	三島市	富士宮市	伊豆の国市	伊豆市	清水町	函南町
件数	4件	1件	1件	1件	1件	1件	1件

中部

区分	静岡市	焼津市	藤枝市
件数	7件	2件	2件

西部

区分	浜松市	菊川市	森町
件数	6件	1件	1件

3 業種別内訳

区分	製造業	建設業	情報通信業	運輸業	卸売・小売業
件数	14件	1件	1件	1件	3件
区分	飲食店・宿泊業	医療・福祉	教育学習支援	サービス業	その他
件数	3件	2件	0件	4件	0件

<参考>

◆「経営革新計画の承認」とは

県は、中小企業者等による新規事業への取組で、相当程度の経営の向上が見込める計画について承認します。承認企業は、制度融資や信用保証の別枠、補助金など主に資金調達に係る支援策が利用できます。（ただし、利用する支援策ごとに個別審査が別途必要となります。）

◆具体的な経営革新の取組事例を紹介している経営革新事例集（R6版）は、県経営支援課のホームページでご覧いただけます。

http://192.168.224.31/system/assets/projects/default_project/_page_/001/028/472/r6-zireisyu.pdf?_=1742953924

提供日 2025/07/25
タイトル 米国関税措置の影響を受ける中小企業者等を支援
します！
担当 経済産業部 商工業局商工振興課
連絡先 商工振興班
TEL 054-221-2512



米国関税措置の影響を受ける中小企業者等を支援します！
～中小企業等収益力向上事業費補助金(米国関税対応枠)を8月1日より募集開始～

県では、米国関税措置による経営環境の変化を受けて、現在影響を受けている又は今後影響を受ける見込みがある県内の中小企業者等が行う新たな取組を支援します。

1 補助金の概要

補助金名	令和7年度中小企業等収益力向上事業費補助金(米国関税対応枠)
補助対象者	県内の中小企業者等で、以下の要件を満たしているもの 1 米国関税措置の影響を受けている、又は今後受ける見込みがある (例) 取引先企業からの受注減、急激な原材料のコスト上昇による自社負担増 など 2 米国へ輸出している若しくは米国から輸入している、又は今後その予定がある (例) 自社製品の米国への輸出 第三国から調達した原材料を使用し、米国内で生産された製品を輸入 など
補助対象事業	米国関税措置に対応するための、販路拡大や新商品開発、生産性向上などの新たな取組 (例) 米国向け商品の売上依存度を下げするため、訪日客向けの新商品を開発 米国へ輸出する自動車部品の加工技術を活用し、農業機械向け製品を開発 など
補助額	上限300万円(下限50万円)
補助率	補助対象経費(税抜)の1/2以内(千円未満切捨)
補助事業期間	交付決定日から令和8年3月20日(金)まで
募集期間	令和7年8月1日(金)10時～令和7年9月1日(月)17時
応募方法	・ふじのくに電子申請サービスから応募 ・応募様式等は県商工振興課ホームページからダウンロードできます。 https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/shienhojokin/1075857.html ※ホームページは、7月25日(金)14時に更新予定です。

2 問い合わせ先

静岡県経済産業部商工業局商工振興課
TEL:054-221-2512、2990

提供日 2025/07/25
タイトル こども・若者からの意見募集
担当 健康福祉部 こども若者局こども政策課
連絡先 こども政策班
TEL 054-221-2037



こども・若者からの意見募集について

【要旨】

- 県では、「こども基本法」に基づき、こども・若者の意見を施策へ反映させる取組を進めている。
- オンラインプラットフォームを県と市町で共同利用し、幅広く意見募集を実施
- 現在、藤枝市、掛川市、静岡県が意見募集を実施している。

1 新たに開始した意見募集

(1) 藤枝市の意見募集

目的	第2次藤枝市多文化共生推進計画の策定
募集期間	令和7年7月25日(金)～8月31日(日)
内容	「外国人との共生」をテーマにした投票・意見募集
担当課	藤枝市 男女共同参画・多文化共生課、こども課

(2) 掛川市の意見募集

目的	掛川市中山間地域振興計画の策定
募集期間	令和7年7月16日(水)～8月15日(金)
内容	「中山間地域の未来」をテーマにした意見募集
担当課	掛川市 地域未来共創課、こども政策課

2 実施中の意見募集

実施主体	テーマ	募集期間
静岡県	インフラ整備に係る計画の見直しに関する投票・意見募集	7月7日(月)～8月31日(日)
掛川市	「幸せに生きるための教育」をテーマにした投票・意見募集	7月16日(水)～8月15日(金)

3 オンラインプラットフォーム「こえのもりしずおか」について

- こども・若者の意見を幅広く募集するため、県が令和6年度に開設
- 令和6年度は、「しずおかこども幸せプラン」の策定に活用
- 令和7年度は、県と10市町が意見聴取を実施予定

目的	こども・若者にオンライン上で質問を投げかけ、意見を聴取し、こども施策に反映させる。
機能	意見投稿、投票、チャット、意見分析 等
対象者	小学生、中学生、高校生、大学生等、社会人(29歳まで)
ツール	パソコン、スマートフォン、GIGAスクール端末(一人一台端末)
URL	https://shizuoka-pref.liaqid.jp/
その他	学校及び個人の特定ができないように匿名での投稿が可能

提供日 2025/07/28
タイトル 第107回全国高等学校野球選手権大会に出場する本
県代表校が副知事を表敬訪問します。
担当 教育委員会 健康体育課
連絡先 学校体育班
TEL 054-221-3123



第107回全国高等学校野球選手権大会に出場する 本県代表校が副知事を表敬訪問します

- 日時 令和7年7月31日(木) 午後2時40分から3時10分まで
- 会場 県庁 別館21階展望ロビー西側
- 県側出席者 塚本 秀綱 副知事
池上 重弘 教育長
- 訪問者
(予定) 鵜飼 啓 朝日新聞社静岡総局長
石川 徹 一般財団法人静岡県高等学校野球連盟会長
松浦 弘季 一般財団法人静岡県高等学校野球連盟理事長
第107回全国高等学校野球選手権大会 本県代表校
校長 野球部長 監督 選手20名
- 次第 (1) 県出席者紹介
(2) 訪問者紹介
(3) 静岡県高野連会長あいさつ
(4) 朝日新聞社静岡総局長あいさつ
(5) 優勝報告(校長)
(6) 大会への抱負(監督)
(7) 選手代表決意のことば
(8) 副知事激励のことば
(9) 激励の品贈呈
(10) 記念写真撮影
- 大会概要 期間: 令和7年8月5日(火)から8月22日(金)までの18日間
開催地: 阪神甲子園球場(兵庫県西宮市)
参加校: 全国47都道府県代表49校(東京、北海道2校)
抽選会: 令和7年8月1日(金)、3日(日)
全国加盟校数 3,768校/125,381名 (本県109校/3,782名)
- 本県代表校 第107回全国高等学校野球選手権静岡大会の優勝校
(7月28日(月)決勝の予定)

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/28
タイトル 静岡県信用農業協同組合連合会の研究助成事業
教育長表敬訪問
担当 教育委員会 高校教育課
連絡先 指導第2班
TEL 054-221-3146



静岡県信用農業協同組合連合会の研究助成事業 教育長表敬訪問
～JAバンク静岡アグリサポートプログラム
担い手育成支援事業 目録贈呈式を行います～

静岡県信用農業協同組合連合会は、将来の農畜産業の担い手の育成などを目的に、農業系の高校が行う研究を助成する「JAバンク静岡アグリサポートプログラム担い手育成支援事業」を平成28年度から行っています。
このたび、同連合会の皆様方が、以下のとおり教育長を訪問し、今年度の助成金目録を贈呈します。

- 日時 令和7年8月5日(火)午前9時30分から10時00分まで
- 会場 県庁西館7階 教育長室
- 次第
 - 県農業校長会会長あいさつ
 - 助成内容説明(県信連)
 - 目録贈呈
 - 教育長お礼のことば
- 訪問者
静岡県信用農業協同組合連合会 吉田 正吾 理事長 他
県農業校長会長 新林 章輝(県立静岡農業高等学校長)
- JAバンク静岡アグリサポートプログラム担い手育成支援事業の概要
将来の農畜産業の担い手の育成、地域農業基盤の振興・発展及び地域活性化を目的として、農業系高校の研究を助成する事業で1件25万円程度。
助成対象となる研究は以下のとおり(今年度は、11校17件で総額425万円)。
ア 農畜産の栽培(生産)・加工・商品開発に関するもの
イ 食品に関するもの
ウ 商品提供、サービス提供に関するもの

「有徳の人づくり」を進めています
静岡県教育委員会

提供日 2025/07/28
タイトル 高校生訪問団が、モンゴルを訪問します！
担当 教育委員会 教育政策課
連絡先 政策推進班
TEL 054-221-3674



高校生訪問団が、モンゴルを訪問します！

静岡県では、モンゴル国・ドルノゴビ県との高校生相互交流事業を行っています。静岡県からの派遣は今回が9回目です。今年度は108人の応募者の中から選ばれた20人の高校生がモンゴル国を訪問します。現地の高校生と交流し、友好を深めます。

1 高校生訪問団訪問日程

令和7年8月4日（月）から8月9日（土）まで

2 訪問団の構成

県内高校生20人、引率者5人

3 現地での行程

日付	行程
8月4日（月）	富士山静岡空港から空路でモンゴルへ
8月5日（火）	ウランバートルからドルノゴビ県へ、バスで移動
8月6日（水）	ドルノゴビ県知事表敬訪問、学校交流、スポーツ交流
8月7日（木）	遊牧民宅訪問体験、ハマリーンヒーデ寺院見学、ドルノゴビ県知事主催歓迎夕食会 寝台列車でウランバートルへ移動
8月8日（金）	ウランバートル市内視察（チンギスハーン博物館、スフバートル広場など）
8月9日（土）	空路で日本へ（18:20富士山静岡空港着、19:30解散）

※ 現地での活動内容は、調整中のため変更の可能性があります。

4 その他

・8月26日（火）に県庁にて、高校生訪問団代表者による教育長等への活動報告を予定しています。後日情報提供いたします。

5 問合せ先

静岡県教育委員会教育政策課
政策推進班 大島
電話 054-221-3674

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/28
タイトル 静岡県議会公式Xフォローキャンペーンの実施
担当 議会事務局 政策調査課
連絡先 政策調査課
TEL 054-221-3483



静岡県議会公式Xフォローキャンペーンを実施します！

静岡県議会では、幅広い世代の皆様にも県議会を身近に感じ、関心を高めていただくため、Xによる情報発信を行っています。この度、より多くの方に県議会を知っていただくため、フォローキャンペーンを行います。キャンペーン期間中に応募された方の中から、抽選で20名様に「ジャージーミルクジャムセット」をプレゼントいたします。

1 期間

令和7年8月1日(金)から令和7年9月30日(火)まで

2 アカウント

アカウント名：【公式】静岡県議会
ユーザー名：@gikai_shizuoka
https://x.com/gikai_shizuoka

3 応募方法

- 静岡県議会公式X(@gikai_shizuoka)をフォロー
- フォローキャンペーンの対象のポストをリポスト
※引用リポストは対象外
※キャンペーン対象のポストは8月1日(金)の午前9時投稿予定

詳細は静岡県議会HPの応募規約を御確認ください。

URL：<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/kengikai/hirakaretagikai/1055322.html>

4 プレゼント

ジャージーミルクジャムセット (武井牧場)

静岡県議会 公式X フォローキャンペーン

抽選で
20
名様

ジャージーミルクジャムセット が当たります！



ジャージー牛の牛乳を使用し、牛乳の甘味・旨味・コクがふんわりと上品に広がる贅沢な味わいのミルクジャムです。とろけるミルクの豊かな味わいをお楽しみいただけます。プレーン、お茶、小倉の3種のミルクジャムをセットでお届けします。

応募方法

- ① 県議会公式X (@gikai_shizuoka)をフォロー
- ② キャンペーンの対象ポストをリポスト
※引用リポストは対象外

県議会公式X
をチェックして
ぜひ応募してね!



静岡県議会公式X

静岡県議会公式Xでは、議事日程、県議会だより発行のお知らせ、議会関連行事の様子などをいち早くお届けしています。

応募期間：令和7年8月1日(金)～令和7年9月30日(火)


flyergikaichousa.pdf

提供日 2025/07/28
タイトル 【開催中止】ふれあい親子県議会教室
担当 議会事務局 議事課
連絡先 議会事務局議事課
TEL 054-221-2555



ふれあい親子県議会教室の開催

※津波警報発令のため開催を中止します。(7月30日15:30変更)

夏休み中の社会学習の一環として、小学4～6年生を対象に「県議会教室」を開催します。保護者とともに県議会の役割や仕組みを学び、議員との交流や議場探検等を通じて県議会に関する知識を深める機会を提供します。

1 日時 ~~令和7年7月31日(木)9時45分～12時15分~~※開催を中止します。

2 主な内容(時間、会場)

- (1) 「開校式」「県議会って何だろう？」(座学)
議長の開校あいさつに続いて、県議会の仕組みや役割を学びます。
(午前9時45分～10時00分 県庁本館4階特別会議室)
- (2) 「議場探検」みんなで“なぞときツアー”
6つのグループに分かれて3つのチェックポイントを探検します。
(午前10時10分～10時50分 県庁本館3階議長室、議場、4階403会議室)
- (3) 「ふれあいトーク！」
グループごとに児童と議員が交流トークを行います。
(午前10時55分～11時20分 県庁本館4階第1～3、5～7委員会室)
- (4) 「閉校式」
各グループ代表が当日の感想や成果を発表します。
参加児童に認定証が授与されます。
(午前11時40分～12時15分 議場)

3 参加者 県内の小学校に通う小学4～6年生の児童40人及びその保護者

4 出席議員 竹内良訓議長、中田次城副議長及び議員12人

会派等	氏名
自民改革会議	天野 多美子
	大石 健司
	河原崎 全
	伊藤 謙一
	鈴木 啓嗣
	飯田 末夫
	市川 秀之
ふじのくに県民クラブ	伊藤 和子
	沢田 智文
	菅沼 泰久
公明党静岡県議団	早川 育子
無所属	塚本 大

提供日 2025/07/28
タイトル 「清水港/富士山静岡空港セミナー2025」を甲府で
開催します！
担当 交通基盤部 港湾局港湾振興課
連絡先 ポートマーケティング推進班
TEL 054-221-3779



「清水港/富士山静岡空港セミナー2025」を甲府で開催します！

中部横断自動車道により、一層身近になった山梨・長野県の荷主企業等に清水港と富士山静岡空港の利用促進を呼びかけるセミナーを甲府市で開催します。

今年で18回目となり、清水港・富士山静岡空港の最新情報のほか、国土交通省の取組、トランプ関税の動向に関する講演など充実した内容となっています。

- 1 日時 令和7年8月5日（火）（受付15:30～）
- 2 会場 ヘルクラシック甲府（甲府市丸の内1-1-17）
- 3 内容
第1部 セミナー（16:00～17:30）
【内容】
 - 清水港の最新情報（静岡県清水港管理局）
 - 富士山静岡空港の最新情報（静岡県スポーツ・文化観光部）
 - 清水港における国土交通省の取組（国土交通省清水港湾事務所）
 - トランプ関税の動向（ジェトロ静岡・ジェトロ山梨）
第2部 情報交換会（17:40～19:00）
【主な出席予定者】
静岡県塚本副知事、山梨県副知事、静岡市長、甲府市長
- 4 対象 山梨・長野県の荷主企業等 約400名 ※参加受付は終了しています
- 5 主催 清水港ポートセールス実行委員会（静岡県・静岡市・清水港利用促進協会）
- 6 当日の取材について
取材を希望する場合は、直接会場へお越しください。（会場1階に報道機関用受付）

提供日 2025/07/28
タイトル 令和7年度第1回入札監視委員会の審議結果
担当 交通基盤部 建設経済局建設業課
連絡先 建設業班
TEL 054-221-3059



令和7年度 第1回静岡県入札監視委員会の審議結果

県の入札及び契約手続の適正な執行とその過程並びに契約内容の一層の透明性を確保するため、令和7年度第1回静岡県入札監視委員会を開催しました。審議結果は、以下のとおりです。

- 委員会開催
(1)日時 令和7年7月18日(金)午後1時30分～午後3時40分
(2)場所 県庁別館9階特別第2会議室
- 議事
(1)入札・契約手続の運用状況の報告(令和6年10月～令和7年3月)
予定価格250万円を超える工事件数(1,430件)
内訳:制限付き一般競争入札799件、通常指名競争入札518件、随意契約113件
(2)抽出事案に関する説明及び審議
静岡地区新特別支援学校学習棟改修他工事ほか4件
- 審議結果
抽出事案に対する意見の具申、勧告、入札結果に対する調査指示はなし。
- 委員会構成員(委員は五十音順)
委員長 田中 博通 (東海大学海洋学部名誉教授)
委員長代理 岩崎 敏之 (静岡文化芸術大学デザイン学部教授)
委員 池谷 てる代 (NACS中部支部静岡分科会役員)
委員 石巻 幹子 (公認会計士)
委員 佐野 公洋 (弁護士)
委員 服部 乃利子 (しずおか未来エネルギー株式会社代表取締役社長)

提供日 2025/07/28
タイトル 外国人雇用の悩みを解決！『静岡県外国人材受入相談窓口』が8月1日に開設します
担当 経済産業部 就業支援局産業人材課
連絡先 多様な人材活躍推進班
TEL 054-221-2811



1 概要

県内企業向けの外国人材の受入れに係る相談窓口として「**静岡県外国人材受入相談窓口**」を**令和7年8月1日に開設**します！出張相談会や専門家派遣など、個別相談に対応する体制を整えるとともに、セミナーや特設サイトの開設により情報発信を行います。

2 事業詳細

項目	内容
窓口名称	静岡県外国人材受入相談窓口
事業受託者	株式会社東海道シグマ
相談対応	(1) 相談窓口 ・ 令和7年8月1日窓口開設 ・ 対面・電話・メール・オンラインで対応
	(2) 出張相談会 ・ 県内4地域（西部、中部、東部、伊豆）で出張相談会を開催（年10回）
	(3) 専門家派遣 ・ 外国人材の定着を支援するため専門家（社会保険労務士）を派遣（年25社以上）
情報発信	(4) セミナー開催 ・ 県内3地域（西部地域、中部地域、東部地域）でセミナーを開催（年6回）
	(5) 特設サイト開設 ・ 令和7年8月1日ホームページ開設
	(6) 先進事例発信 ・ 外国人材の受入れ・定着に関する先進的な取組を行う県内企業の事例を収集発信

2 相談窓口

○窓口

静岡市葵区御幸町8-1 JADEビル6F（(株)東海道シグマ内）
[月曜日～金曜日9:00～17:00]

○ヘルプデスク

0120-475-199[月曜日～土曜日10:00～17:00]

○特設webサイト

URL：『<https://gaikokujinzai.pref.shizuoka.jp>』
各種予約やセミナー開催日程などについてはホームページをご確認ください。

3 取材対応

8月1日(金)午前9時00分から10時00分までの間、静岡市葵区御幸町8-1 JADEビル6F（(株)東海道シグマ内）において担当者が取材対応します。

提供日 2025/07/28
タイトル 障害のある人を対象とした「居宅介護職員初任者研修」の受講生を募集します！
担当 健康福祉部 障害者支援局 障害者政策課
連絡先 就労・施設班 川島
TEL 054-221-3619



障害のある人を対象とした「居宅介護職員初任者研修」の受講生を募集します！

静岡県では、障害のある人の一般就労を支援することを目的として、障害のある人を対象とした「居宅介護職員初任者研修」を開催します。

この研修により、ホームヘルパー（訪問介護員）の資格を取得し、介護現場での就労を希望する方の参加をお待ちしています。

1 研修期間

令和7年8月27日～令和8年1月21日（研修時間は195時間）

○開講式（各地区ごと開催）

地区	日時	会場
伊豆	R7.8.29(金)9時～	中伊豆リハビリテーションセンター会議室 (伊豆市冷川1523-108)
東部	R7.8.28(木)14時～	富岳の園会議室(御殿場市神山1925-1148)
中部	R7.8.27(水)13時30分～	5風来館4階・障害者働く幸せ創出センター (静岡市葵区呉服町2-1-5)
中東遠	R7.8.29(金)9時～	袋井学園指導室(袋井市広岡4296)
西部	R7.9.3(水)9時～	天竜研修センター研修室(浜松市浜北区於呂4201-6)

○修了式（5地区合同開催）

日時	会場
R8.2.4(水)13時30分～	5風来館4階・障害者働く幸せ創出センター

2 研修実施会場

県内5地区（伊豆、東部、中部、中東遠、西部）

3 研修内容

(1)【講義・演習・実習】

介護の基本・老人福祉や障害者福祉に関する知識、こころとからだのしくみと生活支援技術の習得、介護現場での実習など

(2)【修了評価・筆記試験】

筆記試験日：令和8年1月21日（水）

ただし、筆記試験は研修総時間数195時間には含まれません。

4 受講対象者の要件

- (1)障害者手帳または医師の診断書を所持する障害のある人
- (2)介護現場等へ一般就労を希望する人
- (3)全ての開講日に参加でき、原則として自分で受講会場に通える人
上記の(1)～(3)の全てにあてはまる人

5 受講定員

50名とし、各地区10名程度とします。

6 受講料

無料です。

ただし、研修で使用するテキストの代金として5,500円をいただきます。

受講するための交通費、食事代は別途実費が必要です。

7 取得資格

研修を全て受講し、筆記試験に合格した人は、居宅介護職員初任者研修課程修了者として認定され、修了式において県知事名の修了証明書が交付されます。

8 申込み締切

令和7年8月20日（水）

9 申込み先及び問合せ先

区分	法人名	郵便番号	住所	電話番号	担当
総括	(一社)静岡県社会就労センター協議会	〒420-0031	静岡市葵区呉服町2-1-5	054-204-5088	鈴木
伊豆	(福)農協共済中伊豆リハビリテーションセンター	〒410-2507	伊豆市冷川1523-108	0558-83-2111	杉本
東部	(福)富岳会 富岳の園	〒412-0033	御殿場市神山 1925-1148	0550-87-0161	畑原
中部	(福)明光会	〒421-1211	静岡市葵区慈悲尾180	054-278-7005	石田
中東遠	(福)明和会 支援センターラック	〒437-0062	袋井市泉町2-10-13	0538-43-0826	榊原
西部	(福)天竜厚生会 研修センター	〒434-0015	浜松市浜北区於呂 4201-6	053-583-1123	藤田

10 実績

平成25年度から実施している当研修は、これまでに331人が講義等を修了、330人が資格取得しています。さらに、124人が一般就労をしています。



r7jisshiyokou.pdf

提供日 2025/07/28
タイトル 医学部進学を目指す高校生等を対象とした「こころざし育成セミナー」を開催します
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 医師確保班
TEL 054-221-2868



医学部進学を目指す高校生等を対象とした 「こころざし育成セミナー」を開催します

県と県教育委員会は、将来の地域医療を担う人材育成のため、県内18病院にて高校生等が実際の医療現場を体験する「こころざし育成セミナー」を開催します。

1 趣旨

医師をこころざす県内の高校生等に対し、実際の医療現場・医療従事者と接する機会を設けることにより、医師になることの意義について再認識してもらい、将来の本県の医療を支える人材を育成する。

2 概要

(1) 主催

静岡県、静岡県教育委員会

(2) 開催日程等

病院名	実施予定日	参加者数
総合病院聖隷三方原病院(浜松市中央区)	7月29日(火)	11人
静岡市立清水病院(静岡市清水区)	7月31日(木)	5人
順天堂大学医学部附属静岡病院(伊豆の国市)	8月1日(金)	10人
沼津市立病院(沼津市)	8月4日(月)	5人
中東遠総合医療センター(掛川市)	8月5日(火)	9人
県立総合病院(静岡市葵区)	8月6日(水)	10人
磐田市立総合病院(磐田市)	8月7日(木)	3人
県立こころの医療センター(静岡市葵区)	8月8日(金)	3人
島田市立総合医療センター(島田市)	8月12日(火)	7人
静岡医療センター(清水町)	8月13日(水)	1人
浜松医療センター(浜松市中央区)	8月14日(木)	10人
富士市立中央病院(富士市)	8月18日(月)	4人
浜松医科大学医学部附属病院(浜松市中央区)	8月19日(火)	44人
浜松市国民健康保険佐久間病院(浜松市天竜区)	8月20日(水)	3人
県立静岡がんセンター(長泉町)	8月21日(木)	10人
浜松労災病院(浜松市中央区)	8月22日(金)	6人
県立こども病院(静岡市葵区)	8月25日(月)	28人
藤枝市立総合病院(藤枝市)	8月28日(木)	6人
合計		175人

(3) 対象者

医学部進学を目指す県内の高校生及び中高一貫教育校等の中学生

(4) 開催時期及び内容

- ・実施時間 4時間程度
- ・内容 医師等による講話、施設見学等

(5) 備考

セミナー当日取材いただける場合は、以下の連絡先まで御連絡ください。(病院への連絡は御遠慮願います。)
連絡先: 静岡県健康福祉部医療局地域医療課 054-221-2868

提供日 2025/07/28
 タイトル インバウンド課題解決プログラム
 「SHIZUOKA INBOUND TOURISM INNOVATION 2025」
 リバーズピッチ開催
 担当 スポーツ・文化観光部 観光振興課
 連絡先 観光振興班
 TEL 054-221-3637



インバウンドにおける課題をスタートアップと一緒に解決するプログラム
 「SHIZUOKA INBOUND TOURISM INNOVATION 2025」のリバーズピッチを開催

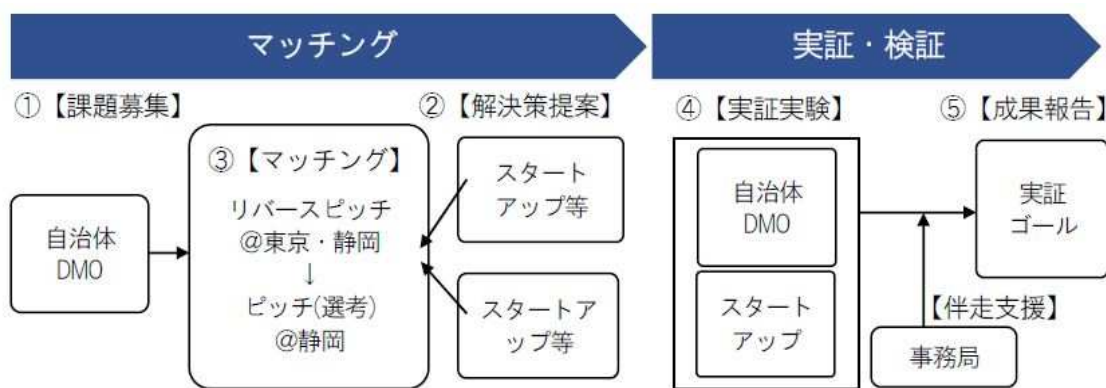
1 要旨

- 静岡県では、増加するインバウンド観光客に関わる様々な課題解決に取り組むため、(株)Relicと連携し、県内の7自治体とスタートアップ企業のアイデアをマッチングするプログラム「SHIZUOKA INBOUND TOURISM INNOVATION 2025」を実施します。
- プログラムのスタートにあたって、スタートアップの事業参加を募るリバーズピッチを東京及び静岡で行います。

2 リバーズピッチの概要

項目	内容
日時、会場	リバーズピッチ1(東京会場) 日時:令和7年7月30日(水)14時~17時 会場:東京会場:Tokyo Innovation Base (SQUARE2) (東京都千代田区丸の内3-8-3) リバーズピッチ2(静岡会場) 日時:令和7年8月1日(金)14時~17時 会場:レイアップ御幸町ビル (7-D会議室) (静岡県静岡市葵区御幸町11-8)
内容	13:45-14:00 開場 14:00-14:15 オープニング/プログラム全体概要説明 14:15-14:25 昨年度の事例共有 14:30-15:57 自治体リバーズピッチ 16:00-17:00 自治体との個別相談会
参加者	・7自治体(東伊豆町、下田市、島田市、焼津市、磐田市、富士市、県) ・観光やインバウンド対策に知見を有するスタートアップ
課題テーマ	人流分析 / 旅前・旅中でのプロモーション / 周遊促進 / オーバーツーリズム対策 / 観光コンテンツの開発 等 ※詳細はイベントHPをご覧ください
イベントHP	https://shizuoka-inbound-cocreation.peatix.com/

3 事業全体の概要



項目	取組内容
1 課題募集 【6月~7月】	○県内市町等から課題を募集 ⇒7自治体から課題提供あり
2 スタートアップから解決策提案	○課題に対するスタートアップの解決アイデアを募集 市町によるリバーズピッチを東京(7/30)・静岡(8/1)で開催
3 マッチング 【7月~8月】	○書類審査を通過したスタートアップによるピッチイベント 8月29日(金)14時~17時 グランシップ
4 実証実験 【9月~2月】	○市町等とスタートアップの実証実験に対し80万円を上限に支援 (県及び(株)Relicが取り組み状況を伴走支援)
5 成果報告 【3月】	○成果発表会・交流会を県内で実施[3月中旬予定]

提供日 2025/07/28
タイトル 三木つばき選手に対する知事顕彰の授与
担当 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課
連絡先 競技スポーツ班
TEL 054-221-3177



FIS2024-2025ワールドカップスノーボードアルペンの年間成績において総合優勝、及び世界選手権(サンモリッツ)においてPGS(パラレルジャイアントスラローム)で優勝、PLS(パラレルスラローム)で2位となった本県出身である三木つばき選手の功績をたたえ、知事顕彰を授与する

- 1 日時 令和7年8月7日(木) 15時15分から15時35分
- 2 会場 県庁東館5階 知事室
- 3 受章者 三木つばき 選手
- 4 次第 (1) 知事顕彰授与
(2) 写真撮影
(3) 訪問者の紹介
(4) 歓談

発表日 2025/07/28
タイトル 環境ビジネスを表彰する「静岡県SDGsビジネスアワード」の募集を開始します！～好評につき、5年目の開催へ～
担当 暮らし・環境部 環境局環境政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3597



「静岡県SDGsビジネスアワード」の募集を開始します！
～好評につき、5年目の開催へ～

県内の環境ビジネスの拡大に向け、環境課題の解決に貢献する事業アイデアを幅広く募集し、専門家とのブラッシュアップを経て、未来をつくる環境ビジネスを表彰します。

1 募集概要

- (1)募集期間 令和7年8月1日(金)～9月30日(火)
(2)募集テーマ 静岡県内における環境課題の解決に貢献する事業アイデア
(3)応募方法 特設HP掲載の応募用紙に記入し、メールにて送付。
(4)採択・表彰
7団体程度を採択し、事業アイデアのブラッシュアップを実施後、表彰。
(静岡県知事賞 1件、優秀賞 3件程度、奨励賞 3件程度)

※詳細は静岡県SDGsビジネスアワード特設HPで確認してください。



<https://www.shizuoka-sdgs-business-award.com> >

2 応募説明会

- 以下のとおり応募説明会(応募方法の説明等)を開催します。
(1)日時 令和7年8月21日(木)午後3時から午後4時まで(オンライン)
(2)申込方法 特設HPのお申し込みフォームに入力し送信

3 スケジュール

日程	内容
8月1日(金)	募集開始
8月21日(木)	応募説明会(web開催)
9月30日(火)	募集締切
10月下旬	採択団体発表
12月～令和8年2月	メンタリング(伴走支援)
3月中旬(予定)	発表会、表彰式

4 静岡県SDGsビジネスアワードの紹介動画

静岡県SDGsビジネスアワード事業及びこれまでの受賞団体の事例紹介動画を静岡県公式ホームページ及びYoutubeチャンネルにて公開しています。ぜひご覧ください。



<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1051027/1053505.html> >

参加者募集告知 ・ 催事等の当日取材 ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/07/28
タイトル 第46回静岡県消費生活審議会を開催します
担当 暮らし・環境部 県民生活局県民生活課
連絡先 消費者支援班
TEL 054-221-2257



県民の消費生活の安定・向上を目的とした県の施策について審議するため
第46回静岡県消費生活審議会を開催します

第46回静岡県消費生活審議会では、「第2次静岡県消費者基本計画」の策定等について審議します。

- 日時 令和7年8月6日（水）午後2時から4時まで
- 場所 県庁別館9階 特別第2会議室（静岡市葵区追手町9-6）
※会議はオンラインとの併用
- 出席者 (1)県消費生活審議会委員
(学識経験者8名、消費者代表6名、事業者代表6名の計20名で構成)
(2)県暮らし・環境部長、県民生活局長 ほか
- 議題 (1)静岡県消費者基本計画の総括
(2)第2次静岡県消費者基本計画の策定について（骨子案）
- 傍聴 (1)定員 5名
(2)手続 会議の傍聴を希望される方は、開始時間の10分前までに、受付で氏名・住所を記入し、事務局の指示に従って入場してください。定員になり次第、受付を終了します。
- 問合せ 静岡県 暮らし・環境部 県民生活局 県民生活課 消費者支援班
電話番号 054-221-2257
FAX番号 054-221-2642
電子メール shohi@pref.shizuoka.lg.jp
- 参考 静岡県消費生活審議会は、静岡県消費生活条例の規定によりその権限に属することとされた事項を処理するほか、知事の諮問に応じ、県民の消費生活の安定及び向上に関する重要事項を調査審議するとともに、知事に対し意見を述べる組織として設置された機関です。

参加者募集告知 ・ **催事等の当日取材** ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果等の公表

提供日 2025/07/28
タイトル 「未来を切り拓くDream授業」を開催します！
担当 企画部 総合教育課
連絡先 総合教育班
TEL 054-221-3764



「未来を切り拓くDream授業」を開催します！

静岡県では、中学生を対象に「未来を切り拓くDream授業」を開催します。
子どもたちに、日常生活では触れる機会の少ない一流の講師による講義等を提供し、学校では学ぶことのできない教養を身に付けてもらうだけでなく、講師の人間性に触れるとともに、お互いに刺激し合える仲間をつくることで、自らの能力を更に伸ばすきっかけを与えます。

- 《概要》
- 1 日程 令和7年8月4日(月)～7日(木)3泊4日
 - 2 会場 静岡県立焼津青少年の家(焼津市石津2259-408)視聴覚室 ほか
 - 3 対象 県内の中学1年生・2年生 計27名
 - 4 内容 下記スケジュールを参照ください。(敬称略)

日	時間	内容	講師など	役職等
8/4 (月)	11:30～12:00	開講式・主催者挨拶		
	13:00～14:00	講義 (あなたの未来を切り拓く要因 ～失敗を成功につなげよう～)	杉浦 佳子	東京パラリンピック、 パリパラリンピック自転車競技 金メダリスト
	14:20～15:20	講義 (なんのためにはたらくのか?)	鈴木 俊夫	SBS番組制作プロデューサー ごちそうマート運営
8/5 (火)	09:30～11:50	講義・表現指導等	SPAC	県立劇団(演劇・舞台芸術)
	13:00～14:00	講義	アルバレス アントニ	ふじのくに国際交流親善大使
	14:00～15:45	ALTとの交流	アルバレス アントニ ALT	ふじのくに国際交流親善大使 県内高等学校等在籍ALT
8/6 (水)	10:50～11:50	講義 (大地の営みを読み解く)	小山 真人	火山学者 静岡大学防災総合センター客員教授
	15:00～16:00	講義 (生物多様性はなぜ大切なのか?)	岸本 年郎	ふじのくに地球環境史ミュージアム 教授(ふじのくに地球環境史ミュージアムで実施)
8/7 (木)	8:30～10:10	生徒による成果発表会	班ごと発表	講評 池上重弘県教育長(予定)
	10:30～11:30	全体の振り返り (1人1分スピーチ)	個別発表	
	11:30～12:00	閉講式・記念撮影		

※8月6日(水)午後は、ふじのくに地球環境史ミュージアム(静岡市駿河区大谷5762)へ移動し、同施設研究員の岸本年郎教授の講義等を実施します。

※8月7日(木)には、池上重弘県教育長が発表の様子を視察し、講評を行う予定です。

- 取材を希望される方は下記問合せ先まで電子メールで御連絡ください。
静岡県企画部総合教育課
電子メール sougouEDU@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/07/29
タイトル 「中高生インフラツーリズム」を開催します！
担当 交通基盤部 建設経済局建設業課
連絡先 建設業班
TEL 054-221-3058



県では、県内の中学生及び高校生にインフラ整備や建設産業に興味を持ってもらうことを目的に「中高生インフラツーリズム」を開催します。

- 1 実施日時 令和7年8月4日（月）午後1時30分～午後4時
- 2 実施場所
(1) 静岡理科大学（袋井市豊沢2200-2）
(2) 東名リニューアルしずおかプラザ（袋井市国本1468）
- 3 実施内容

時間	内容	場所
13:30～14:30	静岡理科大学教授による特別講話 「まちづくりって面白い ～建設産業で働くきっかけと魅力～」	静岡理科大学 土木工学科棟103講義室
14:30～15:00	バスで移動	
15:00～16:00	東名リニューアル工事の現場見学会 「リニューアルした高速道路上を歩いてみよう」 「壁高欄にチョークで落書き体験」	東名リニューアルしずおかプラザ

- 4 参加者
県内の中学生・高校生及びその保護者23名
(募集は締め切りました。)
- 5 取材について
当日取材をいただける場合は、8月1日（金）正午までに以下の連絡先まで御連絡ください。
建設業課建設業班 054-221-3058

提供日 2025/07/29
タイトル 農業経営士による県農業施策への提言
担当 経済産業部 農業局農業戦略課
連絡先 革新支援班
TEL 054-221-3290



【当日取材希望】農業経営士協会が県農業施策について 提言書を提出します

例年、静岡県農業経営士協会では、県が行う農業施策について要望や提言を行っており、今年度も佐野智信農業経営士協会会長から農林水産統括部長に提言書を提出します。

1 内容

- (1) 日時 令和7年8月6日(水) 11時45分から12時まで
(2) 場所 静岡県庁別館9階応接室
(3) 出席者 農業経営士協会 会長 佐野 智信氏(富士市:茶)
副会長 西村 哲氏(袋井市:茶)
副会長 出雲 清教氏(静岡市:ワサビ)
農業振興公社 理事長 新田 明彦氏
(4) 対応者 県経済産業部農林水産統括部長、経済産業部理事(農業担当)、
農業局長、農業戦略課長

2 農業経営士協会からの提言事項

- (1) 新規就農者の確保、担い手育成
(2) 気象変動対策、基盤整備、被災農業者支援
(3) 出作農業者支援

※静岡県農業経営士協会の概要

会員の経営発展と本県農業関連施策の推進に寄与することを目標に、昭和44年に設立され、農業振興、担い手育成、農業施策の提言等の事業を行う。
知事認定を受けた農業経営士252名(令和7年7月1日時点)により構成し、理事会で企画運営を行い、活動は部門別、支部別に行っている。

提供日 2025/07/29
 タイトル 放課後児童クラブにおける待機児童数（速報）
 担当 健康福祉部 こども若者局こども未来課
 連絡先 子育て支援班
 TEL 054-221-3485



1 要旨

- ・こども家庭庁が7月29日に放課後児童クラブの実施状況（速報値）を公表した。
- ・本県の待機児童数は、令和7年5月1日時点で485人（昨年度比▲63人）となり、子ども・子育て支援制度が施行された平成27年(972人)以降で最少となった。

2 全国の状況

（単位：人）

区分	R3	R4	R5	R6	R7(速報値)
登録児童数	1,348,275 (+37,267)	1,392,158 (+43,883)	1,457,384 (+65,226)	1,519,952 (+62,568)	1,568,588 (+48,636)
待機児童数	13,416 (▲2,579)	15,180 (+1,764)	16,276 (+1,096)	17,686 (+1,410)	17,013 (▲673)

※括弧内は対前年比

3 静岡県の状況

(1) クラブ数・待機児童数

- ・保護者の就労状況の変化（共働き世帯の増加等）により利用ニーズは増加傾向
- ・利用定員増の取組（施設整備や学校余裕教室の活用等）により待機児童数は減少
- ・定員に余裕はあるが小学校区単位での需給のミスマッチが生じるなど、引き続き待機児童が発生

（単位：箇所・人）

区分	R3	R4	R5	R6	R7(速報値)
放課後児童 クラブ数	739 (+26)	764 (+25)	756 (▲8)	762 (+6)	794 (+32)
利用定員数 A	38,272 (+1,223)	38,795 (+523)	39,546 (+751)	40,634 (+1,088)	41,622 (+988)
利用希望数 B	35,019 (+1,564)	35,832 (+813)	37,033 (+1,201)	37,689 (+656)	38,674 (+985)
登録児童数 C	34,216 (+1,483)	35,029 (+813)	36,359 (+1,330)	37,141 (+782)	38,189 (+1,048)
待機児童数 D = B - C	803 (+81)	803 (0)	674 (▲129)	548 (▲126)	485 (▲63)

※括弧内は対前年比

(2) 待機児童発生の要因 <待機児童発生19市町（R6：21市町 + 3市町、▲5市町）

実施場所の確保が困難（9市町）、人材確保が困難（5市町）、
 計画等で見込んでいなかった需要が発生（2市町）、その他（3市町）

4 今後の取組方針

放課後児童クラブの実施主体である市町の取組を引き続き支援していく。

区分	内容
施設整備費の助成	施設整備及び学校の余裕教室の活用等による利用定員数の増への取組を支援
運営費の助成	人件費や活動費に加え、受け皿拡大(障害児受入れ、定員に余裕がある他クラブへの送迎等)に係る取組を支援
人材の確保等	放課後児童支援員等の人材確保・質の向上のため、認定資格研修や資質向上研修の実施

自治体 初！ 認知症バリアフリー宣言



全国の自治体に先駆け 静岡県として認知症バリアフリー宣言をしました！

1 認知症バリアフリー宣言とは

企業・団体等が、認知症バリアフリー推進に向け自らの取組を宣言し、行動につなげていくことで、社会全体へと共生する心を結び合わせていく活動のこと

※令和7年7月現在、全国で44社648拠点（静岡県庁を除く）

2 認知症バリアフリー宣言の背景

2040年には、高齢者のうち3割を超える人が認知症又は軽度認知障害になると見込まれており、誰もが、認知症となる可能性や認知症の人の介護者となる可能性があります。

このため、認知症の人にとって日常生活又は社会生活を営む上で物理的、心理的な障壁となるものを除去し、認知症になっても生きがいや希望を持って暮らすことができる社会づくりが急務となっています。

3 県としての宣言の目的

- ・県庁全体として認知症バリアフリーの視点を踏まえた事業展開
- ・民間企業や各種団体等の認知症バリアフリーの取組推進

4 県の宣言内容

「人材育成」など4つの区分ごとに県の取組を宣言しました。

(令和7年7月28日宣言)

詳細は以下のホームページで公表されています。

URL : <https://ninchisho-barrierfree.jp/search/detail/63/>

区 分	宣言のポイント	県宣言の概要
人材育成	認知症の当事者の立場の立った取組が行われるよう、従業員などに対して認知症についての正しい理解を促す	認知症サポーター養成講座等の実施
地域連携	地域の行政機関や専門機関、他企業、当事者などとの連携	見守り・SOS体制の広域連携 認知症に関する相談窓口設置
社内制度	介護のための離職防止や当事者が働き続けるなどの内部の環境づくり	介護休暇、在宅勤務、 時短勤務等
環境整備	施設やホームページなどを認知症の方や家族が利用しやすい環境を整える	窓口での 対応マニュアル作成 (R7下半期から試行)



担当 : 健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
 連絡先 : 福祉長寿政策班 TEL 054-221-2844

提供日 2025/07/29
タイトル 第48回「水の週間記念作文コンクール」の表彰式を開催します！
担当 暮らし・環境部 環境局水資源課
連絡先 水資源班
TEL 054-221-2256



第48回「水の週間記念作文コンクール」の表彰式を開催します！

本年度で第48回となる「水の週間記念作文コンクール」では、昨年度に引き続き多くの小、中学生から応募をいただきました。厳正な審査の結果、合わせて11編の入賞作品を決定し、以下のとおり表彰式を開催いたします。また、表彰式終了後には、受賞者の小中学生を対象に水資源の大切さを再確認していただけるよう「水の体験教室」を開催します。

1 日時

令和7年8月4日(月)
○表彰式:午後1時30分から午後2時まで
○体験教室:午後2時10分から午後3時まで

2 会場

静岡県庁別館21階展望ロビー(静岡市葵区追手町9番6号)
※表彰式、体験教室ともに同じ会場

3 内容

表彰式:賞状授与(各賞名は以下のとおり)、知事賞受賞者による作品の朗読
授与者:暮らし・環境部環境局長、義務教育課指導班班長、静岡県私学協会常務理事
体験教室:水の循環の話、水質試験等

4 受賞作品

賞名	作品名	作者
知事賞	大切な水は再利用しよう	袋井市内小学校 5年生
	海とつながる町からの挑戦	静岡市内中学校 3年生
教育長賞	水の大せつさ	浜松市内小学校 2年生
	水と共に生きる	裾野市内中学校 1年生
	身近にある水道に感謝	袋井市内中学校 1年生
私学協会 理事長賞	アマゴの里親として学んだこと	浜松市内小学校 6年生
	それは本当に「当たり前」?	裾野市内中学校 2年生
	受け継いできたもの	浜松市内中学校 2年生
入賞	貝殻を求めて	菊川市内小学校 6年生
	水の環境を守るためにできること	静岡市内小学校 6年生
	田んぼの水	浜松市内中学校 2年生

〈参考〉第48回「水の週間記念作文コンクール」の概要

1年間で最も水の使用量が増える8月。その最初の1日を「水の日」、最初の1週間を「水の週間」とすることが、昭和52年の閣議了解により定められました。

それ以降、「水の日」や「水の週間」には、水資源の大切さを啓発する行事が全国で行われており、静岡県では、「水の週間」行事の一環として、次世代を担う小、中学生を対象に「水の週間記念作文コンクール」を毎年度実施しています。

(1)主催・後援

主催:静岡県
後援:静岡県教育委員会、公益社団法人静岡県私学協会

(2)対象

静岡県内の小、中学生

(3)テーマ

水について考える(題は自由)

(4)募集期間

令和7年1月21日から令和7年5月8日まで

提供日 2025/07/29
タイトル ライオンズクラブ334-C地区新ガバナーが知事を表敬訪問
担当 暮らし・環境部 県民生活局県民生活課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3726



ライオンズクラブ国際協会334-C地区新ガバナーが知事を表敬訪問します
～”We serve”で社会貢献を～

(要旨)

ライオンズクラブ国際協会334-C地区の新ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計に令和7年7月1日付けで就任した3名が、挨拶のため知事を表敬訪問します。
ライオンズクラブは、世界200カ国以上で社会に奉仕する活動を行っています。

(概要)

- 1 訪問日時 令和7年8月1日(金) 午前11時15分から11時30分まで(15分間)
- 2 訪問者 ・2025～26年度 地区ガバナー 杉山 節雄氏
・2025～26年度 キャビネット幹事 青野 博志氏
・2025～26年度 キャビネット会計 横川 泰之氏
※地区ガバナー…所属地区を代表する者。
※キャビネット…地区ガバナー、前地区ガバナー、キャビネット幹事、キャビネット会計、地区委員長等で構成され、地区運営方針を決定・実行する機関。
- 3 場所 知事室(県庁東館5階)
- 4 内容 訪問者より就任挨拶、知事との意見交換、写真撮影等

<参考>ライオンズクラブの概要

- ・ライオンズクラブ国際協会は、1917年6月、アメリカで誕生。1952年3月には、日本で最初の東京ライオンズクラブが誕生した。2017年には創立100周年を迎え、世界中で100周年記念コミュニティ・レガシープロジェクトが実施された。
- ・世界200カ国以上で49,317クラブ、会員数1,334,474人(2025年7月4日現在)。日本国内では2,652クラブ、会員数89,896人(2025年7月4日現在)。
- ・日本は330複合地区～337複合地区と8つの複合地区からなり、中部8県にまたがる334複合地区は全国の複合地区の中で最大の会員数を誇る。
- ・334複合地区の中で、静岡県は334-C地区(サンサンヨン・シー)と呼ばれる。
- ・県とライオンズクラブ国際協会334-C地区は、社会貢献活動の促進及び地域社会の活性化を目的に2013年に包括連携協定を締結している。

【334-C地区(サンサンヨン・シー)について】

- ・2025～26年度の地区スローガンは、「We serve 新たな奉仕に一步を踏み出そう」
- ・主な活動は、環境保全活動、災害支援、小児がん患者支援、糖尿病予防、青少年健全育成活動、食糧支援、献眼・献腎・献血活動等
- ・地区内クラブ会員数は、67クラブ、会員数2,664人(2025年7月4日現在)。

参加者募集告知 ・ **催事等の当日取材** ・ 実施事業等の紹介 ・ 調査結果の公表

提供日 2025/07/29
タイトル 令和7年度普通交付税等（県分）の決定
担当 財務部 財政課
連絡先 計画班
TEL 054-221-2035



(件名) 令和7年度普通交付税等（県分）の決定

(要旨) 本日（7月29日）、「令和7年度普通交付税大綱」が閣議に報告・了解され、本県分の普通交付税等が次のとおり決定された。前年度に比べて、基準財政収入額が増加（法人二税+12,838百万円、県民税（所得割）+10,824百万円）したことから、実質的な交付税額は減額となった。

(概要)

- 1 普通交付税+臨時財政対策債（実質的交付税）
(1) 決定額：184,796百万円（対前年度比△13,572百万円、△6.8%）
(2) 対前年度比減の主な要因：法人事業税などの基準財政収入額の増
(3) 内容 (単位：百万円、%)

区分	令和7年度 A	令和6年度 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B
実質的交付税	184,796	198,368	△13,572	△6.8
普通交付税	184,796	188,385	△3,589	△1.9
臨時財政対策債	-	9,983	△9,983	皆減

※ 令和6年度は、当初算定の金額

2 地方特定交付金

- (1) 決定額：1,927百万円（対前年度比△8,987百万円、△82.3%）
(2) 対前年度比減の主な要因：定額減税減収補填特例交付金の減
(3) 内容 (単位：百万円、%)

区分	令和7年度 A	令和6年度 B	増減額 C = A - B	増減率 C / B
地方特例交付金	1,927	10,914	△8,987	△82.3
住宅借入金等特別税額 控除減収補填特例交付金	1,867	2,108	△241	△11.4
定額減税減収補填 特例交付金	60	8,806	△8,746	△99.3

提供日 2025/07/29
タイトル 令和7年度普通交付税等（市町村分）の決定
担当 総務部 市町行財政課
連絡先 交付税班
TEL 054-221-2098



本日、**本県市町分を含む令和7年度の普通交付税の交付額等**が総務大臣により決定され、閣議報告された。

(概要)

1 普通交付税+臨時財政対策債（実質的交付税）

(1) 算定内容

(単位：百万円、%)

項目	令和7年度 a	令和6年度 (当初算定) b	増減額 c=a-b	増減率 c/b
実質的交付税	158,576	157,246	1,329	0.8
普通交付税	158,576	146,945	11,631	7.9
臨時財政対策債	-	10,302	▲10,302	皆減

※表示単位未満四捨五入のため、項目ごとの数値の計と合計は一致しないことがある。

(2) 対前年度比増の主な要因

- ・基幹業務システム^{*}の統一・標準化に伴う運用経費等の増による基準財政需要額の増
※児童手当や住民基本台帳等の地方公共団体の主要な業務を処理する基幹系システム
- ・地方交付税の原資となる国税収入等の増加に伴い、臨時財政対策債が皆減し、普通交付税が大幅に増加

(3) 不交付団体の状況

財源超過のため普通交付税が交付されない不交付団体は、以下の5団体。

年度	団体数	富士市	御殿場市	裾野市	湖西市	長泉町
令和5年度	4	○	○	—	○	○
令和6年度	4	○ ^{*1}	○	—	○	○
令和7年度	5	○	○	○ ^{*2}	○	○

※1 令和6年度の再算定により、不交付団体から交付団体となった。

※2 市町村住民税法人税割の増により、令和7年度は不交付団体となった。

2 地方特例交付金

(1) 算定内容

(単位：百万円、%)

項目	令和7年度 a	令和6年度 b	増減額 c=a-b	増減率 c/b
地方特例交付金	4,124	23,334	▲19,209	▲82.3
住宅借入金等特別税額控除 減収補填特例交付金	3,984	4,489	▲505	▲11.2
定額減税減収補填 特例交付金(R6, R7)	140	18,845	▲18,704	▲99.3

※ 表示単位未満四捨五入のため、項目ごとの数値の計と合計は一致しないことがある。

【地方特例交付金】

国の減税に伴い生じる地方公共団体の減収額を補填するため、国から交付される交付金。普通交付税の交付・不交付にかかわらず、交付対象となる。

令和7年度 県内市町 実質的交付税決定額

(百万円、%)

市町名	普通交付税				臨時財政対策債発行可能額				普通交付税+臨時財政対策債発行可能額 (実質的交付税)			
	R7年度	R6年度 (当初算定)	増減額	増減率	R7年度	R6年度 (当初算定)	増減額	増減率	R7年度	R6年度 (当初算定)	増減額	増減率
静岡市	34,997	30,208	4,788	15.9	-	3,828	▲ 3,828	皆減	34,997	34,036	960	2.8
浜松市	39,501	36,332	3,169	8.7	-	4,481	▲ 4,481	皆減	39,501	40,813	▲ 1,311	▲ 3.2
沼津市	3,605	3,308	297	9.0	-	345	▲ 345	皆減	3,605	3,653	▲ 48	▲ 1.3
熱海市	1,215	943	271	28.8	-	36	▲ 36	皆減	1,215	980	235	24.0
三島市	2,726	2,693	34	1.3	-	107	▲ 107	皆減	2,726	2,800	▲ 74	▲ 2.6
富士宮市	3,812	3,417	396	11.6	-	127	▲ 127	皆減	3,812	3,543	269	7.6
伊東市	4,770	4,829	▲ 58	▲ 1.2	-	77	▲ 77	皆減	4,770	4,906	▲ 136	▲ 2.8
島田市	6,630	6,378	252	4.0	-	118	▲ 118	皆減	6,630	6,495	135	2.1
富士市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
磐田市	6,670	5,508	1,163	21.1	-	158	▲ 158	皆減	6,670	5,666	1,004	17.7
袋井市	4,744	4,562	182	4.0	-	156	▲ 156	皆減	4,744	4,718	26	0.5
掛川市	3,944	3,703	241	6.5	-	132	▲ 132	皆減	3,944	3,835	109	2.8
藤枝市	4,281	4,756	▲ 474	▲ 10.0	-	155	▲ 155	皆減	4,281	4,911	▲ 629	▲ 12.8
御殿場市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
袋井市	2,924	2,847	78	2.7	-	92	▲ 92	皆減	2,924	2,939	▲ 15	▲ 0.5
下田市	3,338	3,154	184	5.8	-	22	▲ 22	皆減	3,338	3,175	163	5.1
裾野市	-	521	▲ 521	皆減	-	31	▲ 31	皆減	-	552	▲ 552	皆減
湖西市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊豆市	5,543	5,270	273	5.2	-	35	▲ 35	皆減	5,543	5,305	238	4.5
御前崎市	720	671	50	7.4	-	35	▲ 35	皆減	720	706	14	2.0
菊川市	3,230	3,117	113	3.6	-	62	▲ 62	皆減	3,230	3,180	51	1.6
伊豆の国市	4,522	4,244	279	6.6	-	61	▲ 61	皆減	4,522	4,305	217	5.0
牧之原市	2,566	2,762	▲ 196	▲ 7.1	-	58	▲ 58	皆減	2,566	2,820	▲ 253	▲ 9.0
東伊豆町	1,571	1,501	70	4.6	-	15	▲ 15	皆減	1,571	1,516	54	3.6
河津町	1,624	1,556	68	4.4	-	8	▲ 8	皆減	1,624	1,564	60	3.8
南伊豆町	2,475	2,349	127	5.4	-	8	▲ 8	皆減	2,475	2,357	118	5.0
松崎町	1,826	1,784	42	2.3	-	6	▲ 6	皆減	1,826	1,790	36	2.0
西伊豆町	2,393	2,330	63	2.7	-	8	▲ 8	皆減	2,393	2,337	55	2.4
函南町	2,160	2,119	41	2.0	-	47	▲ 47	皆減	2,160	2,166	▲ 6	▲ 0.3
清水町	691	404	287	71.2	-	20	▲ 20	皆減	691	424	268	63.1
長泉町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小山町	455	346	109	31.7	-	13	▲ 13	皆減	455	358	97	26.9
吉田町	908	694	213	30.7	-	27	▲ 27	皆減	908	721	186	25.8
川根本町	2,530	2,464	66	2.7	-	10	▲ 10	皆減	2,530	2,474	56	2.3
森町	2,203	2,179	24	1.1	-	22	▲ 22	皆減	2,203	2,201	2	0.1
計	158,576	146,945	11,631	7.9	0	10,302	▲ 10,302	皆減	158,576	157,246	1,329	0.8

※ 表示単位未満四捨五入のため、項目ごとの数値の計と合計は一致しないことがある。
 ※ 「臨時財政対策債発行可能額」は、平成13年度の制度創設以来、初めてゼロとなった。

令和7年度 県内市町 地方特例交付金決定額

(百万円、%)

市町名	地方特例交付金				住宅借入金等特別税額控除 減収補填特例交付金				定額減税減収補填 特例交付金			
	R7年度	R6年度	増減額	増減率	R7年度	R6年度	増減額	増減率	R7年度	R6年度	増減額	増減率
静岡市	890	5,064	▲ 4,173	▲ 82.4	856	966	▲ 110	▲ 11.3	34	4,098	▲ 4,064	▲ 99.2
浜松市	1,082	6,044	▲ 4,963	▲ 82.1	1,036	1,156	▲ 120	▲ 10.4	45	4,888	▲ 4,842	▲ 99.1
沼津市	166	1,008	▲ 842	▲ 83.6	159	176	▲ 17	▲ 9.6	6	831	▲ 825	▲ 99.2
熱海市	9	139	▲ 130	▲ 93.8	8	9	▲ 1	▲ 14.3	1	130	▲ 129	▲ 99.4
三島市	101	601	▲ 500	▲ 83.2	95	108	▲ 12	▲ 11.4	6	493	▲ 488	▲ 98.8
富士宮市	137	745	▲ 609	▲ 81.7	134	152	▲ 18	▲ 11.7	2	594	▲ 591	▲ 99.6
伊東市	32	288	▲ 256	▲ 88.9	31	34	▲ 3	▲ 8.9	1	255	▲ 253	▲ 99.5
島田市	121	579	▲ 457	▲ 79.0	120	134	▲ 14	▲ 10.7	2	444	▲ 443	▲ 99.6
富士市	286	1,492	▲ 1,206	▲ 80.8	279	322	▲ 43	▲ 13.4	7	1,170	▲ 1,163	▲ 99.4
磐田市	177	985	▲ 808	▲ 82.0	172	195	▲ 23	▲ 12.0	5	789	▲ 784	▲ 99.3
焼津市	159	800	▲ 642	▲ 80.2	155	172	▲ 17	▲ 9.6	3	629	▲ 625	▲ 99.5
掛川市	129	693	▲ 564	▲ 81.4	127	142	▲ 16	▲ 10.9	2	551	▲ 548	▲ 99.6
森枝市	157	835	▲ 678	▲ 81.2	152	176	▲ 23	▲ 13.2	5	660	▲ 655	▲ 99.3
御殿場市	74	500	▲ 426	▲ 85.3	70	80	▲ 9	▲ 11.7	3	420	▲ 417	▲ 99.2
袋井市	114	555	▲ 441	▲ 79.4	112	128	▲ 16	▲ 12.5	2	427	▲ 425	▲ 99.4
下田市	6	83	▲ 77	▲ 92.4	6	7	▲ 1	▲ 8.4	-	76	▲ 76	▲ 99.7
裾野市	56	299	▲ 242	▲ 81.1	54	60	▲ 6	▲ 9.3	2	239	▲ 237	▲ 99.1
湖西市	52	337	▲ 285	▲ 84.5	51	59	▲ 9	▲ 14.8	2	278	▲ 276	▲ 99.4
伊豆市	13	130	▲ 118	▲ 90.1	13	15	▲ 2	▲ 13.4	-	116	▲ 116	▲ 99.8
御前崎市	25	171	▲ 146	▲ 85.2	25	30	▲ 5	▲ 15.3	-	142	▲ 141	▲ 99.8
菊川市	53	286	▲ 233	▲ 81.6	52	60	▲ 9	▲ 14.3	1	226	▲ 225	▲ 99.6
伊豆の国市	42	255	▲ 213	▲ 83.4	41	49	▲ 8	▲ 15.4	1	206	▲ 205	▲ 99.6
牧之原市	36	230	▲ 194	▲ 84.3	35	40	▲ 4	▲ 10.9	1	190	▲ 190	▲ 99.7
東伊豆町	4	46	▲ 42	▲ 92.2	3	4	-	▲ 8.0	-	42	▲ 42	▲ 99.7
河津町	3	28	▲ 25	▲ 89.2	3	3	-	▲ 6.6	-	25	▲ 25	▲ 100.0
南伊豆町	2	29	▲ 27	▲ 92.8	2	2	-	▲ 15.7	-	26	▲ 26	▲ 99.9
松崎町	2	22	▲ 21	▲ 93.1	1	2	-	▲ 9.9	-	21	▲ 21	▲ 99.8
西伊豆町	1	25	▲ 23	▲ 94.1	1	2	-	▲ 11.4	-	23	▲ 23	▲ 99.8
函南町	41	210	▲ 169	▲ 80.6	40	43	▲ 3	▲ 8.0	1	167	▲ 166	▲ 99.5
清水町	41	196	▲ 155	▲ 79.0	40	45	▲ 5	▲ 10.5	1	151	▲ 150	▲ 99.2
長泉町	50	266	▲ 216	▲ 81.2	46	50	▲ 4	▲ 7.9	4	216	▲ 212	▲ 98.2
小山町	14	100	▲ 86	▲ 85.6	14	16	▲ 1	▲ 9.1	-	85	▲ 85	▲ 99.7
吉田町	32	176	▲ 144	▲ 81.6	32	36	▲ 4	▲ 11.0	-	140	▲ 140	▲ 99.7
川根本町	2	24	▲ 22	▲ 92.8	2	2	-	4.3	-	22	▲ 22	▲ 99.7
森町	15	93	▲ 78	▲ 83.7	15	17	▲ 2	▲ 11.6	-	76	▲ 76	▲ 99.7
計	4,124	23,334	▲ 19,209	▲ 82.3	3,984	4,489	▲ 505	▲ 11.2	140	18,845	▲ 18,704	▲ 99.3

※ 表示単位未満四捨五入のため、項目ごとの数値の計と合計は一致しないことがある。

※ 「住宅借入金等特別税額控除減収補填特例交付金」は、住宅借入金等特別税額控除の実施に伴う地方税の減収を、「定額減税減収補填特例交付金」は、定額減税の実施に伴う地方税の減収を補填。

提供日 2025/07/29
タイトル 令和7年度 第1回総合教育会議を開催します
担当 企画部 総合教育課
連絡先 総合教育班
TEL 054-221-3764



令和7年度 第1回総合教育会議を開催します

知事と教育委員会が十分な意思の疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、本県の教育を推進するため、令和7年度第1回静岡県総合教育会議を以下のとおり開催します。

- 日時**
令和7年8月28日(木)午後1時15分から2時45分まで
- 場所**
県庁西館4階 第1会議室A、B、C
- 出席者**
知事、教育長、教育委員
- 議題**
 - 教育課題:外国ルーツのこどもの教育環境の充実
 - 次期「教育振興基本計画」(素案)
- 会議の公開**
傍聴希望の方は、当日直接、会場までお越しください。(定員5名(先着))

6 参考 <構成員> (敬称略)

役職	氏名
知事	鈴木 康友
教育長	池上 重弘
教育委員	伊東 幸宏
〃	小野澤 宏時
〃	天城 真美
〃	飯村 幸生
〃	渡村 マイ

- その他**
今回の会議では、教育課題に関連する有識者として、静岡県立大学国際関係学部教授 高畑 幸 様に、本県の現状や教育現場の状況等を御説明いただく予定です。

提供日 2025/07/29
タイトル ラーケーションを推進します
担当 企画部 知事政策課
連絡先 知事政策班
TEL 054-221-3769



1 要旨

静岡県では、子どもたちの多様な学びをすすめ、また家族で過ごす機会を増やすという観点から、ラーケーション制度を取り入れる学校を増やす取組を進めています。

2 内容

県立学校で、ラーケーションを初めて導入します

- (1) 実施校 県立清水南高等学校中等部
県立浜松西高等学校中等部
- (2) 時期 7月1日 制度開始 運用(試行)開始
9月以降 各家庭からの申請受付
- (3) 取得可能日数 最大3日

3 今後の方針

県内の市町と連携しながら、ラーケーション制度の導入を拡充し、子どもたちの「家族とのつながりや多様な学びを深める」時間が充実するよう後押しをしていきます。

(参考)ラーケーションの概要

ラーケーションとは、学びのラーニングと休暇のパケーションを組み合わせた造語で、子どもが学校以外での体験や探究の学び・活動のため、登校しなくても欠席扱いにならないという制度です。

学びの例) 農業体験をしたり、自然に触れたり、アスレチックにチャレンジ
史跡を見に行き、歴史を調べて知識を深める
音楽や演劇、絵画等、本物の芸術作品に触れる
家族とゆっくり日常のことや将来のことを話したり、家庭で料理やものづくり

県立高等学校中等部2校のラーケーション制度に関する問い合わせ

担当：県教育委員会 高校教育課
TEL : 054-221-3114

提供日 2025/07/29
タイトル 令和8年度「静岡県の要望・提案」
担当 企画部 知事政策課
連絡先 知事政策班
TEL 054-221-3769



令和8年度「静岡県の要望・提案」

1 要旨

県では、県政の着実な推進のために必要となる国予算の確保や法整備等、国への要望事項を、毎年「静岡県の要望・提案」として取りまとめています。

令和8年度版は、米国関税対策や山岳遭難等における救助の仕組みづくりなど、86項目の要望・提案があります。
今後、本県選出国會議員や関係省庁に対し要望活動を行ってまいります。

2 主な要望内容

- 米国による相互関税等に関する要請
- エネルギー、原油・原材料の価格高騰等への対策強化
- 山岳遭難等における救助の仕組みづくり
- 地方版スタートアップ・エコシステムの確立に向けた仕組みづくり
- 多文化共生社会の実現に向けた施策の推進
- 国土強靱化の推進 ほか

「静岡県の要望・提案」(全86項目)は、県ホームページに掲載しています。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/soshiki/1001836/1040978/1072465/1072801.html>

提供日 2025/07/30
タイトル 【取材依頼】「第22回 IARU ARDF世界選手権大会」に科学技術高校の生徒が出場します！
担当 教育委員会 静岡県立科学技術高等学校
連絡先 教諭 大村 芳範
TEL 054-267-1100



【取材依頼】「第22回 IARU ARDF世界選手権大会」に 科学技術高校の生徒が出場します！

ー生徒3人がリトアニアで開催の世界選手権大会に出場ー

2024年10月に群馬県高崎市で開催された「第32回 2024全日本ARDF競技大会」で優秀な成績を収めた生徒3人が世界選手権大会に出場することになりました。

ARDFとは、Amateur Radio Direction Finding の略称で、アマチュア無線の電波による方向探査競技です。野山に設置された電波発信源を受信機と地図・コンパスを用いて時間内に探索する競技です。競技中は、自分の現在地を見失わないように、電波発信源の方位と距離を推定する必要があります。

生徒たちは、日々の練習で培った感覚を活かして世界選手権大会に挑みます。大会を目前に控えた生徒たちへの取材をぜひお願いします！

- 生徒への取材について
 - 日時
令和7年8月4日(月)から8日(金) 時間については相談に応じます。
 - 場所
静岡県立科学技術高等学校 (静岡市葵区長沼500-1)
 - 取材内容
・世界選手権大会出場への意気込み
・機材説明 等
 - 参加者
出場生徒 男子2人、女子1人 計3人、教職員
 - その他
取材をいただける際は、取材日の前々日(2日前)までに御連絡ください。
- 「第22回 IARU ARDF世界選手権大会」
 - 開催日: 令和7年8月16日(土)から22日(金)
 - 場所: リトアニア共和国(ビルシュトナス)
- 問合せ先
静岡県立科学技術高等学校
電話 054-267-1100
担当 教諭 大村 芳範

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/30
タイトル 東日本大震災の教訓を高校生が学ぶ「ふじのくに
防災人材育成事業」を実施
担当 教育委員会 健康体育課
連絡先 危機管理・安全班
TEL 054-221-2740



東日本大震災の教訓を高校生が学ぶ 「ふじのくに防災人材育成事業」を実施

1 概要

県教育委員会では、将来の地域防災の担い手として活躍できる人材の育成を目的に、平成23年から過去13回、356人の高校生を東日本大震災の被災地に派遣し、被災地の方々から震災の教訓を学び、その成果を地域や学校で伝え、広めてきました。
東日本大震災から14年。震災の教訓を風化させず、学校や地域の防災に生かしていくため、今年は20人の高校生が被災地を訪問します。

2 参加者

静岡県内の高校生20人

3 活動内容

- (1) 事前研修 8月6日(水)
会場:静岡県地震防災センター(静岡市葵区駒形通5丁目9番1号)
10:00~11:00 東日本大震災被災地支援経験者によるリレー講義
11:00~12:00 地震防災センター内研修
13:00~13:45 全体講義
13:45~15:00 地区別グループワーク
- (2) 被災地訪問研修 8月12日(火)~14日(木)(2泊3日)
8月12日(火):いのちをつなぐ未来館(岩手県釜石市)
8月13日(水):東日本大震災津波伝承館、高田松原津波復興祈念公園、
長洞元気村、3.11仮設住宅体験館(岩手県陸前高田市)
8月14日(木):東日本大震災遺構伝承館(宮城県気仙沼市)
震災遺構大川小学校(宮城県石巻市)
- (3) 事後研修 8月20日(水)
会場:静岡県庁別館5階 危機管理センター西(静岡市葵区追手町9番6号)
10:00~14:30 成果報告用資料作成
14:30~15:30 各校成果報告会リハーサル・意見交換
15:30~15:45 ふじのくにジュニア防災士認定式

4 問合せ先

静岡県教育委員会健康体育課危機管理・安全班 Tel:054-221-2740

提供日 2025/07/30
タイトル 令和7年度全国学力・学習状況調査結果報告
担当 教育委員会 義務教育課
連絡先 指導班
TEL 054-221-3143



令和7年度全国学力・学習状況調査結果報告

文部科学省が行った、本年度の全国学力・学習状況調査の結果を報告します。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、このような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査実施日・実施学校数

- (1) 実施日: 令和7年4月17日(木)
- (2) 実施学校数: 小学校477校、中学校259校(政令指定都市、特別支援学級含む)

3 調査事項

- (1) 児童生徒: 教科調査(国語、算数・数学、理科)、学習状況に関する質問調査
- (2) 学校: 指導方法に関する取組や教育条件の整備の状況等に関する質問調査

4 教科調査のポイント

- ・学習指導要領で育成を目指す「知識及び技能」や「思考力、判断力、表現力等」を問う問題が出題された。
- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善に関するメッセージが発信された。

※「5 調査結果の概要」以降については、別紙資料を参照

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/30
タイトル 【一部中止】賀茂地域の中学生を対象に「未来を切り拓くDream授業・賀茂版」を開催します
担当 教育委員会 教育政策課
連絡先 政策企画班
TEL 054-221-3168



賀茂地域の中学生を対象に
「未来を切り拓くDream授業・賀茂版」を開催します

※津波警報発令のため、7/30(水)12:10以降の開催を中止します。(7月30日12時変更)

県と賀茂地域1市5町の教育委員会では、賀茂地域の魅力的な自然、人、文化、産業などに触れ、自分や地域の将来について考える学びの場として、賀茂地域の中学生を対象に「未来を切り拓くDream授業・賀茂版」を開催しています。
今年度は、賀茂地域の自然環境の保護や魅力発信等、地域で活躍している方々が講義を行い、生徒は、賀茂地域の豊かな自然をかけがえのない貴重なものと再認識するとともに、こうした自然環境を資源と捉え、地域の活性化や発展につなげるアイデアや地域・自分の将来について考えます。

- ◆日程 令和7年7月30日(水)、~~31日(木)~~ ※30日(水)12:10以降開催中止
- ◆会場 静岡県賀茂危機管理庁舎 1階 会議室(下田市敷根765-15)
- ◆参加者 賀茂地域1市5町の中学1・2年生 33人
- ◆テーマ 「賀茂の自然を未来につなげるために」

◆時間割

【1日目】7月30日(水) ※12:10以降開催中止

	時間	講師(敬称略)、内容
オリエンテーション	9:00~9:20	
講義1	9:20~10:10	池上 重弘(静岡県教育委員会教育長)
講義2	10:20~11:10	石川 憲一(NPO法人伊豆未来塾理事長)
講義3	11:20~12:10	國村 大喜(株式会社ウミゴ代表)
昼休み	12:10~13:00	
講義4	13:00~13:50	—寺崎—竜雄(静岡県立大学経営情報学部講師)
講義5	14:00~14:50	—御法川輝雄(レストラン「MINORIKAWA」店主)
グループワーク	15:00~15:50	—賀茂の自然の再発見

【2日目】7月31日(木) ※開催中止

	時間	講師(敬称略)、内容
フィールドワーク	9:00~12:20 ※移動時間含む	—爪木崎(下田市須崎1237) —※雨天時道の駅「開国下田みなと」下田市外ヶ岡1-1 —下田海中水族館(下田市三丁目22-31)
昼休み	12:20~13:20	
グループワーク、発表	13:20~15:40	—賀茂地域の発展に向けたアイデアや自らの関わり方等
講評	15:40~15:50	—大久保 あかね(静岡県立大学経営情報学部教授)
閉校式	15:50~16:00	

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/30
タイトル 【開催中止】ふれあい親子県議会教室
担当 議会事務局 議事課
連絡先 議会事務局議事課
TEL 054-221-2555



ふれあい親子県議会教室の開催

※津波警報発令のため開催を中止します。(7月30日15:30変更)

夏休み中の社会学習の一環として、小学4～6年生を対象に「県議会教室」を開催します。保護者とともに県議会の役割や仕組みを学び、議員との交流や議場探検等を通じて県議会に関する知識を深める機会を提供します。

1 日時 ~~令和7年7月31日(木)9時45分～12時15分~~※開催を中止します。

2 主な内容(時間、会場)

- (1) 「開校式」「県議会って何だろう？」(座学)
議長の開校あいさつに続いて、県議会の仕組みや役割を学びます。
(午前9時45分～10時00分 県庁本館4階特別会議室)
- (2) 「議場探検」みんなで“なぞときツアー”
6つのグループに分かれて3つのチェックポイントを探検します。
(午前10時10分～10時50分 県庁本館3階議長室、議場、4階403会議室)
- (3) 「ふれあいトーク！」
グループごとに児童と議員が交流トークを行います。
(午前10時55分～11時20分 県庁本館4階第1～3、5～7委員会室)
- (4) 「閉校式」
各グループ代表が当日の感想や成果を発表します。
参加児童に認定証が授与されます。
(午前11時40分～12時15分 議場)

3 参加者 県内の小学校に通う小学4～6年生の児童40人及びその保護者

4 出席議員 竹内良訓議長、中田次城副議長及び議員12人

会派等	氏名
自民改革会議	天野 多美子
	大石 健司
	河原崎 全
	伊藤 謙一
	鈴木 啓嗣
	飯田 末夫
	市川 秀之
ふじのくに県民クラブ	伊藤 和子
	沢田 智文
	菅沼 泰久
公明党静岡県議団	早川 育子
無所属	塚本 大

提供日 2025/07/30
タイトル 「交通空白」解消に向けた県と全自連との全国初となる協定締結と第1回ライドシェア専門部会の開催
担当 交通基盤部 都市局地域交通課
連絡先 TEL 054-221-3194

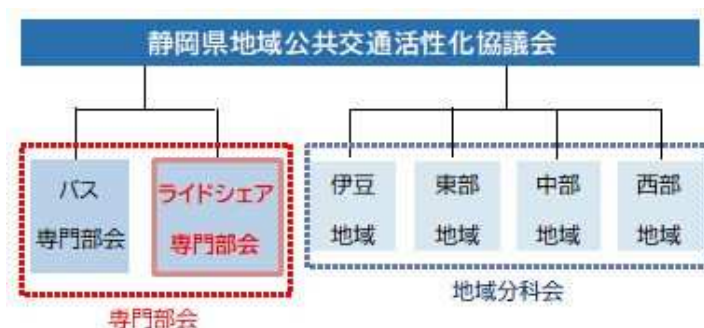


「交通空白」解消に向け、県と一般社団法人全国自治体ライドシェア連絡協議会(全自連)との間で全国初となる連携協定を締結します。また、併せて静岡県地域公共交通活性化協議会令和7年度第1回ライドシェア専門部会を開催します。

- 日時
令和7年8月4日(月)午後2時00分から午後4時00分まで
- 場所
県庁本館4階特別会議室(静岡市葵区追手町9番6号)※オンライン併用
- 内容
 - 協定締結式(午後2時00分から午後2時15分)
 - ・挨拶(知事、全自連 樋渡共同代表)
 - ・協定書署名
 - ・写真撮影
 - ライドシェア専門部会(午後2時20分から午後4時00分)
 - ・挨拶(知事)
 - ・講演 テーマ:「国内外観光客向け公共ライドシェアの事例紹介～別府市「湯けむりライドシェアGLOBAL」～」
 - ・講師:(一社)全国自治体ライドシェア連絡協議会理事 池上明子氏
大分県別府市企画戦略部政策企画課参事 芝尾裕子氏
(一社)別府市産業連携・協働プラットフォームB-biz LINK主査 河村達也氏
- 出席者(web参加含む)
 - ・国土交通省中部運輸局静岡運輸支局
 - ・県内35市町
 - ・商業組合静岡県タクシー協会
 - ・一般社団法人静岡県バス協会
- 傍聴(会場の定員:5名、Webの定員:なし)
一般の方も傍聴可能です。傍聴を希望される方は、以下の問合せ先まで、電話又はメールにて住所・氏名・連絡先を8月1日(金)午後5時までにお知らせください。
会場での傍聴の受付は、先着順で行い、定員になり次第終了します。
Web傍聴を希望される方は、その旨お知らせいただければURLをお送りします。
発熱、咳等、風邪のような症状がある場合は、会場での傍聴を控えていただくようお願いします。
- 取材等
取材を希望される場合は、直接会場までお越しください。
当日は、協定の内容を含めて、ライドシェア専門部会終了後に県担当課長及び全自連が取材対応をいたします。
- 問合せ先
静岡県交通基盤部都市局 地域交通課
電話:054-221-3194
メール:koutukyou@pref.shizuoka.lg.jp

【参考】

「静岡県地域公共交通活性化協議会(以下、協議会)」は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条第1項の規定に基づき、地域公共交通計画の策定及び実施等に関する協議を行うことを目的に、令和4年7月に設置した法定協議会です。
「ライドシェア専門部会」は、協議会の下に交通空白の解消を目的として、令和6年9月に国や県内市町、県バス協会、県タクシー協会をメンバーに設置した組織で、今回の専門部会では、公共ライドシェア等の導入・活用に向けて、課題を整理し先行事例等の情報共有を行います。



提供日 2025/07/30
タイトル 県産清酒の酒質向上を目指す『しずおか伝統型酵母研究会』の設立及びキックオフセミナーの開催
担当 経済産業部 工業技術研究所沼津工業技術支援センターバイオ科
連絡先 バイオ科 鈴木、勝山
TEL 055-925-1101



県産清酒の酒質向上を目指す『しずおか伝統型酵母研究会』の設立及びキックオフセミナーの開催

1 概要

県産清酒の更なる品質向上等を目的に「しずおか伝統型酵母研究会」(事務局:沼津工業技術支援センターバイオ科)を新たに設立するとともに、初回事業として令和7年8月7日にキックオフセミナーを開催します。

2 「しずおか伝統型酵母研究会」について

国内外の各種コンテストへの出品酒製造に関するデータを蓄積するとともに、会員間で相互利用できる研究会を設立し、酒質の更なる向上、ひいてはコンテスト入賞数の増加を目指す。

区分	内容
目的	静岡酵母をはじめとする伝統型酵母を用いた清酒の酒質向上と発展を図る
会員	静岡県酒造組合に加盟する事業者で本研究会の目的に賛同するもの
設立	令和7年7月(酒造年度単位*で活動) ※7月1日～6月30日
取組(一例)	・コンテスト入賞蔵の酒造りや最新研究成果に関する勉強会の開催 ・コンテスト出品酒の成分と官能評価の相関調査 等

3 キックオフセミナーの概要

日時	令和7年8月7日(木)午前10時～正午						
会場	県庁別館9階第3会議室(静岡市葵区追手町9-6)						
参加者	会員酒蔵における杜氏等の製造担当者(R7年度会員数:13社)						
内容	「全国新酒鑑評会における出品酒の品質向上」をテーマに以下のとおり実施 <table border="1"><tbody><tr><td>(1) 令和6酒造年度の出品酒製造経過のフィードバック</td><td>・酒品酒製造期間中に会員から収集した麴や醪の分析結果のフィードバック</td></tr><tr><td>(2) 出品酒の成分と官能評価結果の相関調査解説</td><td>・出品酒成分と官能評価の関係性の解説 ・鑑評会入賞に向けた技術ポイントの紹介</td></tr><tr><td>(3) 令和6酒造年度の金賞受賞蔵の杜氏による講演</td><td>・令和6酒造年度の全国新酒鑑評会で金賞を受賞した会員3者※の杜氏による講演</td></tr></tbody></table>	(1) 令和6酒造年度の出品酒製造経過のフィードバック	・酒品酒製造期間中に会員から収集した麴や醪の分析結果のフィードバック	(2) 出品酒の成分と官能評価結果の相関調査解説	・出品酒成分と官能評価の関係性の解説 ・鑑評会入賞に向けた技術ポイントの紹介	(3) 令和6酒造年度の金賞受賞蔵の杜氏による講演	・令和6酒造年度の全国新酒鑑評会で金賞を受賞した会員3者※の杜氏による講演
(1) 令和6酒造年度の出品酒製造経過のフィードバック	・酒品酒製造期間中に会員から収集した麴や醪の分析結果のフィードバック						
(2) 出品酒の成分と官能評価結果の相関調査解説	・出品酒成分と官能評価の関係性の解説 ・鑑評会入賞に向けた技術ポイントの紹介						
(3) 令和6酒造年度の金賞受賞蔵の杜氏による講演	・令和6酒造年度の全国新酒鑑評会で金賞を受賞した会員3者※の杜氏による講演						
備考	※ 磯自慢酒造株式会社、初亀醸造株式会社及び株式会社志太泉酒造 セミナー開始前に第1回総会を開催(役員選出及び会則の承認等)						

4 その他

入室及び会場撮影は開会挨拶及びセミナー内容(1)、(2)を含む冒頭30分のみとなります。
セミナー内容(3)については、部外秘の情報を含みますので、会場からの退室に御協力ください。

提供日 2025/07/30
タイトル ふじのくにバーチャルメディカルカレッジ夏季セミナーを開催します！
担当 健康福祉部 医療局地域医療課
連絡先 医師確保班
TEL 054-221-2868



県では、将来の地域医療を担う静岡県医学修学研修資金の利用者と、県内医療機関関係者が一堂に会し、交流を深めることで、本県の地域医療に貢献するところぞしを育むため「ふじのくにバーチャルメディカルカレッジ夏季セミナー」を開催します。

<概要>

- 1 日時 令和7年8月6日(水) 10時30分～15時50分
- 2 会場 ホテルグランヒルズ静岡 5階センチュリー
(静岡市駿河区南町18-1)
- 3 主催者 静岡県
- 4 参加者 県医学修学研修資金を利用している医学生等 約100名
- 5 内容
第一部 講話・講演会 (10:30～12:10)
○理事長挨拶
鈴木康友 静岡県知事
○学長講話
宮地良樹 ふじのくにバーチャルメディカルカレッジ学長
○講演会
講師/井上達秀 静岡県立総合病院 院長
講師/中尾保秋 順天堂大学医学部附属静岡病院脳神経外科教授
臨床研修センター長

第二部 意見交換会(昼食会) (12:30～13:30)
○医学生と医療関係者(ふじのくに次世代医師リクレーター等)との意見交換会

第三部 グループワーク (13:50～15:50)
講師/浦野哲盟 静岡社会健康医学大学院大学副学長
講師/猪飼秋夫 静岡県立総合病院リサーチサポートセンター
臨床研究部肺循環動態研究部長
講師/大橋温 浜松医科大学医学部附属病院卒後教育センター長 ほか

<参考>

平成19年～令和7年6月までの貸与者は1,801人、県内で勤務する医師は759人

<過去の開催の様子>



宮地 良樹 学長
(静岡社会健康医学大学院大学学長) 講話



講演会の様子



他大学の学生同士の交流を図る
グループワーク

提供日 2025/07/30
タイトル 【開催中止】令和7年度第1回静岡県医療対策協議会の開催
担当 健康福祉部 医療局医療政策課
連絡先 医療企画班
TEL 054-221-2341



令和7年度第1回静岡県医療対策協議会を、以下のとおり開催します。

※開催を中止します。今後の対応については改めてお知らせします。（7月30日12:45変更）

- 日時・会場
 - ・~~令和7年7月30日（水）午後4時～（1時間半程度）※開催中止~~
 - ・ホテルグランヒルズ 4階 クリスタルルーム
（静岡市駿河区南町18-1）
- 出席者（予定）
委員22人
 - ・医療関係者
 - ・市町長
 - ・地域住民を代表する団体
 - ・学識経験者 など
- 議題（予定）
 - ・診療所の承継・開業支援の取組方針

<一般傍聴申込先>
医療政策課メール iryoseisaku@pref.shizuoka.lg.jp
※取材の場合は申込不要

提供日 2025/07/30
タイトル 大井川流域の観光を満喫！空港アクセスバス島田線に乗って大井川であそぼうけんクーポンキャンペーン
担当 スポーツ・文化観光部 空港振興課
連絡先 西垣・高橋
TEL 054-221-3166



大井川流域の観光を満喫！
空港アクセスバス島田線に乗って
大井川であそぼうけんクーポンキャンペーン

富士山静岡空港アクセスバス島田線の利用者を対象に、大井川流域の観光施設で利用できるクーポン券を配布します。キャンペーン開始日の8月5日（火）には、県空港振興課職員及び島田市観光課職員が静岡空港到着客らにチラシを配布してPRします。

1 配布開始 令和7年8月5日（火）13時10分～ ※先着200名様

2 配布場所 富士山静岡空港旅客ターミナルビル1階総合案内所
（静岡県牧之原市坂口3336-4）

3 主催 静岡県
共催 島田市、富士山静岡空港株式会社

4 キャンペーン参加方法

- （1）富士山静岡空港旅客ターミナルビル1階総合案内所で、クーポン券「大井川であそぼうけん」を受け取る。
- （2）空港アクセスバス島田線に乗る（空港⇄JR島田駅南口、毎日2往復）
- （3）バス島田線バスに乗ったこと、又は対象施設に行ったことを、ハッシュタグ「#空港アクセスバス島田線に乗って大井川」をつけてInstagram、Facebook、Xで投稿する。
- （4）対象施設にて、スタッフにクーポン券右上に記載のウェブアンケート完了画面を提示のうえクーポン券をご利用いただけます。

5 取材申込・当日集合

・取材希望の方は、8月1日（金）17時までに、富士山静岡空港ホームページ内「撮影・取材申込フォーム」より、富士山静岡空港株式会社へ直接お申込みください。

（<https://req.qubo.jp/mtfujii/form/shuzai>）

（連絡先：0548-29-2001 富士山静岡空港（株）企画管理部経営企画ユニット）

・当日は8月5日（火）13時10分に、富士山静岡空港旅客ターミナルビル1階総合案内所へお越しください。

・利用客等を取材、撮影する場合は、必ず御本人の許可を取ってください。

提供日 2025/07/30
タイトル 日本三霊山誘客促進協議会 日本三霊山ラリー
2025の実施
担当 スポーツ・文化観光部 観光振興課
連絡先 観光振興班
TEL 054-221-3684



日本三霊山誘客促進協議会 日本三霊山ラリー2025の実施について

石川県、富山県、静岡県で組織する「日本三霊山誘客促進協議会」では、日本三霊山（立山・白山・富士山）を結ぶルートについて、周遊観光ルートとしての定着及び当該エリアへの誘客拡大を目的に、SSTR※を手掛ける（一社）日本ライダーズフォーラムと連携したバイクラリーイベント「日本三霊山ラリー2025」を、下記のとおり開催します。

記

(1) 内容

日本三霊山を周遊するバイクラリーイベントを開催します。富士山五合目（静岡県御殿場市）をスタートし、石川県、富山県、静岡県の三霊山ゆかりの指定スポット等を周遊して、白山一里野温泉スキー場（石川県白山市）のゴールを目指します。

(2) 期間

令和7年10月11日（土）・12日（日）

（11日に富士山五合目（富士山御殿場口新五合目駐車場）からスタート。翌12日に白山一里野温泉スキー場でゴールを迎えます）

(3) 参加方法

（一社）日本ライダーズフォーラムのエントリーサイトにて参加申込受付中です。

参加申込期限：8月24日（日）23時59分まで

(4) 備考

イベントの詳細については、（一社）日本ライダーズフォーラムのエントリーサイトを参照ください。（

<https://www.round4poles.com/threesummit>）

※SSTR（サンライズ・サンセット・ツーリング・ラリー）とは

世界的なオートバイ冒険家・風間深志氏が発案したオートバイによる独創的なツーリングイベント。「Chasing the Sun」（太陽を追い駆ける）をテーマに、日の出とともに自身で定めた日本列島の東海岸からスタートし、日没までに日本海の千里浜にゴールをするという基本ルールのもと、全国から集ったライダー同士で交流を深めることを目的とした自己完結型のラリーです。

提供日 2025/07/30
タイトル 静岡ユニバーサルMaaS実証事業を行う
モデル地域を選定しました（2次募集分）
担当 スポーツ・文化観光部 観光政策課
連絡先 企画班
TEL 054-221-3617



静岡ユニバーサルMaaS実証事業を行う モデル地域を選定しました！（2次募集分）

本県では、全ての人々が安心して旅行を楽しめる観光地域の実現を目指し、ユニバーサルツーリズムの推進に取り組んでおります。

このたび、旅行中の移動支援に係る実証事業を行う2箇所目のモデル地域として、伊豆市の「修善寺温泉・修善寺駅周辺エリア」を選定しました。

1 モデル地域の概要

区分	内容
地域の名称	修善寺温泉・修善寺駅周辺エリア 修善寺駅周辺～修善寺～赤蛙公園周辺
地域の特長	日本百名湯に選ばれた伊豆半島で最も歴史ある温泉地であり、1,200年の歴史を誇る修善寺や、竹林の小径など、自然・歴史・文化が調和する本県を代表する観光地
協力団体	伊豆市産業振興協議会、伊豆市観光協会、伊豆市社会福祉協議会、伊豆市

2 事業内容

今後、モデル地域において、以下の事業を実施する。

- ・ユニバーサルマップの制作・運用
宿泊施設等のバリアフリー情報や、車椅子が通行可能な経路などを表示するデジタルマップ
- ・一括サポート手配システムの構築・運用
旅行者が、自身が必要とするサポートを登録すると、鉄道、バス、宿などでのサポートを一括して手配できるシステム
- ・観光施設等のバリアフリー化支援
補助先：市町（政令市を除く） → 観光事業者
補助率：1/2 上限額：5,000千円／施設
- ・モニターツアーの実施
旅行者の要望や、受入側の課題、意見など、双方から検証し、取組の実効性を高めていく

3 スケジュール

ユニバーサルマップ、一括サポート手配システムの一般公開は、令和8年3月を予定している。

提供日 2025/07/30
タイトル 静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第21回地質構造・水資源部会専門部会を開催します
担当 暮らし・環境部 環境局生活環境課
連絡先 環境影響評価班
TEL 054-221-2255



静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 第21回地質構造・水資源部会専門部会を開催します

中央新幹線事業が大井川水系の水資源や自然環境に及ぼす影響とその保全措置について検討を行う、静岡県中央新幹線環境保全連絡会議「地質構造・水資源部会専門部会」を、以下のとおり開催します。

- 日時
令和7年8月4日（月）13時00分から
- 場所
県庁別館8階第1会議室BCD
- 出席予定者
専門部会委員（下表）、事業者（東海旅客鉄道株式会社）
県（静岡県中央新幹線対策本部長（平木副知事）ほか）
オブザーバー（国土交通省鉄道局）
傍聴（大井川利水関係協議会々員）

【地質構造・水資源部会専門部会委員】

氏名	職等
○ 森下 祐一	静岡大学客員教授
大石 哲	神戸大学都市安全研究センター教授
塩坂 邦雄	(株)サイエンス技師長、特別上級技術者（土木学会）
中澤 博志	静岡理工科大学理工学部土木工学科教授
丸井 敦尚	一般社団法人地下水技術協会会長
保高 徹生	国立研究開発法人産業技術総合研究所 ネイチャーポジティブ技術実装研究センター副センター長

○：専門部会長

- 内容
・今後の主な対話項目「III トンネル発生土編」に係るJR東海との対話
- 一般傍聴
・会場に隣接する県庁別館8階第1会議室Aで、一般傍聴が可能です。
・会議の様子は県のホームページ（ふじのくにメディアチャンネル）において、リアルタイムで配信します。
- 取材等
・会議は公開にて開催します。取材を希望される場合は直接、会場にお越しください（当日12時30分受付開始）。
・会議終了後、県庁別館8階第1会議室Aにおいて、囲み取材を行います。取材対応者は、幹事社と今後調整します。
- 会議資料
会議開催前に、会議資料を県ホームページ「リニア中央新幹線整備工事に伴う環境への影響に関する対応」に掲載します。

[県ホームページURL]

<https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040554/1002001/1057230.html#group1>

提供日 2025/07/30
タイトル 大型獣(クマ等)出没対応研修を開催します
担当 暮らし・環境部 環境局自然保護課
連絡先 自然保護・管理班 齋藤
TEL 054-221-2719



市町職員等を対象にした
大型獣(クマ等) 出没対応研修を開催します！

近年、シカやイノシシ、クマ等の大型獣の市街地出没が全国的に問題となっており、静岡県においても、シカやイノシシ、カモシカ等の出没事案が発生しています。

また、令和7年9月1日に施行される改正鳥獣保護管理法により、危険鳥獣(クマ、イノシシ)が市街地等の人の生活圏に出没した際に銃撃を行う「緊急銃撃」が市町長の判断で実施可能になる等、出没対応に当たる市町職員の役割は大きくなります。

こうした状況を踏まえ、県主催で大型獣出没対応研修を開催します。

1 研修の概要

- ・日時 令和7年8月6日(水)10時から15時まで
- ・会場 静岡県庁別館2階第1会議室B (WEB併催)
- ・対象 大型獣の出没対応に当たる市町職員、県農林事務所職員等
- ・研修内容

時間	内容	説明者
10:00~10:10	開会	-
10:10~11:00	大型獣出没時の対応 (県内の出没事例、役割、許可等)	県自然保護課
11:00~12:00	改正鳥獣保護管理法関係 (緊急銃撃制度の概要等)	県自然保護課
13:00~13:30	県内のツキノワグマの状況 (目撃等の状況、県の取組・方針)	県自然保護課
13:30~14:00	ツキノワグマ生息実態調査の状況 (生息頭数の推計、GPS調査等)	(株)野生動物保護 管理事務所
14:00~15:00	ツキノワグマ専門研修 (生態、痕跡確認、防除策)	(株)野生動物保護 管理事務所

2 取材いただく際の留意点

- ・事前申込み制ではありませんので、当日研修会場にお越しください。
- ・研修の概要等についての取材対応は、10時10分~10時30分の間に自然保護課長が対応します。
- ・今回の研修は座学になり、実地研修はありません。また、出席者の多くはWEB参加となる見込みです。

提供日 2025/07/30
タイトル 静岡県ライフライン防災連絡会の開催
担当 危機管理部 消防保安課
連絡先 産業保安班
TEL 054-221-2076



～静岡県ライフライン防災連絡会を開催します～

ライフライン事業者と県が、災害時に備え、相互の協力・連絡体制を強化するため意見交換を行う、静岡県ライフライン防災連絡会を下記のとおり開催します。

本連絡会は、南海トラフ地震等に備えるため、各事業者の取組の紹介や研修を行うもので、今回で40回目の開催となります。

<連絡会の概要>

- 日時**
令和7年8月6日（水） 15時30分から17時00分まで
- 場所**
クーパーホール会館 7階 7-A（静岡市葵区紺屋町2-2）
- 出席者 静岡県ライフライン防災連絡会構成員**
 - ・静岡県ガス協会
 - ・一般社団法人静岡県LPガス協会
 - ・中部鉄道協会 静岡県協議会
 - ・中部電力パワーグリッド株式会社 静岡支社
 - ・東海旅客鉄道株式会社 静岡支社
 - ・東京電力パワーグリッド株式会社 静岡総支社
 - ・公益社団法人日本水道協会 静岡県支部
 - ・NTT西日本株式会社 静岡支店
 - ・中日本高速道路株式会社 東京支社
 - ・株式会社NTTドコモ 静岡支店
 - ・KDDI株式会社 中部北陸総支社
 - ・ソフトバンク株式会社
 - ・静岡県石油商業組合
 - ・楽天モバイル株式会社
 - ・静岡県
- 議題**
 - （1）令和6年度活動報告・令和7年度事業計画（案）
 - （2）ライフライン機関（6機関）による取組等の発表
【共通テーマ】大規模地震・風水害に対する対策、取組について

※発表する6機関

 - ・静岡県ガス協会
 - ・中部電力パワーグリッド株式会社静岡支社
 - ・東海旅客鉄道株式会社静岡支社
 - ・中日本高速道路株式会社東京支社
 - ・株式会社NTTドコモ静岡支店
 - ・楽天モバイル株式会社

提供日 2025/07/30
タイトル 夏休み親子県庁見学を開催します（取材依頼）
担当 総務部 広聴広報課
連絡先 県民のこえ班 伊熊
TEL 054-221-2244



夏休み親子県庁見学を開催します（取材依頼）

県政への理解を深めていただくとともに、県政を身近に感じていただくため、「夏休み親子県庁見学」を開催します。
今年度の夏休み親子県庁見学は4回開催しますが、このうち8月4日については、参加者が知事と知事室で懇談します。ぜひ、取材をお願いします。

（懇談の概要）

参加者は二組に分かれて、知事と懇談します

○日時 8月4日（月）

一組目 10：15～10：30、二組目 10：40～10：55

○参加者 小学校4年生以上の児童 計29人

一組目 15人、二組目 14人

○場所 知事室（県庁東館5階）

○内容 参加者と知事による懇談、写真撮影

（参考）全体スケジュール

参加者は県議会本会議場や危機管理センターなどを見学します。

月日	時間	参加者数
8月1日（金）	13：30～16：00	13人
8月4日（月）	9：30～12：00	29人
8月19日（火）	13：30～16：00	13人
8月20日（水）	9：30～12：00	22人

※上記の参加者と知事による懇談以外の取材に関しては、見学時間をお知らせしますので、事前にご連絡をお願いします。
広聴広報課 県民のこえ班 伊熊 TEL 054-221-2244

提供日 2025/07/31
タイトル 障害者雇用率の算定誤り
担当 教育委員会 教育総務課
連絡先 人事班
TEL 054-221-2628



1 概要

令和7年6月1日時点の障害者雇用率の算定作業において、令和3年から令和6年の障害者雇用率の算定に誤りがあることが判明したため、障害者雇用率を修正する。

2 障害者雇用率の修正

障害者雇用率	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
公表値（誤）	1.77%	1.83%	2.06%	2.32%
修正値（正）	1.76%	1.82%	2.00%	2.29%

3 内容

(1) 算定対象でない者を計上したもの

知事部局への出向者
既退職者

(2) 算定対象者であるが勤務時間を誤って計上したもの

再任用職員（短時間勤務者をフルタイム勤務者として計上）
会計年度任用職員（週15～20時間を週30時間以上の区分で計上）

4 原因

- 障害者台帳の更新作業において、人事異動及び勤務時間の情報を正しく反映していなかった。
- 複数名によるチェックが実施されていない等、組織としての確認体制が機能していなかった。

5 再発防止策

- 担当課は、人事異動及び勤務時間の情報が障害者台帳に正しく反映されているか入念に確認を行うとともに、障害者台帳の全データを複数の人事情報と突合する。
- 事務局で担当する複数の課や職員が所属する学校等において障害者台帳の確認を行い、複数名によるチェックを徹底することにより、組織の確認体制を強化する。

(参考) 障害者雇用率の算定式

障害者雇用率＝障害者数※／教職員総数

※障害者数の算定に当たって、対象障害者1人につき、勤務時間及び障害の程度（精神障害者を除く）等により、以下の表に規定する人数に換算

1週間の勤務時間	30時間以上	20時間以上 30時間未満	10時間以上 20時間未満
身体障害者	1	0.5	—
重度	2	1	0.5
知的障害者	1	0.5	—
重度	2	1	0.5
精神障害者	1	1	0.5

静岡県教育委員会

提供日 2025/07/31
タイトル 都市計画決定のための公聴会の開催
担当 交通基盤部 都市局都市計画課
連絡先 都市行政班
TEL 054-221-3062



- 都市計画の種類及び名称
岳南広域都市計画道路 3・4・20号 富士停車場厚原線
3・6・49号 富士駅伝法線
- 公聴会において意見を聞こうとする原案の概要
交通の安全かつ円滑な通行を確保するため、本案のとおり変更する。
- 公聴会の日時、開催場所及び原案の閲覧期間等

都市計画区域 (関係市町)	開催日時	会場	原案の閲覧期間
岳南広域 (富士市)	令和7年8月20日(水) 午後2時から	富士市役所 8階第二会議室	令和7年8月1日(金)から 令和7年8月12日(火)まで

- 原案の閲覧場所
静岡県交通基盤部都市局都市計画課(静岡市葵区追手町9番6号)及び富士市都市計画課窓口
※原案の概要は、静岡県交通基盤部都市局都市計画課のホームページ(下記アドレス)で閲覧可
<https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/toshikeikaku/1049266/1003591/index.html>
- 公述の申出手続
 - 公述申出提出方法
公聴会において意見を述べようとする者は、公述申出書(様式第1号)に必要事項を記載し、別紙に意見の要旨及びその理由を記載したものを添付して、静岡県交通基盤部都市局都市計画課に郵送又は持参にて提出すること。
※公述申出書の様式は、上記の都市計画課ホームページでダウンロードできる。
 - 公述申出締切日
原案の閲覧期間の最終日 令和7年8月12日(火)午後5時15分必着
 - 公聴会における公述
公述申出書を提出した者は、公聴会に出席して、事前に提出した書面の内容に準拠して意見を述べることができる。ただし、同種の意見を有する者が多い場合は、人数及び時間を制限することがある。
- 公聴会の傍聴
公聴会の傍聴を希望する者は、公聴会当日会場に直接来場するものとし、先着順に会場の定員まで受け付ける。
- 公聴会の中止
公述申出締切日までに公述の申出がなかった場合は、公聴会を中止する。公聴会開催の有無については、公述申出締切日の次営業日以降に下記8に問い合わせのこと。
- 問い合わせ先
静岡県交通基盤部都市局都市計画課
(〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話番号 054-221-3062)

提供日 2025/07/31
タイトル 伊豆湘南道路に関するアンケート調査
担当 交通基盤部 道路局道路企画課
連絡先 高速道路班
TEL 054-221-2938



神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）の 計画の具体化に向けたアンケート調査を実施します

神奈川・静岡両県は、神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）の計画の具体化に向けた検討を進めています。これまでに整理した県境周辺地域における道路交通の課題について、地域住民や道路利用者の方に評価いただくとともに、この地域を結ぶ道路構想である伊豆湘南道路に期待することなどについて意見を聴くため、アンケート調査を実施します。

1 アンケート内容

- ・ 神奈川と静岡の県境周辺地域における道路交通の課題
 - ・ 神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）に期待すること など
- ※ アンケート票は、資料1参照

2 調査方法

- ・ 対象者 地域住民、関係団体、道路利用者等
 - ・ 回答方法 WEBサイトによる回答 または アンケート票（ハガキ）による回答
- ※ アンケート票は、県から対象の地域住民及び関係団体に郵送
※ 詳細は、資料2参照

3 実施期間

- ・ WEBサイトによる回答 令和7年8月8日（金）～令和7年10月22日（水）
 - ・ アンケート票による回答 アンケート票の到着後 ～令和7年10月22日（水）
- ※ アンケート票の発送は8月下旬を予定

なお、神奈川県からも同様の内容で記者提供を行います

<問合せ先> 道路局 道路企画課 高速道路班 久米、山田（TEL 054-221-2938）

【参考】神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）について

神奈川県西部と静岡県東部を結ぶ道路構想で、神奈川・静岡両県は、計画の具体化に向けた検討を進めています。

提供日 2025/07/31

タイトル 【注意報】過去10年で最多！「斑点米カメムシ類」に嚴重警戒！

担当 経済産業部 農林技術研究所

連絡先 病害虫班

TEL 0538-36-1543



【注意報】過去10年で最多！ 「斑点米カメムシ類」に嚴重警戒！

●要旨

県病害虫防除所が7月中旬から下旬に実施した巡回調査及び6月下旬から7月上旬の予察灯における斑点米カメムシ類の誘殺数は過去10年で最も多くなるなど、平年と比較して発生が非常に多い状況でした。さらに、今後、斑点米カメムシ類が増加しやすい高温になることが予想されることから、県は令和7年7月31日に、県内全域に対し、「病害虫発生予察注意報第1号」を公表しました。

県では、令和7年7月1日に「令和7年度技術情報第2号」を公表し、水稻生産者に対し防除の徹底について注意喚起してきたところですが、引き続き、適切な時期での防除の徹底を呼びかけてまいります。

●「斑点米カメムシ類」とは？

「斑点米カメムシ類」は、イネ科植物を好むカメムシで、主に稲の穂を吸汁します。吸汁された部位は黒色や褐色の斑点となり、斑点米と呼ばれます。斑点米は、食味を低下させるだけでなく、等級検査で基準以上の割合で含まれると、等級が低く評価されるなど品質低下の原因となるだけでなく、穂に実が入らず、収量低下の原因にもなります。

●注意報の概要

病害虫名：斑点米カメムシ類（イネカメムシ、アカスジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメ、ミナミアオカメムシ等）
対象作物：水稻

1 注意報の内容

- 発生が予想される地域：県内全域
- 発生が予想される時期：8～9月
- 発生程度：多
- 防除時期（普通期栽培）：**【斑点米カメムシ類（イネカメムシを除く）】**
畦畔の除草
8月上中旬まで
（出穂10日前までに除草終了する）
薬剤散布
8月上中旬～9月上旬（出穂期～乳熟期）

【イネカメムシ】
薬剤散布
（不稔対策）
8月上中旬（出穂期）
（斑点米対策）
8月中下旬～9月上旬
（出穂期の7～10日後（上記散布時期から7～10日後））

2 注意報発表の根拠

- 令和7年6月21日～7月15日の県内4か所の予察灯における斑点米カメムシ類の合計誘殺数は4,060頭（平年1,014頭、平年比4.0倍）と平年より多く推移しており、過去10年で最も多くなりました。
- 同時期のイネカメムシの誘殺数は、磐田市加茂を除いた3地点で過去4年間の平均より多く推移しており、島田市中河では26頭（過去4年平均6.8頭、平年比3.9倍）、磐田市長須賀では97頭（過去4年平均55.0頭、平年比1.8倍）、浜松市中央区雄踏町では16頭（過去4年平均2.8頭、平年比5.5倍）でした。
- 成虫の誘殺数データは静岡県病害虫防除所ホームページ「害虫誘殺グラフ」で提供しています。
- 令和7年7月中下旬に行った水田周辺のすくい取り調査（捕虫網30回振り）による斑点米カメムシ類の県平均捕獲数は、40.1頭（平年19.7頭）と平年より多く、過去10年で最も多かったです。地域別では、田方平坦地、東部高冷地および志太榛原地域で、平年に比べて多くなりました。
- 令和7年7月中下旬に行った巡回調査にて、出穂前の水田内のヒエにイネカメムシの寄生が多数確認されました。
- 名古屋地方気象台の1か月予報（7月24日発表）では、降水量はほぼ平年並ですが、気温は平年より高い見込みのため、発生がさらに助長される恐れがあり、今後も注意が必要です。

3 防除方法

- 畦畔など水田の周囲のイネ科雑草は、斑点米カメムシ類（イネカメムシを除く）の発生源となるため、地域全体での一斉除草が効果的です。また、アカスジカスミカメはカヤツリグサ科雑草にも寄生するので、カヤツリグサ科雑草の除草も行ってください。ただし、水稻の出穂間際の除草は斑点米カメムシ類の水田への侵入を助長するため、出穂10日前までに除草を終了してください。
- 斑点米カメムシ類（イネカメムシを除く）に対する薬剤散布は、成虫侵入期となる穂揃期（すべての茎のうち80%の茎で穂が出た状態）とその7～10日後（幼虫ふ化期）の2回薬剤散布を行うと防除効果が高いです。
- イネカメムシに対する薬剤散布は、不稔対策として成虫侵入期となる出穂期（すべての茎のうち50%前後の茎で穂が出た状態）と斑点米対策として出穂期から7～10日後（幼虫ふ化期）に薬剤散布を行うと防除効果が高いです。
- 今後、出穂以降は水田内の斑点米カメムシ類の発生に注意し、確認した場合は地域一斉の薬剤防除を実施する。特に出穂が周辺より早い水田は斑点米カメムシ類が集中するため注意してください。
- 薬剤感受性の低下を避けるため、作用機構分類コードを参照し、異なる系統の薬剤をローテーション散布してください。薬剤については「農薬安全使用指針・農作物病害虫防除基準」を参照してください。

4 注意報の提供先

農協等の指導機関に提供するとともに、病害虫防除所ホームページ（<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/norinjimusho/1058658/boujo/index.html>）で情報を公開します。

5 情報の問合せ先

病害虫防除所 TEL：0538-36-1543

提供日 2025/07/31
タイトル 【注意報】過去10年で最多！かんきつの害虫
「チャノキイロアザミウマ」の発生に注意！
担当 経済産業部 農林技術研究所
連絡先 病害虫班
TEL 0538-36-1543



【注意報】過去10年で最多！ かんきつの害虫「チャノキイロアザミウマ」の発生に 注意！

●要旨

県病害虫防除所が7月に実施したみかん巡回調査の結果、平均寄生果が過去10年で最も多くなるなど、平年と比較してチャノキイロアザミウマが多発しており、さらに本種が増加しやすい高温になることが予想されます。このため、県は令和7年7月31日に、県内全域に対し「病害虫発生予察注意情報第2号」を発表しました。

県では、生産者に対し、適切な時期での防除の徹底を呼びかけてまいります。

●チャノキイロアザミウマとは

チャノキイロアザミウマは、体長は1mm以下の小さな虫で、黄色い体の特徴です。多くの植物に寄生し、特に、みかんなどのかんきつや茶でも被害をもたらす害虫です。かんきつでは、果実に傷を引き起こし、品質を低下させます。

●概要

病害虫名：チャノキイロアザミウマ
対象作物：かんきつ

1 注意報の内容

- (1) 発生が予想される地域 : 県内全域
- (2) 発生が予想される時期 : 7～9月
- (3) 発生程度 : 多い
- (4) 防除時期 : 7～9月

2 注意報発表の根拠

- (1) 令和7年7月中旬の温州みかん巡回調査では、平均寄生果率は2.9%（平年0.2%）と平年より多く、過去10年で最も多くなりました。地域別では、東部地域で3.9%（平年0.1%）、中部地域で2.8%（平年0.1%）、西部地域で2.1%（平年0.2%）と各地域で発生が平年より多くなりました。
- (2) 平均発生面積率は、県全体で37.9%（平年6.7%）と平年より多くなりました。地域別では、東部地域で66.7%（平年8.0%）、中部地域で20.0%（平年4.0%）、西部地域で30.0%（平年8.0%）でした。
- (3) 果梗部及び果頂部における平均被害度は0.1（平年0.4）及び0.05（平年0.02）と平年並～やや少なかった（データ略）ものの、寄生果率は平年より多かったことから、今後の被害増加が懸念されます。
- (4) 名古屋地方气象台による3か月予報（令和7年7月22日発表）では、東海地方における8～10月の平均気温は平年より高い見込みであり、本種の発生を助長します。

3 防除方法

- (1) アメダス気象データを用いた予測（7月29日現在）によると、今後の気温が平年並で推移した場合、第5世代成虫の発生ピークは7月30日～8月15日、第6世代成虫の発生ピークは8月16日～9月3日と予想されます（昨年より2～3日程度遅い。産地により発生時期が異なる）。なお、今後の気温が平年より高く推移した場合、各世代成虫発生ピークは早まるため注意してください。
- (2) 産地ごとの詳細な防除時期は、病害虫防除所ホームページ「防除時期等予測」を参照してください。
- (3) 本種各世代において、飛来最盛日の1週間前～飛来最盛日までが薬剤防除適期です。
- (4) 薬剤防除については、静岡県病害虫防除所による「静岡県農薬安全使用指針・農作物病害虫防除基準」を参照してください。なお、薬剤の選択に際しては収穫前日数や総使用回数に注意してください。
- (5) 光反射シートマルチを利用する場合には、樹冠占有面積率60%以下の園地で、反射率90%以上のシートを全面被覆すれば、薬剤防除と同等の効果があります。
- (6) 不明な点については、病害虫防除所、農林技術研究所果樹研究センター、農林事務所等の指導機関に問い合わせてください。

4 注意報の提供先

農協等の指導機関に提供するとともに、病害虫防除所ホームページ（<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/norinjimusho/1058658/boujo/index.html>）で情報を公開します。

5 情報の問合せ先

病害虫防除所 TEL：0538-36-1543

提供日 2025/07/31
タイトル 国際水準に対応した県独自の認証制度「しずおか農林水産物GAP認証」が始まります！
担当 経済産業部 農業局食と農の振興課
連絡先 農産環境班 勝岡
TEL 054-221-2689



国際水準に対応した県独自の認証制度「しずおか農林水産物GAP認証」が始まります！

令和7年度から、国際水準に対応した県内の農林水産物生産者における食品安全や労働安全、環境保全等の取組を認証する、県の新しいGAP認証制度「しずおか農林水産物GAP認証制度（通称、しずおかGAP）」が始まりました。
今回、初認証に向けて、第1回目の審査を以下のとおり開催します。

1 審査日程 ※それぞれの会場において、審査の冒頭約1時間を公開します

日時	開催場所
8月4日（月） 午前10時～12時	(株)サンファーマーズ集出荷場（JA大井川高糖度トマト集出荷場：藤枝市下之郷1581-1）
8月5日（火） 午後2時～4時	(有)佐野ファーム MORIMACHI LABORATORY （周智郡森町谷中366-1）
8月7日（木） 午前10時30分～12時	(株)サンファーム富士小山 （小山町上野1101-5）
8月19日（火） 午後2時～4時	京丸園（株） （浜松市中央区鶴見町386-1）
8月20日（水） 午後1時30分～3時30分	(株)鈴生おおいがわ （焼津市相川680-2）
8月21日（木） 午後2時～4時	TEN Green Factory（株） （磐田市高見丘260-1）

2 内容

生産段階における農林水産物の衛生管理等に関する実施状況等について、現地審査を行います。今回その審査の様子を公開します。

3 参加者 審査農場の管理者、県職員（審査員等） ※GAPの専門家が帯同予定

4 問合せ 経済産業部 農業局 食と農の振興課 TEL：054-221-2689
※取材頂ける場合は、必ず前日の17時までに御連絡をお願いします

<参考>

OGAPとは、「Good（良い）Agricultural（農業の）Practice（やり方）」の頭文字をとったもので、「農業生産工程管理」と呼ばれています。

GAPの取組を推進することは、食品の安全や、自然環境の保全、生産者の労働安全や人権の保護に配慮することにつながります。

○県は、平成18年度から県独自のGAP認証制度「しずおか農林水産物認証（通称、しずおか認証）」を運用してきました。しずおか認証は、令和7年3月時点で195件（1,205農場）が取得しています。

○国は、「国際水準GAPの推進方策」を令和4年3月に策定し、食品安全、環境保全、労働安全、人権保護、農場経営管理の5分野からなる「国際水準GAP」の普及に取り組んでいます。

これを受けて、静岡県も「しずおか認証」の内容を見直し、SDGsや環境保全への対応を強化し、国際水準GAPに対応した「しずおかGAP」の認証をスタートすることとしました。

しずおかGAPの普及推進により、安全・安心な農林水産物の供給による消費者からの信頼の確保とSDGsの達成に貢献します。

提供日 2025/07/31
タイトル 国際水準に対応した県独自の認証制度「しずおか農林水産物GAP認証」が始まります！
担当 経済産業部 農業局食と農の振興課
連絡先 農産環境班 勝岡
TEL 054-221-2689



国際水準に対応した県独自の認証制度「しずおか農林水産物GAP認証」が始まります！

令和7年度から、国際水準に対応した県内の農林水産物生産者における食品安全や労働安全、環境保全等の取組を認証する、県の新しいGAP認証制度「しずおか農林水産物GAP認証制度（通称、しずおかGAP）」が始まりました。
今回、初認証に向けて、第1回目の審査を以下のとおり開催します。

1 審査日程 ※それぞれの会場において、審査の冒頭約1時間を公開します

日時	開催場所
8月4日（月） 午前10時～12時	(株)サンファーマーズ集出荷場（JA大井川高糖度トマト集出荷場：藤枝市下之郷1581-1）
8月5日（火） 午後2時～4時	(有)佐野ファーム MORIMACHI LABORATORY （周智郡森町谷中366-1）
8月7日（木） 午前10時30分～12時	(株)サンファーム富士小山 （小山町上野1101-5）
8月19日（火） 午後2時～4時	京丸園（株） （浜松市中央区鶴見町386-1）
8月20日（水） 午後1時30分～3時30分	(株)鈴生おおいがわ （焼津市相川680-2）
8月21日（木） 午後2時～4時	TEN Green Factory（株） （磐田市高見丘260-1）

2 内容

生産段階における農林水産物の衛生管理等に関する実施状況等について、現地審査を行います。今回その審査の様子を公開します。

3 参加者 審査農場の管理者、県職員（審査員等） ※GAPの専門家が帯同予定

4 問合せ 経済産業部 農業局 食と農の振興課 TEL：054-221-2689
※取材頂ける場合は、必ず前日の17時までに御連絡をお願いします

<参考>

OGAPとは、「Good（良い）Agricultural（農業の）Practice（やり方）」の頭文字をとったもので、「農業生産工程管理」と呼ばれています。

GAPの取組を推進することは、食品の安全や、自然環境の保全、生産者の労働安全や人権の保護に配慮することにつながります。

○県は、平成18年度から県独自のGAP認証制度「しずおか農林水産物認証（通称、しずおか認証）」を運用してきました。しずおか認証は、令和7年3月時点で195件（1,205農場）が取得しています。

○国は、「国際水準GAPの推進方策」を令和4年3月に策定し、食品安全、環境保全、労働安全、人権保護、農場経営管理の5分野からなる「国際水準GAP」の普及に取り組んでいます。

これを受けて、静岡県も「しずおか認証」の内容を見直し、SDGsや環境保全への対応を強化し、国際水準GAPに対応した「しずおかGAP」の認証をスタートすることとしました。

しずおかGAPの普及推進により、安全・安心な農林水産物の供給による消費者からの信頼の確保とSDGsの達成に貢献します。

提供日 2025/07/31

タイトル 事業者間の新規受発注・連携を促し、家具関連産業の振興を図るデータベース「mono-to（モノト）」の運用開始しました！掲載事業者を募集します！



幸福度日本一の静岡県

担当 経済産業部 商工業局地域産業課

連絡先 地域産業班

TEL 054-221-2520

事業者間の新規受発注・連携を促し、家具関連産業の振興を図るデータベース「mono-to（モノト）」の運用開始しました！掲載事業者を募集します！

静岡県では、「しずおかプロダクツフォーラム」の一環として、家具メーカーやデザイナーに限らない家具製造販売に関わる会員情報を集積し、事業者間の新規受発注・連携を促すためのデータベース「mono-to(モノト)」の運用を開始し、掲載希望者を募集します。

○データベース「mono-to」構築の経緯

- ・本県家具産業は、1つの家具の完成までに多くの事業者が関わる分業制が発達し、多様な技術・事業者が揃い、様々な製品作りに対応できることが特徴とされています。
- ・一方、「同業者でも取引のない事業者のことがわからない」、「廃業等で事業者が1人でも欠けると製造の継続が困難になる」といった声もありました。
- ・そうした状況を受け本県では、会員が保有する家具製造、製材、木工、塗装、張り、デザイン等の情報を集約したデータベースを構築しました。
- ・データベースでは、業種や製品だけでなく、保有設備や技術、受注方針などの条件を指定し、該当する事業者の情報を検索することができます。

静岡県地場産業技術情報データベース

mono-to

○データベースへのアクセス

- ・7月31日（木）に以下のURLに公開しました。どなたでもご覧になれます。
URL：<https://monoto-shizuoka.pref.shizuoka.jp/>

○掲載希望者の募集

- ・県内に事業所を有する家具製造、製材、木工、塗装、張り、デザイン等の事業者で、フォーラムに御入会いただいた方は掲載いただけます。
- ・御入会、御掲載いずれも無料です。掲載希望の方は、詳細を御案内しますので上記連絡先（県地域産業課）まで御連絡ください。

○参考：しずおかプロダクツフォーラムとは

- ・令和6年3月に策定した「静岡の家具」振興方針に基づき本県が設立した家具メーカー、デザイナーに限らず、小売、他業種メーカー、学生など様々な方が参加できるプラットフォームです。
- ・フォーラムでは本データベース構築に加え、セミナーや座談会を行うテーマ別勉強会や展示やワークショップ、交流会等を行う年1回のイベント「Shizuoka-Products Forum」の開催を通し、会員同士の協業・連携を促進します。

提供日 2025/07/31
タイトル 第1回森の力再生事業評価委員会を開催します。
担当 経済産業部 政策管理局産業政策課
連絡先 産業政策班
TEL 054-221-2635



1 要旨
「森林（もり）づくり県民税」を財源とした「森の力再生事業」の効果を検証・評価する「静岡県森の力再生事業評価委員会」を開催します。
令和7年度第1回評価委員会は、令和6年度の事業実施箇所における評価対象箇所の選定等を行います。

2 評価委員会の概要
(1) 開催日時：令和7年8月4日（月）午後2時～午後4時30分
(2) 開催場所：静岡県産業経済会館特別会議室（静岡市葵区追手町44-1）
(3) 内容：議事1 森の力再生事業評価委員会の開催計画案
報告1 令和6年度評価委員会の提言への対応報告
報告2 令和6年度事業実績の報告
議事2 令和6年度事業分の評価対象箇所の選定案

(4) その他

3 委員（敬称略）

所属	氏名
常葉大学大学院環境防災研究科教授	浅見 佳世
一般社団法人静岡県環境資源協会事務局長	井上 隆夫
きむら工房代表	木村 美穂
静岡県中小企業団体中央会	倉田 明紀
一般財団法人静岡経済研究所専務理事	恒友 仁
静岡大学農学部准教授	檜本 正明
静岡県弁護士会	原田 健一
静岡県立大学食品栄養科学部 助教	増井 昇
静岡県消費者団体連盟	八重樫 隆子
一般社団法人静岡県商工会議所連合会	和久田 恵子

4 委員会の公開

(1) 傍聴定員 原則10人以内（多数の場合は抽選）

(2) 傍聴手続

傍聴を希望される方は、当日午後1時55分までに受付で氏名、住所を記入し、事務局の指示に従って入室してください。
来場に際しては、発熱又は風邪のような症状のある方は来場を控えていただくようお願いいたします。傍聴多数の場合は抽選になりますので御了承ください。

提供日 2025/07/31
タイトル 令和7年度第1回地方独立行政法人静岡県立病院
機構評価委員会の開催
担当 健康福祉部 医療局医療政策課
連絡先 医療企画班
TEL 054-221-2284



令和7年度第1回地方独立行政法人静岡県立病院機構評価委員会を開催します。

- 日時
令和7年8月5日（火）午後3時30分から午後5時まで
- 場所
グランディエールブuketーカイ 4階 シンフォニー
（静岡県静岡市葵区紺屋町17-1 葵タワー）
- 内容
議題 令和6年度業務実績に関する評価について
令和6年度財務諸表の承認に係る意見について
- 委員（敬称略）
岩井 一宏 京都大学理事・副学長・プロボスト
田中 啓 静岡文化芸術大学政策学部 教授
福地 康紀 一般社団法人静岡県医師会副会長
松岡 慶子 株式会社松岡カッター製作所代表取締役社長
上杉 昌代 公認会計士
- その他
・傍聴希望の方は、下記メールアドレスに傍聴される方の氏名及び連絡先を御連絡のうえ、会場までお越しください。
・取材を希望される記者の方は、直接会場へお越しください（※申込不要）。

【傍聴申込先】
医療政策課メール iryoseisaku@pref.shizuoka.lg.jp

提供日 2025/07/31
タイトル ～令和7年は終戦80周年 戦争の記憶と記録を次世代へ～戦争を体験された方々が、御自身の体験を語ります
担当 健康福祉部 福祉長寿局地域福祉課
連絡先 援護恩給班
TEL 054-221-2318



～令和7年は終戦80周年 戦争の記憶と記録を次世代へ～ 戦争を体験された方々が、御自身の体験を語ります

終戦80周年を迎える本年、戦争の記憶と記録及び平和の尊さを次世代に継承するため、県では戦没者遺族、北方領土帰還者、シベリア抑留体験者など、戦争を体験された方が自身の体験や平和への思いなどを語る姿を撮影し、戦争体験を次世代に継承するための動画を作成します。

第2回の撮影を、以下のとおり行います。

- 1 日時 令和7年8月5日(火曜日)午前9時30分から午後3時
- 2 場所 長泉町遺族会館(駿東郡長泉町下土狩 長霊神社境内内、長泉中学前交差点西側)
- 3 当日の連絡先 県地域福祉課(電話:054-221-2318)
- 4 撮影対象者

撮影時刻	撮影対象
午前9時30分から	忠魂碑、公務殉職者碑(長泉村傷痍軍人会建立)
午前11時から	富士市在住遺族
午後1時から	御殿場市在住遺族
午後2時から	駿東郡小山町在住遺族

5 留意事項

- ・撮影時間は、1人当たり50分を予定しております。
- ・県による撮影時間中のマスコミの撮影は可能ですが、カメラのシャッター音やスタッフの話し声など、音の出る行為は撮影の妨げとなりますので御遠慮ください。
- ・各撮影対象者に対するマスコミの取材は、それぞれの撮影終了後30分以内でお願いします。

6 その他

- ・作成した動画は、県ホームページで順次公開する予定です。
- ・今後の撮影は、8月から10月にかけて予定しています。(戦争体験者7～8名及び県内の慰霊碑6～9ヶ所の撮影を予定、別途記者提供予定)

提供日 2025/07/31
タイトル 夏の夜はふじミュージアムで楽しもう！ふじのくに地球環境史ミュージアム「ナイトミュージアム」を開催します！
担当 スポーツ・文化観光部 ふじのくに地球環境史ミュージアム企画総務課
連絡先 企画総務課
TEL 054-260-7111



**夏の夜はふじミュージアムで楽しもう！
ふじのくに地球環境史ミュージアム
「ナイトミュージアム」を開催します！**

ふじのくに地球環境史ミュージアムでは、8月の土曜日(30日を除く)の夜にナイトミュージアムを開催します。いつもとは違った雰囲気のあるふじミュージアムで、楽しい夏の夜を過ごしてみませんか？普段は見るできない特別展示をお楽しみいただけます。



- 【特別展示・イベント】
- UVライトで光る植物
場所：中庭
 - 溪流にくらすサンショウウオ
場所：展示室7前廊下
 - 夜のバックヤードツアー
各日18:45～19:15
<定員に達したため募集終了>

【日時・会場・観覧料】

日時	8月2日・9日・16日・23日(土) 午後6時30分から午後9時まで(最終入館時刻 午後8時30分)
会場	ふじのくに地球環境史ミュージアム
観覧料	一般300円、大学生以下・70歳以上・障害者手帳・特定医療費(指定難病)受給者証等をお持ちの方とその付添者1名は無料

- 【その他イベント・企画展】
- 8月の毎週日曜日(31日を除く)と祝日は、日中各種イベントを実施しています。詳細は、ふじミュージアムHPをご覧ください。
 - 企画展「標本サファリー-大地の動物・水の動物-」「蝶聖 高橋真弓氏を偲んで～富士川から日本列島へ、そして世界へ～」を開催中です。ナイトミュージアムとあわせて、是非ご観覧ください。

【イベント・企画展紹介ページ】



- 夏イベント・夏ナイトミュージアム



- 「標本サファリ」



- 「蝶聖 高橋真弓氏を偲んで」

<https://www.fujimu100.jp/event/12778/>

<https://www.fujimu100.jp/exhibition/planning/12324/>

<https://www.fujimu100.jp/exhibition/collection/12338/>



提供日 2025/07/31
タイトル 「ふじのくに子ども芸術大学」特別講座の開催
【沼津会場】(取材案内)
担当 スポーツ・文化観光部 文化政策課
連絡先 政策調整班
TEL 054-221-2252



**「ふじのくに子ども芸術大学」特別講座を開催します！
【沼津】(取材案内)**

県内の小中学生を対象とした文化芸術の創造・体験講座である「ふじのくに子ども芸術大学」の特別講座を開催します。

【沼津会場】

- 日程・場所 8月9日(土) プラサヴェルデ(沼津市大手町 1-1-4)
- スケジュール
13:00～13:15 基調講演「近未来に夢を抱いて生きるには」(コンベンションホールB(3F))
三枝 成彰 ふじのくに子ども芸術大学学長のメッセージ文朗読
13:45～17:00 特別講座(その他講師)
- 参加者 県内小中学生 各講座20～30人 合計約100人(申込受付は終了しています)

時間	講座名	講師	会場
13:45～17:00	わたせせいぞうとポスターを作ろう	わたせせいぞう (イラストレーター)	401会議室 (4F)
13:45～17:00	映画の1シーンを撮る	三枝 健起 (映画監督)	301会議室 (3F)
13:45～17:00	夢を実現するためのお金の仕組み ～ワークショップ形式で「夢をつなぐお金のチカラ」を考えてみよう～	福原 秀己 野尻 哲史 斎藤 史貴	405会議室 (4F)
13:45～17:00	想いをカタチに ～プロダクトデザイン体験～	金子 武明 (プロダクトデザイナー)	402会議室 (4F)
13:45～17:00	iPadで始めるDTM ※DTM=デスクトップミュージック	黒田 賢一 (作曲家)	302会議室 (3F)

- ※ 沼津会場は、三枝学長は欠席です。
- ※ 参加者は、基調講演を聴講後、各講座を受講します。
- ※ 取材を希望される報道関係者の方は、基調講演会場へお越しください。

【当日連絡先:070-2637-0739(担当:金森/当日のみ利用可)】

◆上記のほか、特別講座は静岡・浜松で開催し、今回が最後です。

【7月26日(土)／静岡会場(グランシップ)】※終了

- 基調講演(三枝 成彰／ふじのくに子ども芸術大学学長・作曲家)
- 特別講座 4講座

【8月2日(土)／浜松会場(クリエート浜松)】

- 基調講演(三枝 成彰／ふじのくに子ども芸術大学学長・作曲家)
- 特別講座 4講座

※ 詳細はふじのくに子ども芸術大学ホームページを御覧ください。
(<https://www.fkac.jp/>)

提供日 2025/07/31
タイトル 第49回静岡県男女共同参画会議の開催
担当 暮らし・環境部 県民生活局男女共同参画課
連絡先 男女共同参画班
TEL 054-221-3363



第49回静岡県男女共同参画会議の開催

第49回静岡県男女共同参画会議(※1)では、「次期静岡県男女共同参画基本計画(※2)の施策体系案」等について、委員の皆様から御意見を伺います。

- 1 日時 令和7年8月6日(水)午前10時から正午まで
- 2 場所 静岡県庁別館9階特別第一会議室(Web会議システム併用)
- 3 議題 第3次静岡県男女共同参画基本計画の進捗状況
次期静岡県男女共同参画基本計画の施策体系案 等

4 委員 19名

(50音順 敬称略)

氏名	所属等	氏名	所属等
内山 千穂	日本労働組合総連合会静岡県連合会 副事務局長	田中 秀幸	静岡県中小企業団体中央会 専務理事
川内 十郎	株式会社静岡新聞社編集局 論説委員	田村 典彦	吉田町長
川崎 里恵	富士市立田子浦中学校 校長	恒友 仁	一般財団法人静岡経済研究所 専務理事
工藤 弘子	公益社団法人静岡県ひとり親福祉連合会 常務理事	道喜 道恵	公募委員
久保田 崇	掛川市長	豊田 浩子	袋井商工会議所 会頭
国保 祥子	静岡県立大学経営情報学部 准教授	藤崎 統子	公募委員
小坂 光輝	厚生労働省静岡労働局雇用環境・均等室 雇用環境改善・均等推進監理官	船戸 修一	静岡文化芸術大学文化政策学部 教授
下位 桂子	特定非営利活動法人静岡県男女共同参画センター交流会議 代表理事	古畑 恵子	弁護士
白井 千晶 (委員長)	静岡大学人文社会科学部 教授	村上 真理	公募委員
鈴木 良則	一般社団法人静岡県経営者協会 専務理事		

- ※1 静岡県男女共同参画会議とは、静岡県男女共同参画推進条例に基づき設置された、本県の男女共同参画基本計画に対する意見を述べたり、その推進に関する施策及び重要事項を調査審議する等の役割を担う機関で、学識経験者や外部有識者等により構成されています。
- ※2 令和2年度に策定した「第3次静岡県男女共同参画基本計画」が令和7年度末に期間満了となることから、現在、次期計画(計画期間:令和8~12年度)の策定に向けて検討中です。

提供日 2025/07/31
タイトル 静岡県消防学校初任科第96期生（138人）が第2回
野外訓練を実施！
担当 危機管理部 消防学校教務課
連絡先 鈴木 雅人
TEL 054-369-1190



静岡県消防学校初任科第96期生（138人）が第2回野外訓練を実施！

1 要旨

消防学校では、令和7年度初任科学生138人（うち女性15人）が、消防職員としての基本的な知識・技術を習得するため、寮生活を送りながら約6か月間（令和7年4月7日～9月26日）の教育訓練を受けています。

修了まで残り2か月となる令和7年8月7日（木）から8月8日（金）早朝にかけて、教育訓練の一環として、昼間に消防学校で消防訓練等を実施した後、**約20キログラムの装備を背負いながら、富士市内の富士マリンプールから消防学校までの約30キロメートルを夜通し踏破する強歩訓練を実施**します。

この訓練は、南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、静岡県内の消防職員として、長時間にわたる災害対応に必要となる強靱な体力・精神力を養成し、消防部隊活動における団結力の必要性を再認識することを目的として行うものです。

2 訓練の概要

	日時	場所	訓練内容
1部訓練	令和7年8月7日（木） 午前9時～午後2時	消防学校	応用訓練 消防活動訓練 救助訓練
2部訓練	令和7年8月7日（木） 午後6時30分～ 令和7年8月8日（金） 午前5時30分（到着予定）	富士マリンプール から消防学校まで	夜間強歩訓練
3部訓練	令和7年8月8日（金） 午前6時～7時10分（予定）	消防学校	災害対応訓練

※訓練時間は、訓練の進捗状況により前後する場合があります。

3 予備日

令和7年8月14日（木）～15日（金）

※延期の判断は、8月5日（火）午後4時に行います（訓練内容及び行程は同じ）。

4 参加者

初任科学生138人及び教職員13人

5 取材に関する留意事項

(1) 取材は事前申込み制とします。

(2) 8月5日（火）正午までに、次のメールアドレス宛に申込みをお願いします。

【担当者】静岡県危機管理部消防学校教務課 鈴木 雅人

【Mail】fd-school-kyomu@pref.shizuoka.lg.jp

【電話】054-369-1190

【申込必要項目】報道機関名・担当者名・取材班人数・連絡先

(3) 訓練延期・中止を決定した場合、事前申込みがあった報道機関にのみ連絡します。

提供日 2025/07/31
タイトル 浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果（速報・第173報）
担当 危機管理部 原子力安全対策課
連絡先 原子力安全対策班
TEL 054-221-3735



1 要旨

「浜岡原子力発電所の安全確保等に関する協定」に基づき実施している浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査について、前回の速報（令和7年6月30日）から7月末までに結果がまとまったものを報告します。

今回採取した試料の測定値は、すべて過去の変動幅^{※1}の範囲内でした。

※1 過去の変動幅は東京電力福島第一原子力発電所**事故前5年間**の測定値の範囲

2 測定結果等

試料名 〔試料数〕	採取場所 採取日	測定結果の最大値 〔放射性セシウム〕	過去の変動幅 (東電事故前5年間)	単位
(1)浮遊塵〔5〕	御前崎市4か所、 牧之原市1か所 採取期間:6/2～6/30	検出されず	検出されず	mBq/m ³
(2)土壌〔4〕	御前崎市3か所、 牧之原市1か所 採取日:6/2,5	8.9	1.7～8.9	Bq/kg乾土
(3)あじ〔1〕	発電所周辺海域 採取日:5/25	0.13	0.11～0.18	Bq/kg生
(4)海底土〔10〕	発電所周辺海域 採取日:5/29	2.0	検出されず ～ 2.7	Bq/kg乾土

【参考】10～31km圏内環境放射能調査(県の事業として平成25年から実施)

試料名 〔試料数〕	採取場所 採取日	測定結果の最大値 〔放射性セシウム〕	単位
(1)キャベツ〔1〕	掛川市1か所 採取日:6/6	検出されず	Bq/kg生
(2)土壌〔9〕	掛川市1か所、菊川市1か所、 島田市3か所、焼津市2か所、 袋井市2か所 採取日:5/21,29	7.0	Bq/kg乾土

(注)放射性セシウムはセシウム134とセシウム137の合計を示します。

<参考>食品中の放射性物質に関する基準値(放射性セシウム)
一般食品 100 Bq/kg、乳児用食品及び牛乳 50 Bq/kg、飲料水 10 Bq/kg

3 今後の対応

- ・上記測定結果等については、静岡県環境放射能測定技術会において、学識経験者を含む構成員による評価を行います。
- ・技術会の評価結果については、静岡県原子力発電所環境安全協議会に報告します。

提供日 2025/07/31
タイトル 「水難事故注意報」の延長
担当 危機管理部 消防保安課
連絡先 静岡県水難事故防止対策協議会事務局
(消防保安課 産業保安班)
TEL 054-221-2269



－ 危機管理情報 －

「水難事故注意報」を延長します！

例年夏期に水難事故が増加する傾向にあるため、6月1日から水難事故防止のための強化期間として注意喚起を行い、概ね1か月間「水難事故注意報」を発令しています。
今回、6月1日から7月31日まで発令していた注意報を、8月31日まで延長します。
また、9月においても、水難事故の発生状況によっては延長となる可能性があります。
※本件「水難事故注意報」は、5月30日に既報です。

〈水難事故を防ぐための注意事項〉

1 危険な場所には近づかない。

〈例〉・遊泳区域と水上バイク運転区域等が不明確な場所
・ライフセーバーや監視員等が常駐していない場所

2 飲酒后、睡眠不足、疲労時等の体調不良時には水に入らない。

3 子供から目を離さない。

4 気象状況に注意し、悪天候時は水場に近づかない。

〈例〉台風の余波が残っている場合や波浪注意報が出ているなど、波や風が強いとき

5 魚釣りやボートに乗る時は必ずライフジャケットを着用する。

7、8月は「水難事故防止強化月間」です！

静岡県水難事故防止対策協議会では、本格的に水に親しむシーズンとなる7月1日から8月31日までの2か月間を「水難事故防止強化月間」と定め、関係機関並びに各市町と連携し、水難事故防止の取組を強化します。
※本件「水難事故防止強化月間」は、6月30日に既報です。

【参考】

1 県内の水難事故発生状況（1月1日から7月27日まで）

- ・令和7年は、23件の事故が発生し、死亡者・行方不明者10人、負傷者4人、無事救出者12人。
- ・令和6年同期間と比較すると、事故件数は4件増加、死亡者・行方不明者は2人増加、事故者総数は6人増加。

〈水難事故発生状況〉

年	月	発生件数 (件)	死亡者(人)	行方不明者(人)	負傷者 (人)	無事救出者(人)	事故者総数(人)
令和7年	1月～5月	9	4	1	1	6	12
	6月	5	2	0	2	1	5
	7月(27日まで)	9	3	0	1	5	9
	合計	23	9	1	4	12	26
令和6年	1月～5月	7	4	0	1	2	7
	6月	6	1	0	2	4	7
	7月(27日まで)	6	2	1	1	2	6
	合計	19	7	1	4	8	20

※令和7年の状況は速報値

2 県内の行為別水難事故発生人数（1月1日から7月27日まで）

- ・令和6年同期間と同様に、魚とり・釣り中の事故が多い。

行為別	令和7年	令和6年
水泳中	2人	3人
ボート遊び	5人	2人
水遊び	4人	2人
魚とり・釣り	8人	6人
通行中	0人	2人
救助中	0人	2人
シュノーケリング	2人	0人
スキューバダイビング	3人	0人
サーフィン	1人	0人
その他	1人	3人

合計	26人	20人
----	-----	-----

※令和7年の状況は速報値

3 水難事故防止強化月間について

- ・ 昨年は7、8月の2か月間に18件の水難事故が発生。

提供日 2025/07/31
タイトル 水難事故多発警報（伊豆地域）の発令
担当 危機管理部 消防保安課
連絡先 静岡県水難事故防止対策協議会事務局
（消防保安課 産業保安班）
TEL 054-221-2269



－ 危機管理情報 －

「水難事故多発警報（伊豆地域）」を 発令します！

水の事故に注意しよう！

令和7年7月20日（日）から7月26日（土）までの1週間に、本県伊豆地域において6件の水難事故（死亡者1人、負傷者1人、無事救出者4人）が発生したため、静岡県水難事故防止対策協議会は、令和7年7月31日（木）から8月6日（水）までの間、「水難事故多発警報（伊豆地域）」を発令します。

水の事故を未然に防止するために、「水の事故を防ぐための注意事項」に御留意ください。

- 1 名称 水難事故多発警報
- 2 対象地域 静岡県伊豆地域
（熱海市、伊東市、下田市、伊豆市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町の10市町）
- 3 期間 令和7年7月31日（木）から8月6日（水）まで
- 4 発令の根拠
水難事故多発警報等発令要綱
第5（2）警報 イ 地域警報
「地域的に水難事故が異常に多発しているとき」による。

※「地域的（伊豆、東部、中部、西部）に異常に多発」とは、単一地域又は複数地域において、水難事故が1週間でおおむね2件を超え、かつ、次の計算方法に基づいて算出した点数の合計がおおむね6点を超えた場合。
・死亡者・行方不明者は1名につき各2点
・負傷者・無事救出者は1名につき各1点

〈水の事故を防ぐための注意事項〉

- 1 危険な場所には近づかない。
- 2 飲酒后、睡眠不足、疲労時等の体調不良時には水に入らない。
- 3 自分の体力、技術を過信しない。
- 4 子供から目を離さない。
- 5 海水浴場、プールなどではルールを守る。
- 6 気象状況に注意し、悪天候時は水場に近づかない。
- 7 魚釣りやボートに乗る時は必ずライフジャケットを着用する。

【参考】

1 県内全域の水難事故発生状況（1月1日から7月27日まで）

年	月	発生件数（件）	死亡者（人）	行方不明者（人）	負傷者（人）	無事救出者（人）	事故者総数（人）
令和7年	1月～5月	9	4	1	1	6	12
	6月	5	2	0	2	1	5
	7月 (27日まで)	9	3	0	1	5	9
	合計	23	9	1	4	12	26
令和6年	1月～5月	7	4	0	1	2	7
	6月	6	1	0	2	4	7
	7月 (27日まで)	6	2	1	1	2	6
	合計	19	7	1	4	8	20

※令和7年の状況は速報値。

2 県内全域の行為別水難事故発生状況（1月1日から7月27日まで）

行為別	令和7年	令和6年
水泳中	2人	3人

ボート遊び	5人	2人
水遊び	4人	2人
魚釣(採)り	8人	6人
通行中	0人	2人
救助中	0人	2人
シュノーケリング	2人	0人
スキューバダイビング	3人	0人
サーフィン	1人	0人
その他	1人	3人
合計	26人	20人

※令和7年の状況は速報値。

3 伊豆地域の水難事故発生状況(1月1日から7月27日まで)

- ・令和7年は、13件の事故が発生し、死亡者5人、行方不明者1人、負傷者2人、無事救出者6人。
- ・令和6年同期間と比較すると、発生件数、事故者総数ともに増加。
- ・7月に入り事故が多発。

〈水難事故発生状況〉

年	月	発生件数(件)	死亡者(人)	行方不明者(人)	負傷者(人)	無事救出者(人)	事故者総数(人)
令和7年	1月～5月	5	2	1	1	2	6
	6月	1	1	0	0	0	1
	7月 (27日まで)	7	2	0	1	4	7
	合計	13	5	1	2	6	14
令和6年	1月～5月	4	3	0	0	1	4
	6月	3	0	0	2	1	3
	7月 (27日まで)	4	1	1	1	1	4
	合計	11	4	1	3	3	11

※令和7年の状況は速報値。

4 伊豆地域の行為別水難事故発生状況(1月1日から7月27日まで)

- ・魚釣(採)りの事故が昨年と同様に最も多い。

行為別	令和7年	令和6年
水泳中	2人	1人
ボート遊び	1人	2人
水遊び	2人	0人
魚釣(採)り	5人	5人
救助中	0人	1人
シュノーケリング	2人	0人
スキューバダイビング	2人	0人
その他	0人	2人
合計	14人	11人

※令和7年の状況は速報値。

5 警報発令に至った伊豆地域の水難事故発生状況(7月20日～7月26日)

地域	発生件数(件)	死亡者(人)	行方不明者(人)	負傷者(人)	無事救出者(人)	事故者総数(人)
伊豆	6	1	0	1	4	6

6 水難事故多発警報の発令状況

- ・今年初の水難事故多発警報を発令。
(昨年は通年で発令なし。令和5年は全県警報1回、地域警報1回。)

年	警報種別	発令期間
令和5年	地域警報	8月31日～9月6日
令和5年	全県警報	9月6日～9月12日

提供日 2025/07/31
タイトル カムチャツカ半島付近の地震による被害状況について【第6報】(7月31日14時00分現在)
担当 危機管理部 危機対策課
連絡先 静岡県危機報道官
TEL 054-221-3594



下線部：前報からの追加・変更箇所

※被害状況報告については、特段の事案が発生しない限りは、本報告をもって最終報といたします。

1 概況

(1) カムチャツカ半島付近の地震の概要

- 発生時間：令和7年7月30日(水) 08時25分頃
- 震源地：カムチャツカ半島付近
(北緯52.2度 東経160.0度、深さ不明(速報値))
- 規模：M 8.7(速報値)

(2) 津波警報等の発表状況

- 7月30日 08:37 津波注意報(気象庁発表)

第1波到達予想時刻	7月30日 11時30分
予想される津波の高さ	1m

- 7月30日 09:40 津波警報(気象庁発表)

第1波到達予想時刻	7月30日 11時30分
予想される津波の高さ	3m

- 7月30日 18:30 津波注意報(気象庁発表)

予想される津波の高さ	1m
------------	----

- 7月31日 10:45 津波注意報解除(気象庁発表)

(3) 県内の津波の観測状況(最大波)(31日10時46分現在)

観測所	津波の高さ	時刻
沼津市内浦	0.4m	30日21時48分
南伊豆町手石港	0.5m	30日21時40分
下田港	0.6m	31日00時06分
伊東	0.2m	30日11時46分
焼津	0.3m	30日17時32分
御前崎	0.4m	30日21時50分

2 人的・物的被害の状況 なし

3 避難情報等の発表状況

情報種別	地域局	市町	対象	解除時刻
避難指示 (警戒レベル4)	賀茂	下田市	解除	30日19時00分
		東伊豆町	解除	30日19時15分
		南伊豆町	解除	30日18時30分
		松崎町	解除	30日19時00分
	東部	沼津市	解除	31日8時30分
		熱海市	解除	30日19時00分
		伊東市	解除	30日18時53分
		富士市	解除	30日18時54分
	中部	伊豆市	解除	30日18時50分
		静岡市	解除	30日18時30分
		焼津市	解除	30日18時39分
	西部	牧之原市	解除	30日19時00分
		浜松市	解除	30日18時39分
		磐田市	解除	30日18時30分
		掛川市	解除	30日19時07分
	御前崎市	解除	30日18時30分	

4 避難所の開設状況(31日11時30分現在)

地域局	市町	箇所数(最大)	主な場所	世帯数(最大)	人数(最大)
賀茂	下田市	0箇所 (6箇所)	閉鎖	0 (12)	0 (621)
	南伊豆町	0箇所 (4箇所)	閉鎖	0 (73)	0 (100)
	東伊豆町	0箇所 (7箇所)	閉鎖	0 (不明)	0 (11)
	河津町	0箇所 (3箇所)	閉鎖	0 (0)	0 (0)
	松崎町	0箇所 (6箇所)	閉鎖	0 (不明)	0 (166)
東部	沼津市	0箇所 (32箇所)	閉鎖	0 (不明)	0 (1,061)
	熱海市	0箇所 (8箇所)	閉鎖	0 (28)	0 (29)
	伊東市	0箇所	閉鎖	0	0

		(7箇所)		(109)	(152)
	富士市	0箇所 (4箇所)	閉鎖	0	0 (161)
	伊豆市	0箇所 (6箇所)	閉鎖	0 (不明)	0 (275)
中部	静岡市	0箇所 (61箇所)	閉鎖	0 (不明)	0 (2,600)
	焼津市	0箇所 (26箇所)	閉鎖	0 (不明)	0 (954)
	牧之原市	0箇所 (5箇所)	閉鎖	0 (不明)	0 (129)
	吉田町	0箇所 (1箇所)	閉鎖	0 (不明)	0 (20)
西部	浜松市	0箇所 (15箇所)	閉鎖	0 (不明)	0 (804)
	磐田市	0箇所 (8箇所)	閉鎖	0 (不明)	0 (629)
	掛川市	0箇所 (9箇所)	閉鎖	0 (46)	0 (289)
	湖西市	0箇所 (2箇所)	閉鎖	0 (不明)	0 (55)
	御前崎市	0箇所 (19箇所)	閉鎖	0 (不明)	0 (147)
計	0市町	0箇所		0	0
参考： 最大時	14市5町	229箇所		不明	8,203

5 ライフライン等の状況

種別	状況
鉄道	<ul style="list-style-type: none"> ・JR東海道線：平常運転 ・JR伊東線：平常運転 ・伊豆急行：平常運転 ・静岡鉄道：平常運転 ・天竜浜名湖鉄道：平常運転
航空機・船舶等	<ul style="list-style-type: none"> ・駿河湾フェリー：機関整備のため全便欠航 ・初島リゾートライン：熱海発31日12時便より平常運航 ・伊豆クルーズ：欠航 ・東海汽船：欠航 ・神新汽船：欠航
電力	<p>(浜岡原子力発電所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常の体制において、潮位等のパラメータを注視している。 ・30日は屋外作業を中断したが、津波警報が津波注意報に切り替わったことに伴い、31日は通常どおり実施する。 ・施設に異常なし。放射線の値に異常なし。
国道・県道	<ul style="list-style-type: none"> ・(国) 149号(静岡市清水区羽衣橋～清水区築地町) 通行止解除 ・(国) 150号(静岡市清水区築地町～駿河区中島) 通行止解除 ・(国) 414号(沼津市下香貫～伊豆の国市北江間) 通行止解除 ・(国) 414号(獅子浜)の陸間閉鎖(11:15)解除 ・(一) 佐倉御前崎港線(御前崎市中原～下岬) 通行止解除 ・清水港袖師臨港道路 通行止解除 ・(国) 1号B P(清水区庵原交差点～富士市五貫島) 通行止解除 ・(国) 1号(旧道)(清水区大曲～清水区興津中町) 通行止解除 ・(国) 52号(清水区谷津町～清水区興津中町) 通行止解除

6 配備体制

(1) 県

- ・7月30日17時15分に災害警戒本部を設置
- ・7月31日10時15分に情報収集体制へ移行
- ・7月31日13時40分に情報収集体制を廃止

(2) 災害救助法の適用

適用市町	法適用日	備考
下田市、東伊豆町、沼津市、伊東市、富士市、伊豆市、静岡市、磐田市	7月30日	災害救助法施行令第1条第1項第4号適用

(3) 市町

地域局・市町	現在の体制 (ピーク時の体制)	地域局・市町	現在の体制 (ピーク時の体制)
賀茂	下田市 廃止 (災害対策本部)	中部	静岡市 廃止 (災害対策本部)
	東伊豆町 廃止 (災害対策本部)		焼津市 廃止 (災害対策本部)
	河津町 廃止 (事前配備)		藤枝市 廃止 (事前配備)
	南伊豆町 廃止 (事前配備)		牧之原市 廃止 (災害対策本部)
	松崎町 廃止 (災害対策本部)		吉田町 廃止 (災害対策本部)
	西伊豆町 廃止 (災害対策本部)		浜松市 廃止 (事前配備)
沼津市 廃止 (災害対策本部)	磐田市 廃止 (災害警戒本部)		廃止

東部	熱海市	(災害対策本部) 廃止	西部	掛川市	(事前配備) 廃止
	伊東市	(災害対策本部)		袋井市	(災害対策本部)
	富士市	(災害対策本部) 廃止		湖西市	(事前配備) 廃止
	伊豆市	(災害対策本部) 廃止		御前崎市	(災害対策本部) 廃止

7 対策

(1) 県

- ・津波注意報解除に伴い、県交通基盤部管理水門・樋門・陸閘の常時閉鎖施設を除く施設の開放作業を進める。

提供日 2025/07/31
タイトル 【参加者募集】ネパールの高度人材と県内企業との就職面接会を開催します！
担当 企画部 地域外交課
連絡先 地域外交戦略班
TEL 054-221-2309



**【参加者募集】ネパールの高度人材と
県内企業との就職面接会を開催します！**

県では、人口減少や少子高齢化による人手不足の影響を受ける県内企業の人材採用を支援するため、海外高度人材（大学、大学院等を卒業、あるいは卒業見込みで、「技術・人文知識・国際業務」の在留資格を取得可能な者）と県内企業との就職面接会を行っています。

以下により、ネパール人材を対象とした第1回目の就職面接会を開催いたしますので、御関心のある企業様におかれましては、是非御参加ください。

日時	2025年9月27日（土） 10時から16時
会場	静岡商工会議所 静岡事務所会館403、404会議室 （静岡市葵区黒金町20-8 静岡駅北口から徒歩5分）
方法	ネパール在住人材とはオンライン（Zoom）、国内在住人材とは対面で面接
参加費・成功報酬	無料
申込期限	2025年9月5日（金）
事業詳細・申込み	事業の詳細、お申し込みは以下のURLからお願いいたします。 https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/kokusaikoryu/kaigaikoryu/1045997/1049364/1076630.html

<ネパールについて>

- ・国籍別県内留学生が最多（34.6%（R6.5.1現在））であるほか、国籍別県内外国人労働者数の対前年増加率も上位（前年比42.9%増で2位（R6.10末現在）（出典：静岡県の「外国人雇用状況」の届出状況まとめ（静岡労働局））であるなど、外国人材採用の面で高いポテンシャルを有していると考えています。

<参考：R7インド・ネパール面接会>

- ・順次、県内会場において、インド、ネパールの高度人材との面接会を複数回行います（決定次第お知らせします）。
- ・8月には、インド、ネパールの現地大学と連携し、県による現地学生向け説明会を開催し、現地学生へのPRを行います。

提供日 2025/07/31
 タイトル 景気動向指数は足踏みを示す～静岡県景気動向指数（令和7年5月分）～
 担当 企画部 統計活用課
 連絡先 管理・普及班
 TEL 054-221-2298



(要旨)

令和7年5月分

1 景気の基調判断

- ・景気動向指数（CI一致指数）は、足踏みを示している。
- ・寄与度については、生産関係の鉱工業生産指数（総合）がプラスに寄与している。また、個人消費関係の百貨店・スーパー販売額がマイナスに寄与している。

2 CIの各指数の変化

- ・一致指数は、3.3ポイント上昇（2か月連続で上昇）
- ・先行指数は、1.3ポイント上昇（2か月連続で上昇）
- ・遅行指数は、前月と比較し横ばい

(注) CI(コンポジット・インデックス)…主として景気変動の大きさやテンポ（量感）を測定することを目的としている。指標ごとの変化量を平均し、累積した上で基準年（令和2年）を100とした指数で表す。

(参考) 直近6か月間の景気動向(本県及び全国)

年	月	景気動向指数		参考: 日本銀行	
		静岡県	内閣府	最近の静岡県金融経済の動向 (日銀静岡支店)	地域経済報告 (日銀本店)
R7	5月	足踏み	下げ止まり	一部に弱めの動きみられるが、緩やかに回復している	4月の東海地方は、「緩やかに回復している」
	4月	足踏み	下げ止まり	一部に弱めの動きみられるが、緩やかに回復している	
	3月	足踏み	下げ止まり	一部に弱めの動きみられるが、緩やかに回復している	1月の東海地方は、「緩やかに回復している」
	2月	足踏み	下げ止まり	一部に弱めの動きみられるが、緩やかに回復している	
	1月	足踏み	下げ止まり	緩やかに回復している	
R6	12月	足踏み	下げ止まり	緩やかに回復している	10月の東海地方は、「緩やかに回復している」

(概要)

1 直近6か月間のCI一致指数の推移

CI一致指数	単月	R6年12月	R7年1月	2月	3月	4月	5月
		(前月差)	113.9	118.3	118.8	115.1	115.8
CI先行指数	単月	114.6	115.8	117.0	117.4	116.6	116.7
	(前月差)	△ 0.3	1.2	1.2	0.4	△ 0.8	0.1
CI遅行指数	単月	115.0	115.7	115.9	115.8	116.0	116.6
	(前月差)	△ 0.4	0.7	0.2	△ 0.1	0.2	0.6
CI先行指数	単月	116.3	123.5	120.1	115.9	120.8	122.1
	(前月差)	△ 10.5	7.2	△ 3.4	△ 4.2	4.9	1.3
CI遅行指数	単月	109.0	110.1	110.7	110.8	111.0	111.0
	(前月差)	0.6	1.1	0.6	0.1	0.2	0.0

2 CI一致指数単月の前月差(3.3ポイント)に対する寄与度

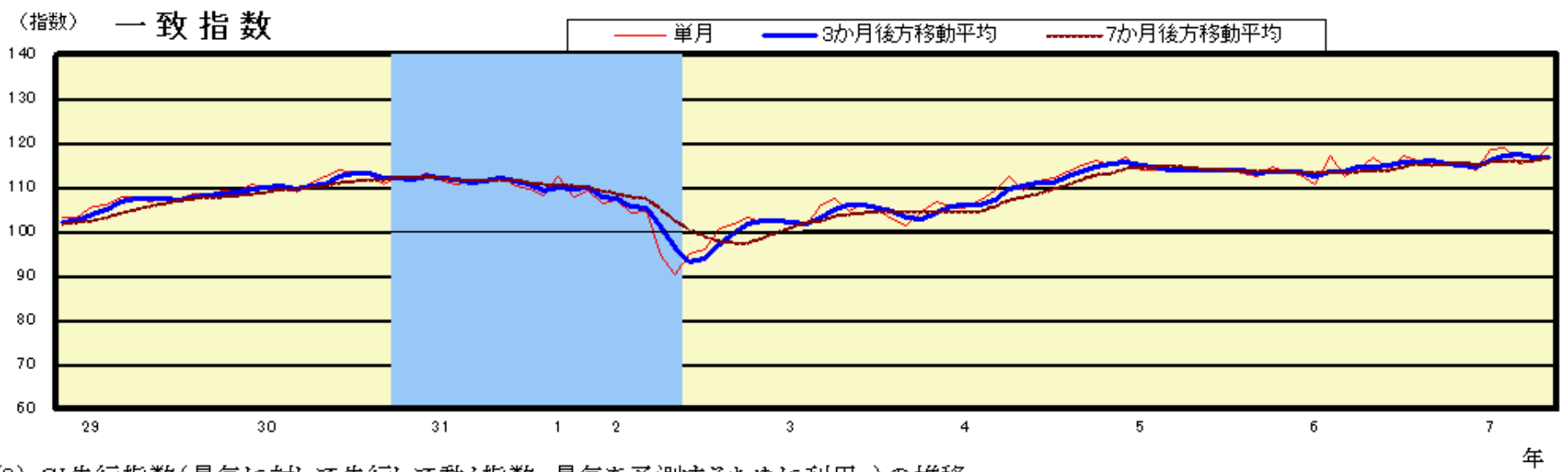
寄与度がプラスの指標	寄与度①	寄与度がマイナスの指標	寄与度②	①+②
鉱工業生産指数(総合)	1.21	百貨店・スーパー販売額	△ 0.41	3.3
輸入通関実績(清水港分)	0.93	有効求人数(除学卒パート)	△ 0.29	
人件費比率(製造業)(逆サイクル)	0.91			
鉱工業消費財出荷指数	0.58			
第3次産業活動指数(総合)	0.34			

3 CI各系列の年別推移

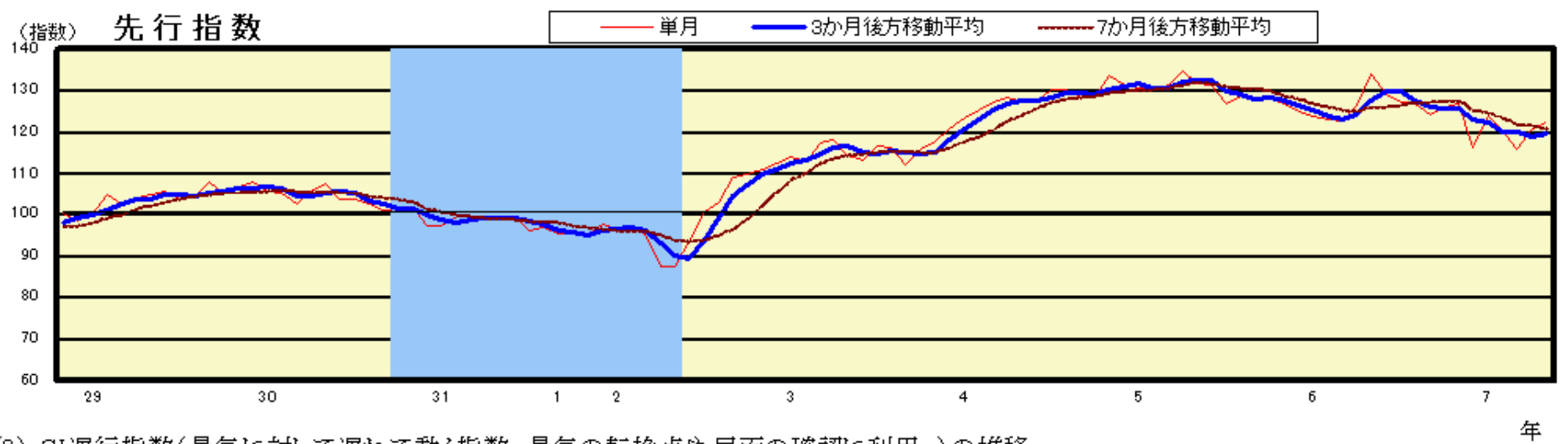
対象期間：平成28年11月から令和7年5月

基準年：令和2年

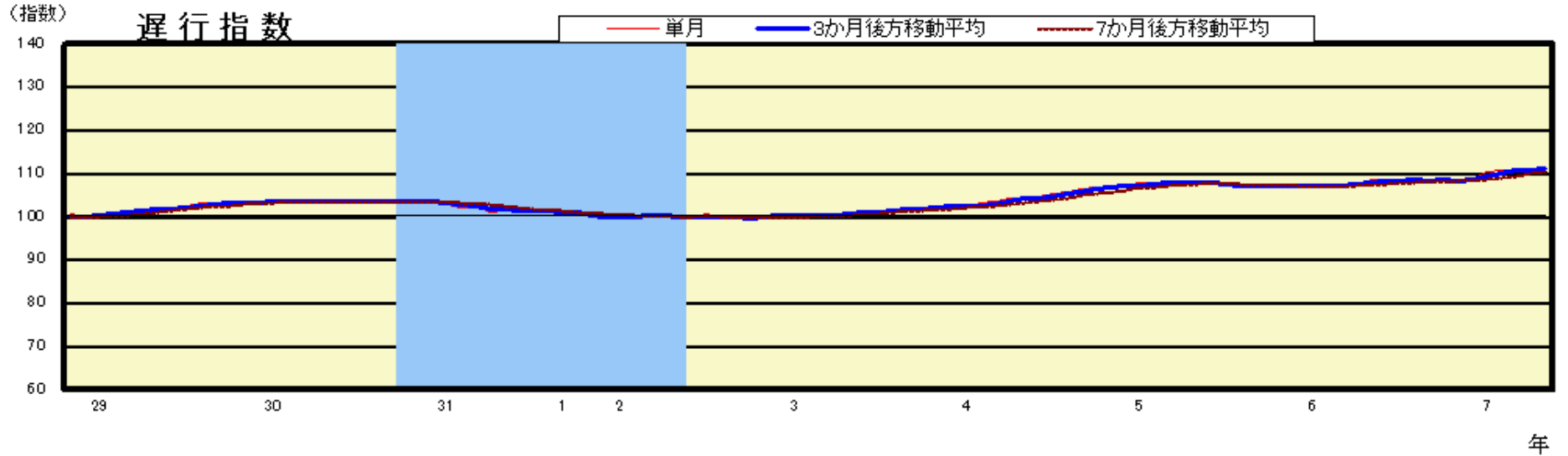
(1) CI一致指数(景気に対してほぼ一致して動く指数。景気の状態把握に利用。)の推移



(2) CI先行指数(景気に対して先行して動く指数。景気を予測するために利用。)の推移



(3) CI遅行指数(景気に対して遅れて動く指数。景気の転換点や局面の確認に利用。)の推移



基調判断		定義	基準
①改善		景気拡張の可能性が高いことを示す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方移動平均が上昇 ・当月の前月差の符号がプラス
②足踏み		景気拡張の動きが足踏み状態になっている可能性が高いことを示す。	・3か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスに変化し、マイナス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がマイナス
③局面変化	上方への局面変化	事後的に判定される景気の谷が、それ以前の数か月にあった可能性が高いことを示す。	・7か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスに変化し、プラス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がプラス
	下方への局面変化	事後的に判定される景気の山が、それ以前の数か月にあった可能性が高いことを示す。	・7か月後方移動平均(前月差)の符号がマイナスに変化し、マイナス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がマイナス
④悪化		景気後退の可能性が高いことを示す。	・原則として3か月以上連続して、3か月後方移動平均が下降 ・当月の前月差の符号がマイナス
⑤下げ止まり		景気後退の動きが下げ止まっている可能性が高いことを示す。	・3か月後方移動平均(前月差)の符号がプラスに変化し、プラス幅(1か月、2か月または3か月の累積)が1標準偏差分以上 ・当月の前月差の符号がプラス

標準偏差

前月差	2.40
3か月後方移動平均	1.22
7か月後方移動平均	0.82

※当月の基調判断は右文の注に該当 注：①～⑤に該当しない場合は、前月の基調判断を継続する。

※各グラフの色付き部分は、景気の後退期を示す。

詳しくは「統計センターしずおか」(<http://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/15-010/index.html>)を御覧ください。

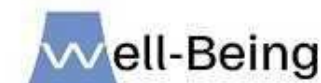
提供日 2025/07/31

タイトル 定期給与4か月ぶりに前年同月を上回る 毎月勤労統計調査地方調査結果(令和7年5月分)

担当 企画部 統計活用課

連絡先 商工・経済班

TEL 054-221-2246



幸福度日本一の静岡県

令和7年5月分の静岡県の賃金、労働時間、雇用の動きについて調査結果を公表する。
(事業所規模5人以上、調査産業計)

1 賃金

1人平均月間定期給与(所定内給与+超過労働給与)は271,513円、名目賃金指数(定期給与)は107.5で、前年同月比0.9%増と4か月ぶりに前年同月を上回った。

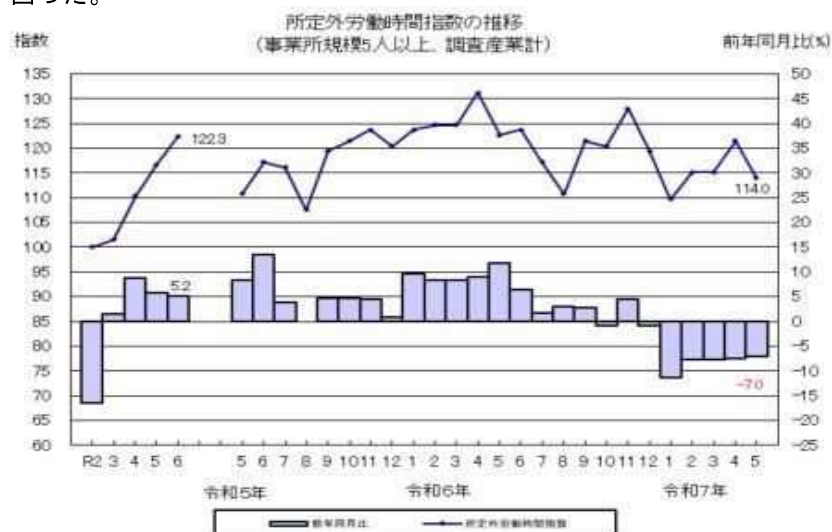
実質賃金指数(定期給与)は95.0で、前年同月と比べて2.8%減と12か月連続で前年同月を下回った。



2 労働時間

1人平均月間所定外労働時間は10.6時間、所定外労働時間指数は114.0で、前年同月比7.0%減と6か月連続で前年同月を下回った。

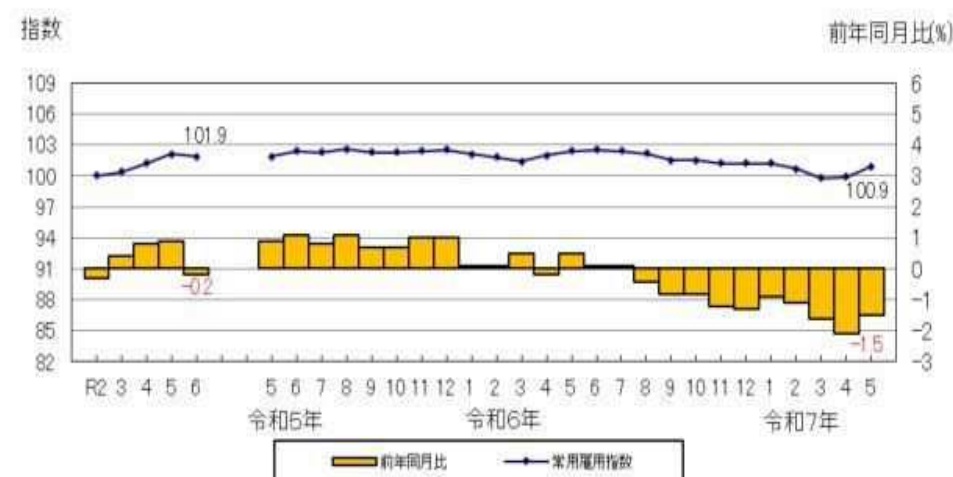
常用労働者の約3割を占める製造業の所定外労働時間は11.4時間、所定外労働時間指数は100.0で、前年同月比13.0%減と7か月連続で前年同月を下回った。



3 雇用

本月末常用労働者数は1,423,293人、常用雇用指数は100.9で、前年同月比1.5%減と10か月連続で前年同月を下回った。なお、パートタイム労働者比率は30.7%で、前年同月差1.7ポイント増と5か月連続で前年同月を上回った。

常用雇用指数の推移
(事業所規模5人以上、調査産業計)



<参考>

- 事業所規模30人以上の結果(調査産業計)
 - 定期給与は294,595円で、前年同月比3.1%増と26か月連続で前年同月を上回った。
 - 所定外労働時間は12.5時間で、前年同月比4.6%減と2か月連続で前年同月を下回った。
 - 常用労働者数は874,741人で、前年同月比2.9%減と16か月連続で前年同月を下回った。

2 事業所規模別定期給与、所定外労働時間及び常用労働者数

事業所規模5人以上

産業	定期給与			所定外労働時間			常用労働者数		
	実数	指数(名目)	前年同月比	実数	指数	前年同月比	実数	指数	前年同月比
	円		%	時間		%	人		%
調査産業計	271,513	107.5	0.9	106	114.0	-7.0	1,423,293	100.9	-1.5
製造業	326,693	111.7	0.3	11.4	100.0	-13.0	379,257	98.6	-1.5
卸売業、小売業	222,568	103.8	-3.2	6.2	105.1	-15.0	226,515	97.7	-1.0
医療、福祉	246,316	93.4	-4.0	4.7	79.7	0.0	206,043	104.5	-1.1

事業所規模30人以上

産業	定期給与			所定外労働時間			常用労働者数		
	実数	指数(名目)	前年同月比	実数	指数	前年同月比	実数	指数	前年同月比
	円		%	時間		%	人		%
調査産業計	294,595	107.1	3.1	12.5	120.2	-4.6	874,741	100.3	-2.9
製造業	344,283	110.3	1.4	12.4	100.0	-9.5	308,775	99.1	-1.8
卸売業、小売業	227,401	104.3	5.0	5.4	79.4	-20.6	90,801	95.9	-2.5
医療、福祉	270,626	90.2	-1.7	6.1	88.4	0.0	126,991	101.2	-3.5

<利用上の注意>

(1) この調査結果の数値は、調査事業所からの報告を基にして、本県の事業所規模5人以上のすべての事業所に対応するよう復元して算定したものである。

(2) 現在の基準年は令和2年であり、指数は令和2年平均を基準とする。

(3) 令和6年1月分において、推計に用いる母集団労働者数の更新作業（ベンチマーク更新）を実施した。賃金、労働時間及びパートタイム労働者比率の令和6年（1月分以降）の前年同月比等については、令和5年にベンチマーク更新を実施した参考値を作成し、この参考値と令和6年の値を比較することにより算出しているため、指数から算出した場合と一致しない。また、常用雇用指数及びその前年同月比等は、過去に遡って改訂しているが、それに伴い、基準年（令和2年）の常用雇用指数が100となるように、令和6年5月分より、常用雇用指数を過去に遡って改訂し、令和6年1月から令和6年4月までの伸び率についても、改訂後の指数で再計算している。

詳しくは「統計センターしずおか」 (<https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/12-040/index.html>) を御覧ください。



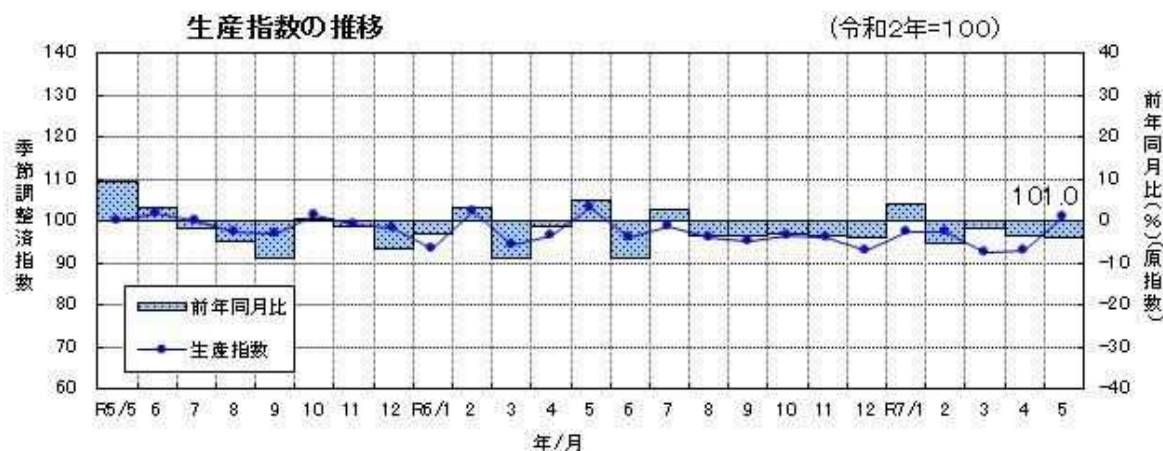
0731toukeikatsuyo2.pdf

提供日 2025/07/31
 タイトル 生産・出荷ともに対前月比で上昇
 静岡県鉱工業指数（令和7年5月分速報）
 担当 企画部 統計活用課
 連絡先 商工・経済班
 TEL 054-221-2240



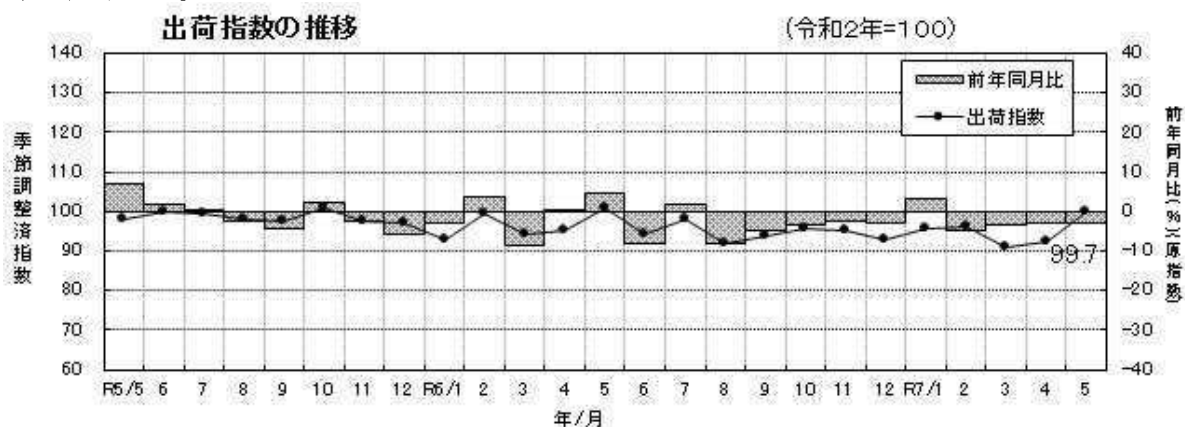
1 生産指数の動き

令和7年5月の鉱工業生産指数(季節調整済:令和2年=100)は101.0となり、前月比は8.7%増と2か月連続して上昇した。
 また、前年同月比(原指数)は4.0%減と4か月連続して前年を下回った。
 業種別(季節調整済指数)にみると、輸送機械、食料品・たばこ、汎用・生産用・業務用機械等が上昇する一方、窯業・土石製品、木材・木製品、繊維等が低下した。



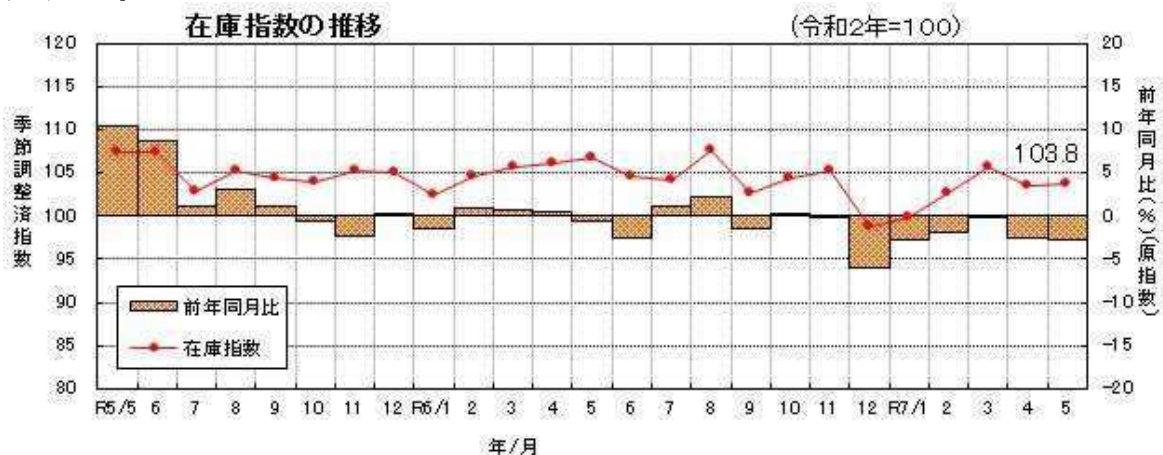
2 出荷指数の動き

令和7年5月の鉱工業出荷指数(季節調整済:令和2年=100)は99.7となり、前月比は7.8%増と2か月連続して上昇した。
 また、前年同月比(原指数)は2.8%減と4か月連続して前年を下回った。
 業種別(季節調整済指数)にみると、輸送機械、食料品・たばこ、化学等が上昇する一方、汎用・生産用・業務用機械、繊維、木材・木製品等が低下した。



3 在庫指数の動き

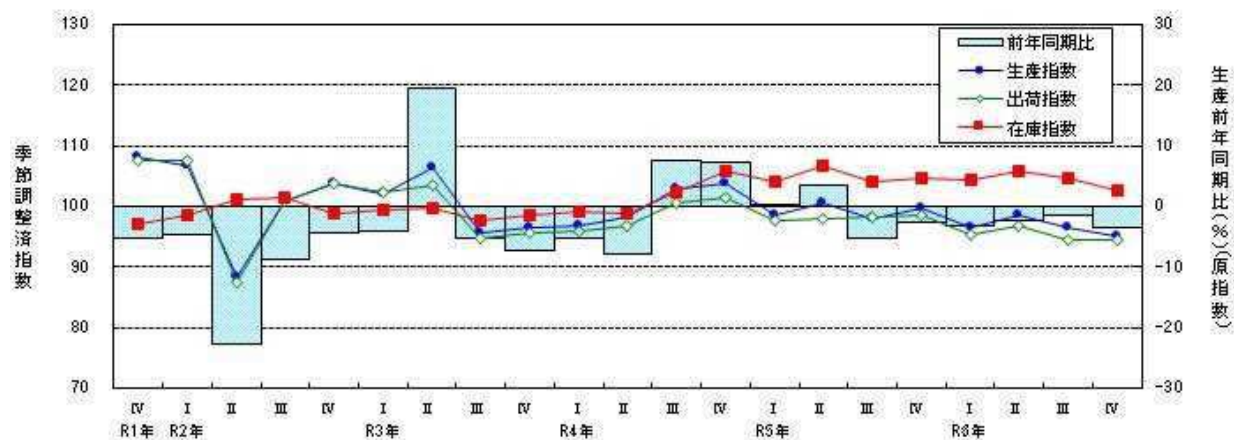
令和7年5月の鉱工業在庫指数(季節調整済:令和2年=100)は103.8となり、前月比は0.3%増と2か月ぶりに上昇した。
 また、前年同月比(原指数)は2.8%減と7か月連続して前年を下回った。
 業種別(季節調整済指数)にみると、輸送機械、汎用・生産用・業務用機械、繊維等が上昇する一方、食料品・たばこ、電気機械、化学等が低下した。



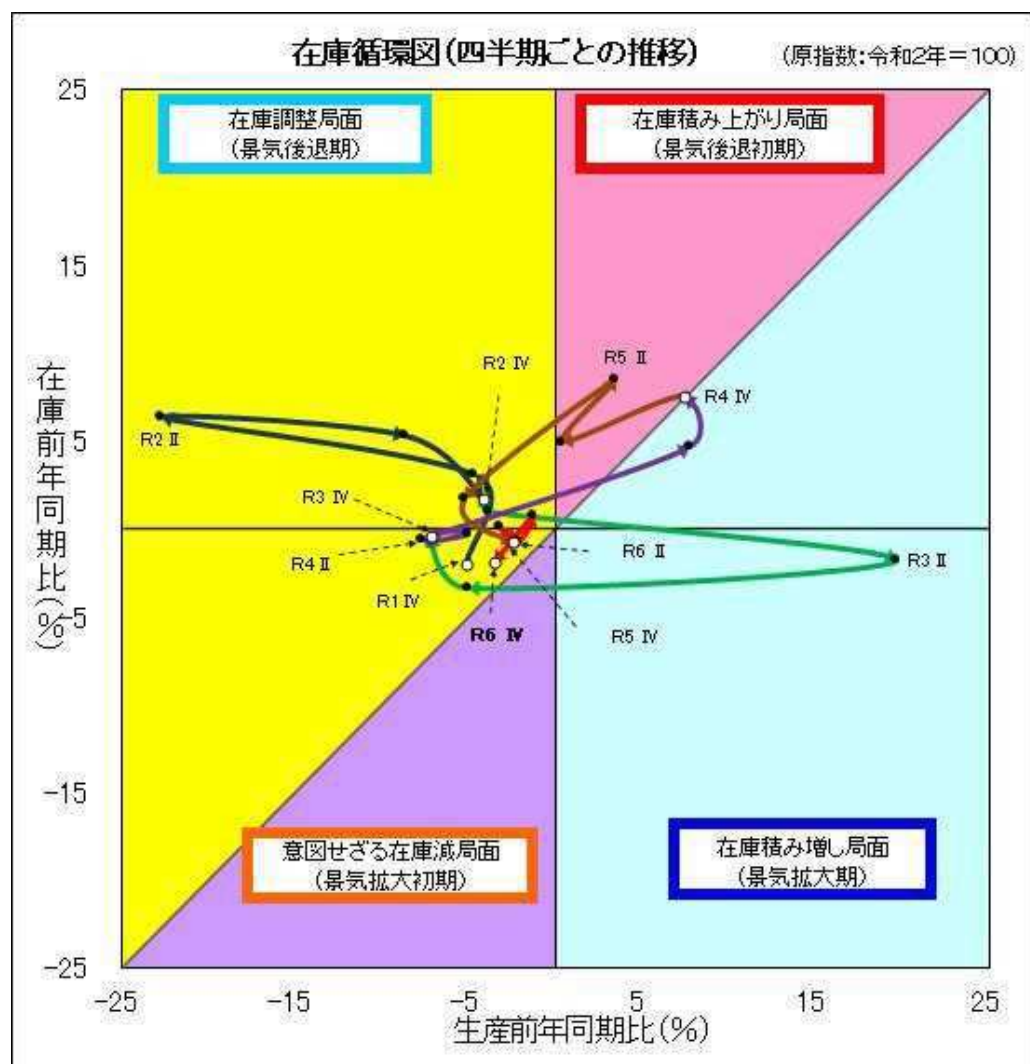
<参考> 四半期推移及び在庫循環図

鉱工業指数の四半期推移

(令和2年=100)



在庫循環図



- ・ 在庫積み増し局面 (景気拡大期)
需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- ・ 在庫積み上がり局面 (景気後退初期)
供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ・ 在庫調整局面 (景気後退期)
適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- ・ 意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)
需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。

詳しくは「統計センターしずおか」(<https://toukei.pref.shizuoka.jp/chosa/07-040/index.html>)を御覧ください。